滿洲日報
十月十七日發行

リ卿報告書に對する蔣、汪の意見相違
支那側の態度決定遲る

【南京十六日發】リツトン報告書に關する支那側の對策につき漢口に赴き蔣介石と協議を遂げた外交部長羅文幹は本日飛行機で歸京したが、午後四時から外交部において外交特別委員會を開き蔣介石の意見につき協議するところあつた、上海に赴き汪精衛と會見リツトン報告書に對する意見を聞くと語つたが羅文幹の口吻より察すれば蔣介石、汪精衛兩者の意見には相當大なる相違あつて特別外交委員會は板挾みの形となつて居り、結局支那政府の態度決定にはなほ時日を要する如くである

滿洲の法權撤廢方針
滿鐵附屬地は保留しやう

日本政府の滿洲國治外法權撤廢に關しては大體において滿洲國の要求を容れ、近くこれを斷行せんとする意思を有してゐることは瞭かであるが、先般遲司法總長及び阿比留總務司長の赴奉により愈々これが鮮明となり、現在では只時期とその方法の……

……華民國に對して法權撤廢を肯じなかつた日本政府の斷行により滿洲國の地位が一躍高められたと同時にこれは對外的に非常なる影響を與へ列國の對滿承認問題にも間接的な促進運動にもなるわけでまた確報によればロシアは日本政府の撤廢に多大の好感を有つてゐるが如くで滿露國交も新轉換が來るものと觀られてゐる【新京電話】

……の撤廢方針は滿鐵附屬地を保留するもの丶如くである、之は日本政府の撤廢條件であり且つ滿洲國政府の希望するところであり、今後滿洲國高等法院又は最高法院には日本の優良司法官が輸入される筈で、嚴正なる點において世界に誇るに足る日本司法官の輸入は從來の惡質不良なる司法官に惱まされてゐた滿洲國に一新紀元を劃するわけである、滿洲國が完全に獨立國として日本と對等なる地位になることは今や確定的なるものであるが、二十年來中……

國賓として御待遇の聖旨を承つて感激
謝訪日答禮專使のメツセージ

【東京十七日發】謝介石は談話の形式で左のメツセーヂを發した
私は今度お國へ答禮專使として參りました、今朝神戸に着いて畏れ多くも**日本皇室より私に對し國賓として遇せられるとの聖旨を承つて感激實に恐懼に堪へませぬ**、滿洲國は建國以來凡ゆる方面においてお國朝野の御援助を受け、漸く今日建國したものです、然もお國は先月列國に率先して承認して下さいまして、滿洲國が國際團體の一員となつたのであります、お國の恩德と功勞は詢に尊いもので、加ふるに今日御禮のため參つた私に國賓を以てされるとの事恩德厚情を施す**大國の襟度は、他の世界各國の好模範**とすべきであると存じます、お國が東洋において牛耳を執る又偶然ではありませぬ、謙讓の治道を以てやつて行かれるお國の愈々隆盛なるは火を睹るより明かであります

謝答禮使神戸着
我官民數千名出迎ふ

【神戸特電十七日發】滿洲國訪日答禮使謝介石氏一行を乘せたうらる丸は今朝八時神戸に入港した、これよりさき七時半うらる丸はメーンマストに日滿兩國旗をくつきりと朝霧の間に揚げながら岸壁に近づく、官民數千の萬歲の聲は神戸港頭を搖がす、モーニングの瀟洒たる姿の謝總長一行と共に甲板に現はれるや萬歲のどよめきは耳をつんざくばかりだ、謝總長は滿洲國旗を右手に打振りつ丶滿鐵に笑みをたたえながらこれに答へる傍らには出迎への鮑駐日代表の快活な顏も見られた、▲時上陸直にオリエンタルホテルに向ふ、沿道には神戸各小中女學生、青訓、婦人團等十萬の出迎へあり、一行の自動車は日滿兩國旗のトンネルを縫つてホテルに到つた、なほ一行は午後二時ホテル出發、六甲山へドライヴをなし同九時臨時仕立列車にて神戸驛發東上した

明朝晴の入京

【東京十七日發】滿洲國答禮專使謝介石氏は十七日午後九時神戸發十八日午前九時二十五分東京驛着晴れの入京をすることゝなつた、この朝宮中では東京驛まで一木宮相、內田外相、林式部長官、香阪東京府知事、永田東京市長をして思召による出迎へをなさしめる外御接伴として土岐子以下十二式部官が遠來の賓客を犒ふことゝなつてゐる、この外プラツトホームには宮中席次第一階大勳位以下侯爵勳一等以上並に勅任官、鮑駐日滿洲國代表等が出迎へ特使は神戸まで出迎へた渡邊式部官の紹介で各出迎へ者に面接挨拶し終つて新井東鐵局長の先導で宮中御差廻しの菊花御紋章入り七臺の自動車に分乘旅館として宮廷御指定の帝國ホテルに入ることゝなつてゐる、當日の行列は警視廳にて自動車、サイドカー各二臺で警衛することになつてゐる

東支鐵長春公所
目下設置の準備中

東支鐵道當局においては滿鐵、滿洲國その他との交涉機關が長春にないため何くれとなく不便を感じつゝあつたが、東支鐵道長春公所を設置することになり、十月初旬同局員宋惟亮氏が開設準備員として來長、富士町三丁目十番地に創設事務所を置き準備中であるがこれが完成と共に奉天に在つた遼寧辦公處も新京に移り合併することゝなつた【新京電話】

奉山鐵路局の整理

奉山鐵路局は經費節減のため十五日車務處及び驛員、乘務員九十六名に停職を命じたが更に第二回の整理を斷行すべく準備中である

第二回文書戰と言論戰愈よ酣
市議戰今や白熱化す

市議政戰は日曜と神嘗祭と二日續く休日に遲れて名乘を擧げた立候補者達も一齊に攻勢に轉じ、市中は衝突また衝突で俄然混戰狀態に陷つた、氣早い出馬者は第二回の文書戰を開始し言論戰方面にも力を入れて物凄い躍進を續け立ち遲れの者も既に第一回の文書戰を終つた、目下の處大內、有馬、石本、鈴木、熊谷、立石などの古强者が何れも苦戰をつゞけ三田、篤井、高塚などの面々も樂觀を許されない形勢にある、新候補では志村、鑑澤、田尻、是恒、田中、林田などの顏觸れが依然旗色振はず、……

聯盟最惡の場合の我海軍の方策
(10)
海軍大佐　中村重一氏講演

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村重一大佐の爲せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（脫退する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

次に今後の上海事件滿洲事變等におきまして非常に我帝國人民の國防に對する觀念が發達したと云ふこと、之は吾々に取つて特に慶賀の至りに堪へない樣に感ぜられます、國防なるものは軍人の專門のものではありません、政治と云ふこと丶政略、所謂政略＝戰略此の總れる樣は實に親密鞏で見ても分らぬ位であります、外交で一生懸命國際聯盟をやつてゐてどの邊で戰爭になるか分らぬ位に密接な關係に在ります、それと同じく國防は軍人の獨占ではなく國民がみな知つて居らなければならないのであります、此非常の際に遭つたことは國家の爲に慶賀に堪へないのであります。

最近になく恤兵金も數百萬圓に上り、飛行機は六十臺、或は七十臺寄附されて居るさうでありますが艦隊への寄附飛行機は七臺で少し少いやうでありますが兎に角飛行機を獻納することが出來たのであります、昨日新聞で見ますと橫須賀の工廠の職工の方々は二日分の日給を割いて海軍機一臺獻上するといふことがありました、私は之を見て淚をほろりとさせました。

曾て日露戰爭の際富士艦名の建造が議會に出ましたとき、明治大帝は御內帑金を御下げ渡しになりました、日本の官吏は月給の一割を削いて出しましたのであの艦は出來たのであります、あの艦が出來た爲に日露戰爭が勝つたと言つても過言でないのであります、此の橫須賀工廠の職工方の獻金は恐らくあの時の日露戰爭當時の富士艦名の二字を思ひ出しました、……

王永江氏を祀る「鐵龕公園落成式」

州內滿洲人が二萬餘金を投じて造られた滿洲人の先輩元奉天省長王永江氏を祀る金州鐵龕公園の落成式は十六日正午より擧行された參列者は遠く奉天から閻市長を始め近く大和田金州民政署長外州內日本側有志數十名、滿洲側より建設委員長たる張大連公議會長曹、金州會長外州內外より數百名公園內には高さ二十尺に達する記念碑を始め王公祠の額を揭ぐる祭殿あつて故氏の德を永へに傳へてゐる定刻王公祠殿の社に參列、金州管內各廟より派遣された僧侶數十名が奏る樂を終ゆれば張本政氏、岩間德也氏等の報告、祭文の朗讀あつて滯りなく祭式を終り、別宴を開いて故人の德を語らひつゝ午後三時盛大裡に終了した【寫眞は式場】

富田氏は近く復黨

【東京十七日發】民政黨は最近の黨の大勢を挽回すべく宇垣、幣原、濱口三氏其他財界有力者の入黨を勸告する一方、國同との提携を策しつゝあつたが、いづれも急速に實現困難なるを以て一時中止の已むを得ないものとみられてゐる、只一つ富田幸次郎氏の復黨に關しては黨內にも希望意見多く過般來松田氏等が富田氏と會見の結果、富田氏も復黨を決意したもの丶如く近く若槻總裁と會見正式復黨をみる事となつた

明年度の豫算總額二十三億に上らん

【東京十七日發】大藏省主計局では目下明年度豫算編成を急いでゐるが、十二億圓に及ばんとする新規要求に對しては査定に相當目子を要するものと見られてゐるが
一、新規事項の要求は眞に緊要已むを得ぬものに限る
二、滿洲事件費については今後の狀勢に應じ別途に詮議する
三、時局に對する應急施設費は本年度豫算を基準として要求すること
四、各省は旣定經費の節約を以て新規事業の財源に當てること
の四大方針を嚴守するはずであるが新規要求容認は陸海軍事費六億七千二百圓を筆頭に約十億圓に達する見込みである、從つて明年度基準豫算を約十三億圓程度と見れば明年度豫算は實に二十三億圓に上る模樣である

街頭に進出する滿鐵社員會は安全第一主義
市議のスローガン

野、石川兩候補は稍好轉したりと雖も陣容整はずの嫌ひがある、十六日夜來の暴風雨で街頭の立看板は大方吹き倒され各選擧事務所では十七日早朝よりこれが手入れに目を廻してゐるが、沙河口大正廣場附近の立看板五六枚は何者かの爲めに切り裂かれ所轄沙河口署では選擧妨害者の仕業として神經を尖らしてゐる

貴院議員團

十六日夜來……

滿蒙の戰慄（129）
直木三十五作　淺枝次朗畫

東邊道の總本據たる通化城を占據す
長谷川巡査部長ら救出さる
唐聚五、十四日逃亡す

東方地區

東邊道各路の戰況は十五日以來俄然進展し、わが高波○團は十五日東邊道兵匪の總本據で匪魁唐聚五が今春以來僞政府を組織して暴威を振つてゐた通化城を完全に占據するに至つた

高波○團の主力は十五日午前十時五十分通化に入城した、邦人は街頭に出て皇軍の入城を歡迎した、匪賊の總頭目唐聚五徐達三は十四日夜密に通化を逃亡したること確實なるも目下の行方は不明である、本年春以來通化事件で執務出來なかつた興津副領事も軍隊と共に入城した、當時より匪賊の手に監禁されてゐた長谷川巡査部長以下五名は無事救出することを得たが、當時監禁された一家六名は匪賊のため拉致された模樣である

中央地區

服部○團主力は豫定の如く前進中で十五日午後嵐山嶺附近で敵の騎兵三百紅槍會約百と交戰し戰鬪の後擊破し、つゞいて東方に向ひ急進中である、敵の遺棄死體三四十、内將校三名及び武器若干を捕獲した、敵は通化より桓仁方面に逃走した模樣であるが、彼等は我が飛行機を極度に恐れ夜間行動しつゝある

南方地區

滿洲國靖安遊擊隊は十五日以來城廠附近にある唐聚五部下約一千の敵に對し西方より砲擊を續行し、十六日正午ごろ敵陣地に進迫した

これに協力するため南方より北進せし皇軍及滿洲國軍は敵の潰背に進出し正午城廠を占領した

その他の南方地區諸兵團は豫定の如く急進中である【奉天電話】

兵匪數千の武裝を解除

滿洲國軍于芷山軍は皇軍と協力し山城鎭、海龍方面一帶の地區を掃匪中であつて既に數千の兵匪の武裝解除を執行した【奉天電話】

佳木斯夜襲の賊匪を擊破
寧古塔でも匪賊擊退

【ハルビン特電十七日發】十四日夜半吉林軍殘黨五百、紅槍會四百は佳木斯にたける我が警備隊を夜襲し來り、我が軍應戰二時間に及び潰走せしめたが、この戰鬪で中山曹長以下戰死五、大隊長中井少佐は右下腹部に爆傷を受け、外五名重傷、輕傷五を出した、また十五日寧古塔における警備隊主力が西南四粁大牡丹方面匪賊討伐に向つた後へ王德林部隊一千來襲、市中に放火し我が留守部隊を襲擊し我が軍少數乍らこれを食ひ止め主力の來着により擊退したが、留守部隊長小島大尉田中特務曹長以下四名戰死し重傷一を出した、尚小島大尉は海林の戰鬪で敵の裝甲列車を分捕つた勇士である

抑留された旅客機爆破

【チチハル特電十七日發】十五日午前六時わが○○機三臺は朝霧の中を決死の○○のため興安嶺を越え遙か西方海拉爾に抑留中の我が旅客機を○○せんため雄々しく出發したが、午後三時半無事任務を果し歸來した、○○氏は微笑しつゝ語る

死の街海拉爾にて南方に向け抑留されつゝある我旅客機目がけて○○なしたるに完全に破壞した

來月から使ふ商船の門司岸壁
除かれる船客の憂鬱

大阪商船大連支店長高見さんの御土産話の一つ、門司における大連定期船の岸壁使用開始、これは大連航路にスッキリした濃い化粧を與へられたやうなもの、お客さんが神戸から滿洲への、大連から神戸への、ともに定期船にのつてフッと一樣に感じた憂鬱は門司における沖待ちだ、ガサツな小蒸汽で「門司行の方はこちらの小蒸汽で…下關行はハイこちらです……」には旅なれたものにも一抹の不快さを味はしたものだ、それが敢て高見さんがいふ如くOSKは年七八萬圓の出費かどうか知らぬが、とにかくピタリと岸壁に船をつけてくれるのだ、そしてタラップをトン〳〵と降りると懷しい內地に第一歩を印する事が出來るのだ、來月の四日から實行されるが、これによつて旅客の受ける利便は大きい【寫眞は門司岸壁】

大連航路門司岸壁繫留區

停車場 商船 水上 N.Y.K 稅關 合同官廳 上屋 倉庫 NO1 NO.2 NO.3 NO4 大連航路

大連初等學校先生の運動會
けふ賑に開催

大連教育會主催の大連初等學校の先生等の運動會は十七日午前九時より大連運動場に於て擧行、この日風速十米、男女の先生たち强風をものともせず短距、長距、スタンドの應援の生徒等が先生達の活躍に拍手を送れば出場の先生これに元氣つけられて活躍チャンスレースに興を湧かした

滿洲里邦人救出に露總領事活動
叛軍に對し交渉開始

【ハルビン特電十七日發】ソウエート總領事スラウツキ氏は十六日午後三時小松原特務機關長を訪問しモスクワ政府から滿洲里スミルノフ領事にあてた訓電の寫しを示し日本人救出については凡ゆる手段を講じ一日も早く安全地帶に移るやう努力するから安心を乞ふと極めて誠意ある通告をなし、なほ東支管理局は日本軍が若し必要とすればいつでも滿洲里までの輸送をする旨を通知して來た

【ハルビン特電十七日發】在滿洲里スミルノフ領事は同地の日本在留民全部の引揚に關して叛軍吳德林相手に交渉を開始した

狀況を調査して最後的態度決定
滿洲里事件と我軍部

【東京十七日發】滿洲里方面邦人二百餘名監禁事件は軍部では蘇聯當局より同方面の情報を得る事に努めてゐる、之がため軍部では我駐露陸軍武官を諸方面に急派滿洲里事件の詳報並に邦人監禁の情況を報告せしめ之により對滿洲里事件の詳報並に邦人監禁の情況を報告せしめ、之により對滿事件の最後的態度を決定せんとしてゐる

ウキンナ騷擾

【ウキンナ十六日發】本日國粹社會黨員が隊伍を組んで市中行列進行中社會主義黨の地方支部門前に向つて數十發を發砲し、即死者四名(國粹社會黨員三名警官一名)負傷者を出したので警官隊は直に社會主義黨支部を襲ひ黨員四十五名を檢擧し武器彈藥を押收した

匪賊齊克線襲擊
わが中山枝隊の猛擊に遭ひ
敵將二名は遂に戰死

【チチハル特電十七日發】十六日午前三時齊克線寧年驛と拉哈間の江橋站は二千名の大刀會匪及び紅槍會匪に襲擊され、驛始め全部掠奪され公安局員十七名武裝解除された、土匪軍は南方に向つて進みつゝあり、寧年北方一キロの點約八米突線路破壞さる、なほ去る九日朝富拉爾基西方虎爾虎拉驛の戰鬪にてわが中山枝隊の猛擊に敵將海拉爾駐屯步兵第一團長及び第二衞長は戰死なしたること確實である

瀋海線開通す

瀋海線は目下着々修理中で清源、山城子間は既に修理を終り、去る十三日試驗的に客貨車を運轉し十四日より正式に客、貨車を運轉したが、久しぶりの開通で乘客非常に多數である、山城子より朝陽鎭間及び梅西枝線の線路、鐵橋の損傷は相當大きく、之が修理にはなほ十數日を要するので瀋海線全線の開通は多分十一月上旬になる見込みである【奉天電話】

手柄多い警察犬
シェパード二百頭大連署にて飼養
沿線各警察署に配置計畫

シェパード犬が警備又は犯罪搜査上偉大な効果のあることは既に世界的に認められ各國では莫大な費用を投じて警察犬の飼育に努めてゐるが、大連署でも最近自動車強盜ほか二三件の**重大犯人**を滿鐵の警察犬の活動によつて檢擧した實績によつていよ〳〵警察犬採用の必要を痛感し大連署內に飼育場を設置することに決定、關東廳に豫算其他の許可を申請し結氷期までに許可指令の來るを待つてゐる、計畫內容は大連署に約二百頭のシェパード犬を飼育出來る犬小屋を建て、警備犬、搜査犬の二種を飼育し訓練の出來た犬は必要に應じ沿線各署に配置する計畫であるが、最初これが費用**約五千圓**はシェパード犬の飼育に造詣深い大連署高等係大井警部補の斡旋により民間から寄贈されることになつてゐるので維持費として毎月關東廳が約二百圓支出方を申請してゐる、警察犬採用は中谷警務局長時代立案されたことがあり當時飼育係として步兵學校出身の警官二名を採用してゐるので今回の計畫が實現せば直に**專務員と**して配置出來るので、關東廳の許可が一日も早からんことが希望されてゐる

昨今の奉山線風景
人の淚と貨物の輻輳
樂土は築かれてゆく

皇軍の水も漏らさぬ努力で奉山沿線一帶はセーフティゾーンとなつた、午前八時三十分奉天驛に這入つて來る山海關行の列車は毎日定時に發する、天下の第一關を越えて支那に向ふ旅客も大連經由よりは料金が安いのでこの路を通過する驛頭の午前八時はこれらの群集が雜踏して三等車內の座席を奪ひ合ふこと一週年の事變後における地方の平靜さを如實に物語るのだ

◇

滿洲人たる驛從業員も車掌も機關士も實に愉快さうだ、日鐵人は一列車毎に十數名は往復してゐる、軍人、軍屬は溢るゝ數に達する、一車輛中には治安警備のために隊警を張つて良民の保護に當つてゐる

◇

溝幫子、錦州等には娘子軍の村ができた、町も生れた、紅綠の縫紋の裙模樣を着た女が毎列車に二人や三人の顏を見受ける、男較にも子供を負ぶした婦人連の姿さへ見受けることは屢々だ、錦州に行けば一儲けができるとの考へからカフェーの女給を引率して堂々カフェー街を造つた猛者もゐる

◇

大部分の滿洲國人は山海關までの旅客だ一列車に少くとも六、七百名は乘車して行く、だから一時は人の津波をみる、手荷物の如きも一

自家用車もあれば家財道具日本式の蒲團包、時に鍋釜の如きものも送られる、貨物係は一日百餘輛の品を取扱つてゐる、鐵道の收入も其れだけ增加した、奉山沿線には

こうした我皇軍の絕大なる警備下に樂土が築かれて行くのである、地方に蟠居した匪賊は大部分は歸順し、悱伏した

◇

ペーチカ、煖爐、ストーブの口がれの類から日常の生活必需品――酒、煙草、白米、魚類、純日本式の料理用品が奉天、錦州間を往復してゐる、奉天驛山海關間の列車は斯くして毎日運行してゐる

◇

熱河が完全に掃匪された場合、遼西一帶は舊軍閥時代から匪賊の巢窟と稱されたところだが――萬里の長城を一線として滿洲國の王道、樂土の建設が輝しい日を迎へた時であらう、奉山沿線の萬民はこれを望んでゐる(寫眞は奉山線奉天驛に殺到した旅客と手荷物の輻輳)【奉天電話】

早大學生間に赤い讀書網
三十餘名檢擧さる

【東京十七日發】早稻田大學學生間に赤色組織が讀書網を張つて潜行運動を續け居ること警視廳特高部の探知するところとなり、數日前より志村警部主任となり同大學生三十餘名を檢擧し之が取調を行つてゐる

十萬圓づゝ寄附
三井、三菱が凶作水害地方に

【東京十六日發】北海道東北の凶作水害につき各方面で協力し寄附金募集に着手したが三井三菱では右に對し今度十萬圓宛寄附する事となり十五日その旨內相に申し出た

上海と敏速に情報を交す
コレラ視察の菊地氏歸る

流行病について大連と密接な關係のある上海方面の視察に赴いてゐた關東廳海務局檢疫係主任菊地喜藤太氏は上海檢疫處長伍連德博士及び同防疫科長伍長耀氏を始め海港檢疫管理處、片山防疫官等と防疫に關し連絡上の打合せを行ひ、十六日午後入港大連丸にて歸連したが語る

今年上海のコレラは合計四千八十七人死亡三百二十八人、死亡率は○、七六パーセントでその中日本人十五死亡六、外人五十八、死亡七十六、華人四千十四人、死亡二百八十人でもう殆んど終熄した、上海における本年大連發航船舶の檢疫廢止が天津營口等より遲れたのは連絡上の不備で今後は相互圓滑に行ひたいと思つてゐる、陸戰隊では今日軍醫中佐と逢ひ、今後防疫作戰上種々懇談したが、全隊病院は目下擴張中で半永久的なもので實に立派なものである、何れにしても今後は相互敏速に情報を交換し彼我共に防疫の完全を期する心算である

けさ新京に初雪
昨年より一週間早い

二三日來季節外れの暖かさが續きオーバーに着替へた人達も慌てゝもとの薄着に着替へだし、カラリと晴れた好天氣に西公園邊には家族打連れて遊びにくるものが多くなつたが、十六日夜俄に冷たい風が吹き出し夜中から白い雪に變り夜明けには紅葉しかけた木の葉には一時に白い花が咲いたよう一面銀世界と變つた、氣象臺では蒙古方面にあつた高氣壓が漸次東の方に移動し後から低氣壓が現はれたためで、二三日來の暖かさは全く時節外れで、矢張りこれが本調子だらう昨年は二十四日に初雪があり本年は一週間も早くきたわけだが、例年からみると矢張りこれが普通であると語つてゐる、夜中の零時二十五分に降り始めた雪は今朝になつてから止み道におちて溶け丁度雨上りのようになつてしまつたが、折柄の冷たい風に街は全く冬らしい氣分が漂いてゐる【新京電話】

文壇消息

三上於莵吉氏が富士十一月號に發表の『妖艶飛鳥劍』は妖艶な美女を繞つて、全篇燃ゆるやうな戀と不可解な祕密に彩られた息づまるが如き幕末大情史で、斷然天下の人氣を獨占する大評判!

新京訪問機所澤歸還

【所澤十七日發】所澤飛行學校の新京訪問飛行隊は十七日午前八時五十分濱松發十時二十分所澤に歸着した

苦力、解雇を恨み帳場を鐵棒で毆る

十五日午後四時ごろ周水子福紡工場帳場韓甘歷(二二)が自轉車に乘り福紡織工場裏を進行中、最近解雇された福紡苦力常義發(二三)が二尺餘の鐵棒を以て韓の背後から毆打後頭部二ケ所に裂傷を負はせ人事不省に陷つたのを見て逃走した、急報により大連署では犯人嚴探中十六日午後八時五十分ごろ大連神社前を徘徊中大連署員に逮捕された、兇行原因は解雇されたは被害者の奸計によるものと誤解した結果であると

下敷となり苦力の重傷

十七日午前八時ごろ埠頭構內十號倉庫三階において麻袋の積込作業中、麻袋梱包がくづれ掛り福昌華工の苦力山東省沂州府生れ王玉德はその下敷となり重傷を負ふた

正直洋行に科料

安東競馬の福券を二重發賣し大連署に留置取調中の市內西通三五番地電話賣買業正直洋行こと中村彌三次郎(四〇)は去る十五日科料十九圓に處せられ身柄釋放された

天氣豫報

十八日 北西の風晴一時曇 溫度下る

干潮(午前六時二十分 午後五時五十分)
滿潮(午前零時 午後零時)

各地溫度 十七日午前十一時

地名	溫度
大連	八、〇
旅順	九、〇
營口	八、〇
奉天	六、〇
長春	五、〇

國難日本刀 (127)

高桑義生作　京極佳夕畫

？の男（六）

別れる時、弓之助には、一人の連れがあつた。多分いつしよに旅立つたのではないかと思ふ——それは瓏吉といふ者ださうな」

「さん吉？」

「下田で、米艦に密乘した當時、下僕を連れてゐたといふのが、その男だらう。その男もいつしよに捕はれたはずだが、幕吏はすぐに二人を別々にしてしまつたらしいわたしは弓之助に就ては、今いふやうな事を知つてゐるが、瓏吉とやらの事は皆目……」

「さん吉——何でせうか、先刻わつしがだてんの吉の話をしましたが、やつぱりそんな綽名がついてゐるのぢやありませんか？」

「いや、小松もたゞ瓏吉といつたばかりだ」

小松がだてんの名を呼ぶはずがない。

「さうですか。なあに……だてんの吉は恐ろしいだんまり家で、昔の事は爪ほども喋られえ、どうしてお手當になつたのか、いはれえが、こいつはわつしのかんです。格別わけがあるのぢやれえけれど、その瓏吉といふのと、だてんの吉とは、ひよつと同じ男ぢやれえでせうか。賊は刀傷ぢやなくて、鐵砲傷——ふかい曰くがあるらしい」

黒船濤次の第六感——。

「フウム、さうと知つたら、その男の事をよく聞いて置くのだつた。尤もこれは造作もない。おほきに同一人かも知れぬわい」

「さうですとも、それに、違ひない。で——女の話はわかつたが、男の方は、その上月弓之助とやらいふ男は、どうなさるんです？ついでの事に、何とかしてやつては如何です？」

「ウム」

「逢はしてやりたいぢやありませんか。わつしはこんな事が大好きだ。頼まれもしれえが、思ひ合つた二人……男の方は知られえらしいが、話を聞いたら、是が非でも逢はしてやりたくなつちやつた。どうです、旦那、さうしてやらうぢやありませんか？それとも、男は、どうする事も出來れえといふんですか？引張り出しちやいけれえ代物なんですか？」

はづみ切つた濤次である。俠氣がかれの持前らしい、熱心な顔つきだつた。

「さあ、それは——逢はせてもやりたい。しかし、これはむづかしい」

「何とかなりますよ」

「救ひ出す事も困難だが、まづ弓之助の正體を知らねばならぬ。果してどんな考へを抱いてゐるのか、それから先に……要するに、疑問の男なのだから……」

「それも御尤もだ。では、とにかく女の方は救つてやる、男の方は正體を突き止める——一つさういふ事に、骨を折つて見ようぢやありませんか」

「相變らず氣の早い男だ。しかし迂濶には手が出せないぞ。とにかく、そのだてんの吉に會ふのが、先決問題だ。早速手筈をつけて貰ひたい」

「合點で……」

濤次は、手酌でやらうとして、德利を取上げたが、ちツと舌うちをした。五本ならべたお銚子の、どれもすつかり明けてしまつた。

「あゝ、これでおしまいか」

「呼ばう」

と、小五郎はポンポンと手を打つた。しめやかな秋雨の朝に、ひゞいた。

遠くで、尻のながい返事がした。襖のかげの女、ぎよツとして、胸をとゞろかしたが、しかし、みじんも動かなかつた。

廊下を鳴らして、誰か近づいて來る。

大連 JQAK　十月十八日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後六時十分ニュース（以下内地中繼）
▲講談（六時三十分）「私學の興隆に就て」早稻田大學總長法學博士田中穗積
▲獨唱（七時）（一）イ、あなたのお聲にロ、月夜ハ、牧人の山の唄（二）イ、昔のロ、いかにせんハ、漣や讀人知らずニ、山寺の能印法師（三）イ、言問北原白秋作詞宮原禎次郎作曲ロ、嘆き三木露風作詞山田耕作作曲ハ、マルノシヤの唄小山内薰作詞、山田耕作作曲、武岡鶴代、伴奏榊原直
▲新日本音樂（七時三十分）（一）歌謠曲「踊り子」葛原しげる作詞、中島雅樂之都作曲、ソプラノ影山牧子、箏中島雅樂之都、同植木雅鳳（二）管絃合奏一、樂章齋藤敬三作曲滿蒙九溪二、樂章中島雅樂之都作曲イ、滿洲行進ロ、ホシヤシンシ三、樂章中島雅樂之都作曲イ、ヘキンセイム、ロ建國黎明指揮中尾都山、田邊尙雄、箏第一部吉野雅喜、八尾雅樂江、箏第二部楠木雅鳳、頴賀雅樂德、小平雅風、三絃一部遊谷雅久代、清水雅清、三絃二部櫻本雅溪、藤崎雅樂美、重松雅京、十七絃石瀬雅章、尺八一部中田草山、今井坊山、勝田羊山、關野青山、磯野茶山、坂本楠山、多田竹山、尺八二部阿部呑山、小竹歌山、矢坂鈴山、津田雅山、中島確山、玉尾新山、相馬凌山、打物長野幸作、正派研究部員（三）尺八合奏「八千代」中尾都山作曲、中田草山、關野青山、磯野茶山、坂本楠山、中島確山、多田竹山
▲掛合噺（七時五十分）「狸は語る」狸家連靜奴、山登、喜代志、錦蝶、囃子連中
（以下大連放送局より）
▲小唄（八時三十一分）一、むりな首尾二、うそのかたまり三、耕廊の子四、つがい離れぬ五、だまされて六、島かげ七、秋草、唄大檢金香、三味線大檢おせん　替手田村てる枝
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

◇◇口笛を吹く武士◇◇　新進の俊人監督山中貞雄さ嵐寛壽郎のコムビ物として期待される林不忘原作大衆小説の映畫化でストオリは義士外傳である＝寫眞は寛壽郎の清水狂太郎さ德三郎の内藏之助【次週映樂館上映】

お化粧の常識　十

色白で無い方のお化粧

附けたり　脂肪性の肌膚のお手當は？

八雲恵美子嬢

普通色が黒いといふ事は何だか肩身が狭い事の様に思はれて居るかと思ひます。勿論之は若い御婦人の話で、下世話にも「色の白いは七難隠す」など云ふて居りますが、然し此色の白いと云ふのには、勿論同時に地肌の肌理が好いと云ふ意味が充分に含まれて居る事と存じます。

ですから、色が白く無ければ白く無いなりで、肌理が細かく地肌さへ整つて居りますれば夫で

垢拔のした美しさ

は充分に有りますもので、殊に近頃では例へばサンタン化粧法、御承知の日焦化粧法とか申しますやうに、白く無ければ白く無いやうなお化粧法、最新流行のサーワ白粉で云へば濃肌色とか或ひは肌色とかを巧みに利用するお化粧も流行致して居ります次第で、同じ白い白粉にしましても、紅を下へ布いて先づ地肌の黒さを隱してから塗ると云ふやうな技巧は、之は御承知のもう以前から在つたもので御座います。

ですから、色が黒いからと云つて無闇に肌をいぢるのは結局

之を傷める事

に成り、其效果といふものは決して急に擧がるものでは有りませんから、先づ生地をよく整へて、そしてお化粧は、前にも云ひましたサーワの色味のある白粉を利用するなり、或ひは下地へ、特に水刷毛がよく効いて自然なサーワ頰紅を布くなりする、特殊の方法を採られるのが宜しからうと存じます。殊に前晩の寢化粧—サーワの色味白粉の寢化粧を翌朝輕く洗つた上にサーワの粉化粧をする等宜しいやうで御座います。

唯注意しなくては成りませんのが生際の所で髮の中まで矢張白粉をよく擦込むなり、水刷毛を斷込んで置くなり致しませんと、折角の美しいお化粧もつひ、其處の地肌の黒さから

生地を露は

して了ひますから、同じ事は耳の背後、また耳其物のお化粧等に就いても申されませう。

さて今ホンノ御參考迄に、其お化粧法の一例を申して見ますと、先づ下地が出來ましたらサーワの濃肌色の粉白粉を額から顔に擦込むやうにしまして、其上に水刷毛を掛けるのですが、今云ふ生際の中まで入念に致しまして、跡濕り氣を除つてから今度はサーワのヴアニシングクリームを掌に伸して全体の白粉面、殊に崩れ易い部分又濃くしたい部分をよく押へるやうにして、更めて粉白粉を刷くのですが、前いふ髮の中へは筆の穗先の切つたもので叮嚀に届かせたら宜しいと存じます。

そして毛髮に附いた白粉は、刷毛で拂ふなり、或ひは

濡手拭で拭除る

なり、更に或ひはサーワのコールドクリームで拭けば必ず清潔に除れますから、以上で實に生々とした美しいお化粧が出來上ります。

勿論地色次第で肌色の方が好い場合もあり、又其お化粧の材料もサーワの水でも煉の類でも、或ひは又固形白粉でも之は御本人の得手次第又お好み次第で、何方にも鮮かなお化粧が、それも苦も無く出來るのですが、一体此サーワ白粉と云ひますのは、最早多少とも白粉に御注意の方はとうに御承知の事と思ひますが、チタニウムに特殊の配合を致しました

新らしい白粉

で、極めて分子が細かいから何方のお肌にもよく落着き、觸感の快さは格別で芳香も良し、特に明るく生々としたお化粧が出來ます白粉で、化粧保ちの宜しい事、それに其美肌效果の素晴しさは實に三倍以上もあると云ふので、實際大變な評判で御座います。

序でながら、此色の白く無い方は兎角額の脂肪が強いやうですがそれは兎も角、此脂肪が出過ぎると云ふのは多く胃腸に故障があつたり、或ひは婦人病があるとか、脂氣のもの辛いもの、それからアルコホル分等を攝つたりする事に原因が有るのださうで御座いますから、先づよくお通じをつけて、それから逆上を下げるやうにし、飲食物にも注意の上、朝夕ともに

刺戟のない石鹼

例へば定評のありますミツワ石鹼の如きで洗顔するのが宜しいので此ミツワ石鹼は巧みな配合の脂肪を僅少のアルカリで以て充分に鹼化して有るから、實にやんわりと肌に當るのださうで御座います。

殊には之からの寒冷に向ふ季節に、荒い石鹼後をそらつく石鹼等使ひませうものなら、忽ち肌を荒らして了ふばかりか、其強い刺戟からして却つて又脂肪の出が甚だしく成るもので御座います。

さてお湯で洗顔しました跡は冷水か、若しくは冷した搾り手拭で冷して毛孔を緊めるやうにし、よく拭いてからサーワのコールドクリームをよく擦込んで置きます。

同じ脂肪性の

斯く脂肪性の肌にサーワ・コールドクリームを塗ると云ふのは一寸矛盾して居るやうでは御座いますが、却つて皮脂の分泌を落着かせて結果は大層良いもので御座います。尤もよく擦込んだ餘分のクリーム氣は清潔に拭いて置くのは申す迄もございませんが、それでも倘氣持が惡いとか或ひは結果が思はしく無いやうな場合には、當然乾性のサーワ・ヴアニシングクリームを擦込んで置き、そして毎晩寢みます前にコールドクリームで極簡單な、そして輕いマッサーヂをし、之もよく拭除つてから、サーワ化粧水でもよく塗つて置きます。

次に、今は季節では御座いませんけれど然し脂肪性の若い方は

兎角痤瘡が

出來易いものでございますから、特に御油斷無く以上のやうなお手當が肝腎で、何でも頑固な痤瘡の九十パーセントまでは慢性便秘に原因があるとか云ひますから、一層々御注意が肝要でございます。

發行人 印刷人 編輯人　大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 ／ 一部 金五錢
廣告 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聯盟、日支紛爭審議に日本と衝突を避けん
獨の脱退誘致を懸念し

【パリ十七日發】ベルリンから當地に達した信ずべき報道によればいよいよ十一月半より開始される日支紛爭問題の審議の結果、日本が聯盟を脱退するが如きことある場合には軍備均等要求の主張に關聯し聯盟に不滿を抱くドイツは同じく聯盟脱退の强硬策に出る模樣である、從つて聯盟は日支紛爭審議に當つては極力日本との衝突を避けるものと見られてゐる

日滿經濟統制に植民地を除外
拓務審議會で別箇に統制考慮

【東京十七日發】政府は日滿經濟統制については過般來關係各省次官會議の決定を待つて調査機關設置を決定せんとしてゐるが、同機關設置について日滿兩國經濟統制は内地對滿洲のみとなすものと、朝鮮、臺灣、樺太、南洋等の各植民地をも包含せしむべしとの論あるも大勢は植民地を除外するに傾いて居るので、拓務省では若し植民地が除外された場合は來年度新設される拓務審議會をして内地及び各植民地間の產業經濟統制を行はしむるに内定してゐる、而して同審議會設置については既に拓務省より大藏省に豫算三萬圓を要求中で組織構成は會長を拓相とし、委員には各關係省次官局部長及び民間拓殖事業關係權威者を網羅し總員三四十名とするものだ

移民處理の新機關
拓務省内に設置の計畫

【東京十七日發】拓務省は來年度豫算において最少限度一千名乃至二千名以上の普通移民及び特別移民（武裝移民）を送るべく準備中であるが、現行拓務省官制による時は右に關聯する新規事務を處理する特別の分課規定もなく、便宜上管理局第二課で取扱つてゐるが今後は特に一部門を設けて之に當るを適當とするとの見地から來年度滿洲移民費の要求と共に一切の對策を講じてゐる

新規要求は八億圓内外に
主計局の査定方針

【東京十七日發】未曾有の尨大なる新規要求を前にして各省の說明を聽取した、大藏省主計局では愈々十八日から大斧鉞を振つて査定に着手し總額八億五千萬圓以下に切詰めんとしてゐる、之を査定方針に分類すると滿洲事件費一億六千萬圓、陸海軍々事費五億圓、時局匡救費三億五千萬圓、爲替差損金八千萬圓、その他新規要求一億圓、内滿洲事件費は原則として全額承認それ以下の諸費目が問題で軍事費は結局四億を下る事困難、時局匡救對策は既定計畫によると本年度三億圓であるが、地方の狀況變化により二億圓程度に減額、外債利拂、在外公館費等の外貨建の海外支拂は爲替平價で八千萬圓に上つてゐるが、今日の爲替相場によると倍額以上に上つてゐるので、その差損金最少八千萬圓は削減困難だが、一部を本計算に殘部を追加豫算で計上する、又普通の新規要求一億圓は閣議決定緊急方針で極力削減するとも二千萬乃至三千萬圓を承認せざるを得ない、以上の如き査定を行ふとせば各方面の不滿ありそれを推し切つても八億六千萬圓、況んや主計局の方針の如く八億圓以下とせば新規要求絕對不承認、軍事費大削減の外なし、斯くては其復活要求のために明年度豫算編成も非常な暗礁に乘上げる事となり、豫算編成の鍵は只一つ政治解決に俟つ事となり總額を限定して最高限度八億乃至八億五千萬圓を限度としての範圍で藏相と各省大臣間で折衝される事とならうが、いづれにしても成行は重大視されてゐる

米國へ平和の學生使節

國際聯盟總會を控へ日米兩國間に豫想される險惡なる空氣に青年日本を代表する學生の純情を注入して融和させやうと東洋文化協會後援のもとに十一月初旬出帆で學生三名をアメリカに送り全米六十餘都市で約三ケ月二百五十回の熱辯を振はうといふ大馬力であるがその前に近く滿洲視察に來る筈、一行のマネージャー兼アドバイザーとしてオレゴン大學校友で昨年も來朝したロージャー・アントン・ファフ氏が決定した、寫眞は平和學生使節（向つて左から）ファフ氏、牧山武文君（中大）山田忠義君（明大）李奎行君（同大）（於帝國ホテル）

外務、大藏兩省の官制改正案
樞府側で相當論議

【東京十七日發】明年度豫算は滿洲事件費、時局匡救費等將に二十億圓を突破せんとする未曾有の大豫算であり、從つて豫算編成に當つては非常な困難を伴ひ極度の經費節減を要する非常時局である、然るに政府は最近に至り考查部新設に伴ふ外務省官制改正の件、預金部を外局とする大藏省官制改正の件、財務部擴張に伴ふ關東廳官制改正の件等相當經費を要する勅令案を續々樞府に御諮詢になるので、樞府側では非常時局の施行難問府たる責任に鑑み之が審議に當り愼重なる態度を執る方針の下に外務大藏兩省官制改正案は既に委員附託としたが、必要なる機關の設置は國運の進展に伴ひ緊急を要するがその内容に關しては委員會で相當硬論が主張されん

樞府顧問官增員
政府側は反對の意見

【東京十七日發】樞密院は缺員中の顧問官二名の補充につき政府と交渉してゐるが、内一名は近く正式決定を見るまでになつてゐる、樞府は補充問題と共に田中内閣以來の懸案の顧問官二名の增員問題についても重大なる時局に際し政府の施設複雜となるに從ひ樞府の職責も重きを加へるに至つたから何とか解決を圖つてその職責を全うしたい意嚮から内々政府と交渉してゐるが政府は財源難の今日行政整理を極力行ひたい狀勢で僅かの俸給の增額さへしたくない方針で政府は樞府に對し實現不可能の意を洩らしてをり增員問題は今度も實現不可能と見られてゐる、樞府は政府が外務省の考查部新設關東廳部局增設その他盛んに擴張するに不滿の意を持つてゐるからこの樞府の空氣は諮詢されてゐる考查部官制の審議に當り惡形勢となつて現はれるものと見られてゐる

比例代表制の採用を進言
民政幹部から政府に

【東京十七日發】政黨政治の淨化をそのモットーとする現内閣は選擧法改正に關して八月四日第一回法制審議會を召集して以來僅かに連坐規定一項のみを議決せるのみで爾來遲々として進捗せず、委員中藤澤、美濃部兩博士の如き比例代表制の如き政黨不信任の理由を以て反對の意向を表明、政友會委員又積極的態度を執らず、之に對し民政黨では政黨政治を不信任ならばこれに代る政治形態の組織に着手すべきであるに拘らず、この事無くして徒らに審查遲延は内閣本來の使命に鑑みても執らざる所なりとし黨出身委員をして政界淨化の根本問題として比例代表制採用を議決、政府に答申するやう努力せしめようといひ同時に黨幹部より過般の幹部會決議により現内閣の比例代表制を來議會に提出、時局打開の第一歩を確立すべしと首相内相に進言政府を鞭撻する事となつた

佛上院改選

【パリ十六日發】フランス上院議院三分の一改選第一回投票結果ミューズ選擧區ではレーモン、ポアンカレー氏當選、農相アベルガルドア氏、陸相ポール、ボンクール氏、モロッコ總督サン氏等何れも當選した

支那共産黨領袖陳獨秀逮捕さる
きのふ上海共同租界警察の手で

【上海特電十六日發】支那共産黨領袖陳獨秀は今早曉共同租界警察の手で逮捕された（寫眞は陳獨秀）

王蔣再會見注目さる

【漢口十七日發】前外交總長王正廷は蔣介石の招電により十六日午後六時北平より再び漢口に來たが確聞するに王は過般來漢の際はリットン報告書の全文を通讀してゐなかつたが、今回は之を讀了したので、蔣と會見次第、大體論から具體論に入つて說明した後、之に對し支那政府として採るべき對策をなす模樣であるから王の行動は時節柄注目されてゐる

關東廳財務部近く昇格

【東京十七日發】現在の財務部を財務局に昇格し内務警務財務三局とする關東廳官制中改正の件は過日樞府の御諮詢下審查終了、本月中本會議に上程可決をみる筈であるが、局長には現財務部長西山左内氏の任命を見る筈である

軍備均等要求は普遍的軍縮期待
ドイツ首相が强調

【パデルボルン十六日發】ドイツ首相パーペン氏は十六日ヴエストファリア州產業關係團體を集め政府の財政經濟政策の成功を說き軍備均等要求は軍備の增大を意味せず世界的縮少の一機運を作るものなることを左の如く强調した

ドイツの經濟界は最近不況のドン底から好轉してゐるのを認め得るのは現政府の政策の成功したものである、なほドイツの軍備均等要求は均等なる權利と均等なる安全保障を基礎とする普遍的軍縮の實現を期待するもので軍備の增大を望むものでない

東支從業員動搖
宿舍料徵收の噂さに

昨秋事變發生以來東支鐵道では著るしい收入の減少にあひ、これが打開策として、さきに從業員の減俸を行つたが、これによるも到底收支相償ふには至らず、管理局で鋭意研究中であるが最近に至り當地東支從業員間に管理局が再び減俸と馘首を斷行し問題となつてゐる、なほ宿舍料を徵收するに至るのではないかとの說流布され異常な動搖を來してゐる【新京電話】

鮑駐日代表

【神戸十七日發】駐日滿洲國代表鮑觀澄氏は十六日早朝廣島よりの歸途來神し訪日特使として來朝する滿洲國外交總長謝介石氏を埠頭に出迎へた後オリエンタルホテルで謝總長と會見種々懇談を遂げたが、同氏は謝總長に先立ち午後零時二十九分三宮發燕號で一路歸京の途につき午後九時二十分東京驛

日露不可侵條約に外務省は反對意見
實現は望み薄となる

【東京十七日發】最近のロシアの態度の極めて親日的なことから日露提携の成立につき政府内にも贊否兩論がある、滿洲事變以來外交上孤立の地位に在る我國はロシアと不可侵條約を結び赤化思想の侵入を防ぐと共に經濟提携を圖れとの議論あるも外務當局内には左の如き反對論有力で不可侵條約の實現は望み薄と見られてゐる

一、日露兩國とも不戰條約の調印國なること
一、ロシア内の第三インターナショナルの地位を知れば之により赤化思想を防ぐは不可能である
一、目下の外交上の孤立は懼るゝに足らず

新京を中心とし氣象觀測を統一
產業開發上にも是非必要
長澤航空大佐語る

飛行〇〇長航空大佐長澤賢二郎氏は十六日午前十一時半ハルビンに向つたが、航空と氣象觀測につき語る

氣象觀測といふことは單に空間ばかりでなく溫度の差異といふ點から見ると滿洲の如き土地にありてはどれだけ地下に至れば嚴冬の際でも凍結はしないかといふ

地質學の 一部とも密接の關係あり、氣象と天文學は學としては分立してゐるが、これまた太陽熱との關係を有してゐるが滿洲においては統制ある氣象、氣流の觀測が行はれず、例へば滿鐵、關東廳、軍など各機關が分立してゐては眞の觀測は容易でないから、これを一つに統制したいものと考へ、近く各機關の首腦者會議を開催することにならうと思ふてゐる、現在は奉天で先づ軍が中心となり各地の觀測表を蒐集し統一してはゐるが、十一月一日からは新京にこれを移し同時に各機關の統制によつて得たる材料を一つとして奉天其他に報道する考へをもつてゐる、關東廳の如きも廣い滿洲に

五ケ所の 觀測所より無く、滿鐵といつてもさう大した設備もないので、是非これは統一すると共に觀測所の增設を計られねばならぬと思ふてゐる、然し一年や二年で直にその成績を表はすことのできる仕事でない上に經費も非常に多額を要し、例令へ觀測所があつても通信機關が完備しておらぬとこれを直に本部に通報することができぬから觀測所の增設と同時に通信網の完成を必要として百萬や百五六十萬圓は要るから甚だ難事業である、然し氣象觀測といふことは單に軍事上、航空上の問題ばかりでなく實は

產業開發 上に密接な關係があるもので、特に滿洲の如く農業本位の地方においては雨量計の如き、濕乾度の如き、農作物の上に基礎的な觀測をして觀ての事業を行へば危險率は少ないのであつて、建築の如きも觀測さへ十二分に科學化されてゐれば勞役、材料の準備に直接の影響ありあらかじめこれを知つて事業が行へるのであるから、滿洲の產業開發上にはなくてならぬものである、ハルビンの

水害原因 についても氣象觀測によつて防堤を築くにしても參考となる點が多からう、ハルビンに行くのは水害の跡を視察するとともその一つであるが、新京で全滿洲の氣象觀測についての統制をする目的である

なほ大連の氣象觀測豫報は每日午前五時半を九時に發表してゐるので一日以上先の豫報となり正確を缺く點が多いのはさうした原因である【奉天電話】

謝答禮專使
總務廳長に報告

十七日午後四時滿洲國總務廳長阪谷氏あて答禮專使謝介石氏より左の如き電報があつた

今朝七時專使始め隨員一同無事神戸港に入港畏くも日本皇室より乘船うらる丸まで接伴委員渡邊直果氏、坊城伯長、後藤逸夫、島津久徳各氏を御差遣、御出迎へを賜り本日より二十三日まで皇室の賓客として御待遇を賜はる旨の御傳旨を拜し專使始め一同感激に堪へず、兵庫縣知事、神戸市會議長、其他官民有志代

聯盟事務局妥協成立

【ジュネーヴ十六日發】聯盟事務局改造問題は分科會で十日間討議して尙意見の一致を見るに至らなかつたが愈々ドイツの提案に基き妥協成立する事になり十七日の第十三回總會最終會議で可決をみる筈、右妥協案は聯盟事務局は幹部制とし一國から二名以上は選出し得ない事とし最高幹部割當を左の如く決定せんとするものだ

事務總長はフランス、副[illegible]名はイタリーとノールウエー、事務次長三名はイギリス、ドイツ、日本

なほ主としてイギリス側の[illegible]次年度豫算を三十五萬千百フラン節約に豫算委員會で[illegible]たが、この節約額は來るべき經濟會議費四十二萬六千フランの一部として流用の筈、なほ[illegible]ンド事務總長はドイツ選出[illegible]長に經濟財政部長を兼任さ[illegible]定を發表したが、右は次期事務長[illegible]フランスアブノール氏を承認せしめる事にドイツが應諾した返禮とみられてゐる

大豆歐洲輸出に大汽四隻を動員
二萬五千噸を輸送

滿洲大豆の歐洲向輸出は今春以來逐月增大し每月十萬噸を越える活況を呈せるため内外の各船舶會社は爭つて大型船を歐洲航路に配し大豆の積取りに躍起となつてゐるが、殊に山下汽船の活躍は目覺ましきものがあり一般業界の

注目の的 となつてゐることは既報の如くである、かくて新穀出廻り期に入ると共に歐洲向大豆の輸出は一般の活況を期待されてゐるが、大連汽船會社においては配船關係から久しく靜觀の態度をとつてきたところ、浦鹽輸出の杜絕による大連輸出の增大は愈々濃厚ならんとする狀勢にあるので九月において先づ滿洲丸、蒙古丸の二隻を配して滿船物大豆を積取つたが、十月には更に東豐丸、黑龍丸、洮南丸、西豐丸四隻の大型船を動員して一氣に二萬五千噸の大豆滿船物積取輸送の決定をみた

大連汽船 としては從來盛期の十二月、一月において二隻乃至三隻を配してゐたのであるが本年は九月から開始したので、本邦船としては山下に次ぐの大量輸送をなし得るのではないかと觀られてゐる、今前記四隻の大豆積數量並に出帆期日を示せば左の通りである（單位噸）

船名	出帆	數量
東豐丸	八日	六、四〇〇
洮南丸	一九日	五、三〇〇
黑龍丸	二二日	七、〇〇〇
西豐丸	二八日	六、四〇〇

而運賃率は二十四志乃至二十四志半であるが、十一月十二月に入れば船腹不足の際であるから更に騰貴すべきものと觀られ、現に滿船物ならざる定期船にありては十一月積最高二十八志で商談の成立をみてゐる、但し大汽としては大型船腹に限りがあり、殊に歐洲との往復には所要日數が大であるので十一月には輸送が出來ず滿洲丸、蒙古丸の歸連を待つて十二月より更に開始の豫定である

内地商品の滿蒙進出目覺し
事變前の三倍以上

滿洲國目指して進出を企圖しつゝある内地商品のラッシュ振りは最近殊に目ざましく安東驛小荷物係の調査による昨今の個人商店への貨物輸送量は事變前の三倍以上の躍進を示しなほ增加の傾向にあり大阪を中心とした各都市のセイルマンは競つて販路の開拓に努め見本品を携帶しどしどし滿蒙進出を圖つてゐる、その結果は勿論過渡期にある現在多少の困難は伴ふものゝ如くであるが、現狀のまゝで進めば今後における貨物量の增加は恐らく事變前に比し十倍以上になるべく内地商品の進出振りは大いに注目されてゐる【安東電話】

上海事件の行賞
陸軍側生存者は明春

【東京十七日發】滿洲事變以來本年二月迄の間に名譽の戰死を遂げた陸軍將兵上海事件の戰死海軍將兵の論功行賞は既に發表されたが、上海事件の陸軍側戰死者行賞は逐次調査年内に完了生存者に對する行賞は明春行ふ事となつた

宜昌沙市で日貨歡迎
對日感情好轉

【漢口十七日發】宜昌、沙市方面においては最近日本品の需要頓に旺盛となり、當地より招商局太古汽船等で盛んに綿糸布、砂糖、海產物等が送られてをり同地方の對日感情も全く平常に復し、官民は日本商人の歸來を希望してゐる、長沙九江は依然として排日團體が橫行し支那側の取締官憲は傍觀的態度を執つてゐるので市中に日貨の影を見ないと

滿洲國の食糧調節

事變以來土匪の跳梁により農村の植付け不良で本年は穀物不足の虞があるので、滿洲國實業局は全國公共糧食管理機關を設け民食の調節を計る方針である【奉天電話】

政府對ナチス反目尖銳化

【ケルン十五日發】ドイツ政府と國粹社會黨との反目尖銳化し當地における國粹社會黨の機關紙キュールは本日縣知事の命により發行停止を命ぜられた、政府嘲笑の記事掲載のためである

阿片公賣人の志願者殺到

滿洲國阿片公賣法公布後奉天省公署は各縣、市に對し公賣人を詮衡して速かに公賣を實行するやう命令を發したが、奉天市政公署には每日公賣志願者が押かけてゐて公賣實行後は相當活氣を呈するであらう【奉天電話】

滿洲國武官大演習を陪觀

今秋大阪地方にて舉行せられる特別大演習陪觀のため赴日する滿洲國高級將校は左の五氏に決定した

軍政部總長陸軍大將張景惠、侍從武官長兼洮遼警備司令張海鵬、吉林討匪司令陸軍中將于琛澂、軍政部軍需司長張益三、軍政部軍事課長步兵大佐郭福綿

なほ軍政部顧問大迫中佐が案内して不日出發の筈【奉天電話】

獨現役年限短縮實現

【パリ十七日發】ベルリンから當地に達した情報によるとドイツ政府は軍縮會議においてヴエルサイユ條約中ドイツの軍備制限に關する條項改訂の承認を要請して來てゐるが、その要望の一項たるドイツ陸軍現役年限短縮に關しては愈々近く法令を發布し之が實現を圖ると信ぜられてゐる

森嚴な神嘗祭御儀

きのふ宮中において行はせらる

【東京十七日發】新穀の大御饌を伊勢神宮に供進し奉る神嘗祭當日の十七日、宮中賢所においては天皇陛下御親祭の下に嚴かに御祭典が行はせられた、神域に秋氣こめて清々しきこの朝賢所は早朝から掌典部員によつて清淨に裝飾、午前九時頃から奏樂中に御扉を開き新穀の香も高き神饌幣物を供し、九條掌典長以下掌典部員奉仕して嚴かに御祭典を執行、掌典長は恭々しく祝詞を奏す、かゝるうちに九時半には齋藤首相以下各國務大臣、倉富、平沼正副議長以下樞密顧問官、各親任官、前官禮遇貴衆兩院正副議長その他勅任待遇以上何れも大禮服又は正裝で參列同五十分には、秩父宮同妃兩殿下、閑院、伏見、梨本各元帥宮殿下をはじめ奉り各皇族方御參列遊ばさる、この日天皇陛下には御束帶黄櫨染御袍で林式部長官、一木宮相、前行鈴木侍從長、奈良武官長、供奉して出御、同十時內掌典の奉仕する森嚴なる御鈴の儀のうちに天皇陛下には親ろに御拜御告文を奏し給ひ、次で竹屋女官長は皇后陛下の御代拜、各皇族方の御拜禮あつて、兩陛下には入御更に諸員の拜禮があつて滯りなく御儀を終へさせられた また伊勢神宮においても大御饌供進の嚴かな御儀を行はせられ畏き邊よりは勅使さして掌典室町公藤伯が參向した

到る處戰線に異狀

各候補伏兵を置いて攻防に必死

大連の市議逐鹿戰

日曜と祭日と二日續いた休日で逐鹿戰場は俄然混戰狀態に陷り新舊立候補者入り亂れいま攻防必死の鎬を削つてゐる、その中にも戰局は獵の目玉の如く變り東部戰線も西部戰線も

大に異狀 を呈し櫛の齒を引くが如き情報に各參謀本部はみな一喜一憂の胸を躍らしてゐる、先づ危ふしと傳へらるゝ有馬候補は熊本縣人會の舊地盤を死守する一方、市中に進出して散票集めに腐心し、桑野候補は逢坂町に軍を進め一方連鎖街で上原候補と爭奪戰を行ひ、同町內では田中候補と雌雄を爭つてゐる、龜澤候補は美濃町方面に手を廻し相當の效果を擧げ矢野候補は大連藥業組合中心に石川候補と正面衝突、一方大連醫院で千種候補と一騎打を行つてゐる、滿洲船渠會社のある濱町方面では鈴木、芦刈の兩候補が追ひつ追はれつの激戰を演じ、また中川候補は古泉候補の地盤である滿電に向つて突擊を開始した、市中到る處

戰塵の巷 と化し而も市中側各候補は立石、大內兩候補を先陣として滿鐵の金城鐵壁にも肉迫し滿鐵を守る西田、山口、直塚、千種の各候補は堅固な防壘を築き敵に寸尺を踏ませずと頑張る、一方また縣人、同窓を賴つて市中の伏兵となし押し寄せる各候補者の後方攪亂に努め、更に埠頭方面は一齊突擊を開始して市中側先發隊と猛烈なセリ合ひを演じてゐる、聖德街方面は例によつて若月、蔦井、矢野、上原の各候補が何れも大上段に構へて一歩も引かず、それに、石川、森川の兩候補も割り込み、沙河口工場方面は鐵補の

守備を誇 つてゐたが小野、鈴木、森川各候補の奇襲に遇ひもろくも敗れかゝつたので、一宮、菅原兩候補は三軍を叱咤し全力を傾注して防戰大いに努めてゐる、今の處現議員達の戰法は到る處に伏兵を置き周到な注意を拂ひつゝ地味に且建實に一票々々納めて行つてゐるが、新人達は地盤の無い關係上見當が付かず自然繩太鼓で進む事となつて戰法頗る活氣あり派手な模樣でもある

大內候補 活動開始

市會の大御所であり革新俱樂部の黨首である大內成美候補は西公園町の自宅を選擧事務所とし前市役所財務課長、大久保忠一氏ほか四五名の者がその傘下に集り作戰の樞機に加はつてゐるが旗色頗る振はず苦戰また苦戰を續けてゐる、同候補は福島縣人會を地盤とし現業員組合その他にも潛勢力を有してゐたが今回の選擧には前二回の選擧で事務長であり參謀長であつた熊谷直治、上原進兩氏が去り而も熊谷候補は現業員組合の票を、上原候補は市中散票を、何れも手中に納めて獨立した爲め氏の賴みとするのは福島縣人會のみとなり他は新たに開拓せねばならなくなつたので御手許は非常に火の車の模樣である

選擧開始當時は奉天に旅行中であり、歸れば直ぐに結婚の仲人役を仰せ付けられたのでまだ少しも手を付けてゐない、而かも熊谷、上原兩君がソレ〲票を持つて分家したので今度は本家が危くなつた譯だ、この分では全く落選の外はないので、いよ〱十七日から本腰になつて活動する事にした

と當人は力を落してゐた氏は今回の選擧に際しては「自治の完成」をモットーとして有權者に呼びかけてゐるが前記の如く地盤の範圍が極めて狹いものになつたので新人候補同樣新規蒔き直しで地盤の開拓に全力を注ぐ作戰らしい

旅順の政戰激化

關東廳中心に攻防戰

關東廳側中村、磯田、佐藤三氏の立候補挨拶狀は廳內は勿論、市中有權者に對し發送を終へ立看板も十七日新舊兩市街要所に其姿を見せ、關東廳裏門前の如き立候補者全員十七名の看板が並び關東廳に對する

攻防戰の もの凄さを語つてゐる、事實關東廳側三名はやゝ立遲れの感あり、同縣同鄕關係の因緣情實により市中候補への投票を約せるもの相當あり殺氣逆賭し難き狀態で市中側の猛烈なる切込みに樂觀を許さぬ事となつた、然し他方關東廳の候補者こそ全く私を棄て市の爲めに奉公すべく一身の利害を超越して立つたのであり市を思ふ者は私情に捉はれず公平無私の念もて其人を選ぶべきだとの輿論廳內に漲り來り、三氏はこの支持を得て結束防戰に力め他方市中側に對しても進擊を試むべく

十六、十七の休日を利用し陣容を立てつゝある、なほ

言論戰の 火蓋を切つた永新七氏は十六日午後七時から昭和閣にて谷山親覽森原陽三長古三郞諸氏の應援を得て政見發表演說會を開催、同八時半散會したが、氏は來る二十九日頃再度の演說會を開催する豫定である因に、當夜の聽衆百八十餘名に達し熱心に傾聽してゐた

旅順でも 立看板妨害

旅順市議立候補者高田透氏の立看板中鮫島町影現寺前及び旅順公學堂にあつた二枚は約一尺餘ばかり何者にか切り破られてゐた事が發見され旅順市としては稀らしい違犯者が出現した、右の內公學堂前は十六日午前六時過ぎ頃から夜半迄に行はれたものゝ如く影現寺前の分は十七日朝發見された

リットン報告書の檢討(7)

國論を總動員せよ

關東軍參謀 臼田寬三氏講演

最後に結論は十項に及んでゐるが皆これを檢討したのでは大變だし時間がないから重要なるところ一、二項について述べる、滿洲の更生方法として滿洲に支那の主權を認めさせることゝあるが、何たることだ、從來滿洲における支那の主權は實質的に認められてない張學良の居つた時でも南京政府の主權は滿洲に及んでゐない、勿論交涉等の點においては方便論から南京政府に種々の交涉を依賴してゐたが、過去を通じて見た時滿洲には支那の主權は決して及んでゐなかつた、滿洲國が出來て日本がそれを承認せんとする矢先、リットン報告書が支那の主權を滿洲に及ぼせといふのは何ぞや、重大な錯誤である。

☆

次ぎに重大なことは滿洲の內部的秩序に關するものとして特別憲兵隊を組織せよとある明瞭に文章に現はれてゐないが、彼リットンの腹の中には列國の兵を入れて憲兵制度を實施せよといふのである、明文に現れたところに見てもこの憲兵の指導員には列國から出し內部の治安維持は列國の指導によつて完全を期さうといふ、而して外部からの侵略者に對しては憲兵以外一切の軍隊の撤去及び關係國間の不侵略條約締結によりこれを期するといふが、これなど全く夢を見てゐるといつてよい、北の方に國際聯盟なるものに對してウンといはないロシアがある、ロシアは第二次五ケ年計畫を敢行してゐる、例へ此五ケ年計畫が完成しなくとも四ケ年の後には極東に手が延びるのは明瞭な事實である、北にロシア西に支那本土を見る時、これ等に對する對外的備へなくして一片の條約紙を以て何とするか、夢を見てゐると笑はれても仕方のないことだ、そんなことがリットンに出來るならやつて見たらよい。

☆

日本を見縊り過ぎて居る、ことに日本は對支、對滿政策の分解が出來なくなつたといつてゐる、彼等こそ滿洲を知らないから取扱ひを誤つたのだ、日本は明瞭に支那に對する政策と滿洲に對する政策の認識をわきまへてゐる、滿洲に對する政策はわが國七千萬の國民が石に噛りついてもやれるといふことは三歲の童子も知つてゐる、かくの如き明瞭な區別がある、リットンは東洋に來て僅か二三ケ月しかならないのに神經衰弱になつたといふが、片手落ちに苦勞するのだから神經衰弱にもなるであらう。

☆

諮問會議、これは說明せずとも判るだらう、次いで解決の方途として十項目に亙つて述べてゐるが政府組織の最高顧問に外國人を一人入れること、かういふことをいつてゐる、而も滿洲國中央銀行に最高理事又は總辦に外國人を入れよといふ、彼等のいふところは軍事的に滿洲國の實權を握り、而も金融問題においても毛唐に手をつけさせ、よつて以て國際的自由國家を造らうといふのだ、十八萬何千語を現はすに一言を以てすれば滿洲國を日本に血を流さして造らして國際的自由國家を造らうといふのである、餘りの馬鹿々々しさ說明の餘地がないではないか。

☆

私の最後に希望するところは、私は以上一時間有餘に亙つてリットンの惡口をいつた、これは惡口として笑へない問題なのである、日本內地においては外に向つて日本七千萬國民の總意を打つて一丸として聯盟總會に叩きつける、國論の總動員第一期である、私は關東軍にあつて官僚をやつてゐるが昨秋事變以來皆樣の應援によつて大過なくやつてゐる、日本內地の輿論が十であるならば此處滿洲に住む諸君は更にその二十倍三十倍の力を以てジエネバに叩きつけやうではないか、どうか皆樣健在で奮鬪をお祈り致します(完)

某女學校先生に

一女生徒の母

◇この度生徒の制服が定められて全校統一されて結構とは思ひますが、夏のセーラーは衿が紺で自家で洗濯する場合晒す譯に行かず品を選んでも色が出て困ります、又糊を着ければ襟が白く汚れてこんな面倒なものはありません、從つて自然洗濯屋へ出さればならぬと云ふ知らず〱の內の不經濟は止むを得ません、これ等のことを考へて見なかつたことは一寸體裁許りで經濟的な方面を考へられなかつたのでせう。

◇…冬服もセーラーはよいとしてスエーターがさてもやかましいらしく特別人目を引く華美なものならいざ知らず手製の地味なものさへ許されぬのなら寧ろ全部不許可になされては如何。

◇…その內にオーバーも干涉される事と思ひますが私共貧乏の中からせめて女學校へなりと無理にも入學さしてゐる者は衣服等も使用出來る限りは着せ度いのです、又新調となれば十幾圓の金員が掛るのです。

◇…趣旨は質素にして華美でない、經濟論に於ても又同樣です、餘り「賣名的」に質素經濟を高唱なさらずに眞實の經濟を考へて下さつてはどうです。

某小學校當局に

一父兄

◇…近來運動獎勵の熱は頗る盛となり色々の催しを行ふことは非常に結構なことである某小學校の本年最後の企てたる旅大道路の突破といふ無謀極まる計畫に對しては少しく考慮を希ひたい

◇…抑々旅大道路と云へば片道約十里もあり、バスでさへ約一時間の行程で我々大人が歩くとしても優に七時間を要する、而も道路は固いアスフアルトであるから若し突破出來たとしても子供等にとつては過激なることは當然でその激しい疲勞は軈て種々の疾病の原因とならう、かくの如き強行進は果して小學兒童に對する遠足と云ひ得ようか。

◇…次に生徒達の身體檢査を嚴しく行ひしや、只外部の檢査に止まらず內臟の診察を行はなければ駄目である、又落伍者の處置有りや、十餘里の大行軍を突然行ふことには必ずや落伍者の發することを豫想せねばならぬ、これに對する準備は如何。

◇…かくの如き大遠足を行ふにも拘はらず翌日は例の如く授業をなすは輕率極まるものと考へる、もう少し教育者の立場として考慮あらんことを切に祈る。

記者より 以上二文はいづれも相手學校の名を明記してありましたが特にこれを削除いたしました。

蹴球リーグ戰 第二日成績

十七日午後四時十分富田(主)石井丸山(線)三氏審判の下に大連運動場において擧行、師同プール側風上に陣し、工華の先蹴にてゲームを開始したが接戰の1—0にて師同、工華に勝つ

(主審)富田(線審)石井、丸山 (門審)後藤、黑瀨

(師同)
FW 川五作道答長鄉聖濱鶴堀 大叙天士士茂濱先孚立克 劉王孫李李劉揚范王安孫 22304
HB FB GK K K K K

(工華)
FW 盛岳華英章富賢昌財璋 長崇榮長秉永子繼世文國 周陳揚朱朱許劉李宮郭王 9703
GK PK FK

柔道は大連二中 劍道は大連一中

中等學校武道大會の優勝者

十七日午後一時より旅順工科大學道場にて擧行された全滿中等學校第一次武道大會は大連一中、二中大商、育成、旅順一中、長春商業の六校により開催、柔道は大連二中、劍道は大連一中優勝した成績左の如し

▲柔道(抽籤にて旅順一中、大連商業不戰)

第一回戰 育成——長春商業(勝)

第二回戰 大連一中——大連二中(勝)
大連二中——長春商業(勝)
大連商業(勝)——旅順一中

決勝戰 大連商業——大連二中(勝)

大連二中 大商
○河原(押へ込み)米納
同上(足拂)新田○
○廣瀨(大外刈)同上
○同上(大外刈)岡村
同上(引分け)藤村
葛西(引分け)西山
野村 横田(不戰勝)

▲劍道(抽籤にて育成、大連二中不戰)

第一回戰 大連一中(勝)——大商

第二回戰 大連一中(勝)——育成
大連二中(勝)——旅順一中

決勝戰 大連一中(勝)——大連二中

大一中 大二中
○福同——小畑
同上——山本○
○丹田——同上
同上——星村○
○藤原——同上
同上——城○
○難波——同上
同上——木下
○同上——今井○
門馬——同上○
○岩田——同上
岩田——高見
勝同(不戰勝)

學生々徒聯合射擊大會

十六日旅順老頭山麓陸軍射擊場において擧行された第一回關東州內學生生徒聯合射擊大會成績は左の如し

專門學校以上——工專
中等學校——大連二中

工專(得點)五七二點
工大(本科)同四九七點
同(豫科)同四六五點

▲中等學校の部
大連二中 五五九點
大連一中 四九八點
大連商業 四八一點
旅順一中 四七七點

▲個人成績
工大本科(森尾進)四三點
工大本科(伊福猛)四一點
工大豫科(加藤謙一)三七點
工大本科(服田保雄)三七點
同 (中村實)三六點
工專(國安稔)三五點
同 (能丸敬治)三五點
工專(內田俊男)三四點
工大本科(秀島四郞)三五點
工大本科(越口景男)三四點
大連二中(田口涼三)四一點
大商(濱地正一郞)四〇點
大連一中(百東秀雄)三九點
旅順一中(秋貞眞一郞)三八點
大連二中(神田國彥)三七點
大商(篠田信康)三七點
大連一中(舟田三郞)三七點
大連一中(久道勝美)三七點
大連二中(岡田春二)三七點
大連一中(太田博)三六點

南滿工專大勝す

對工大ラグビー戰

旅順工大對南滿工專のラグビー戰は十七日午後二時より工專球場において桂(主審)黑川、湯地(線審)三氏審判の下に開始したが三十二對六で工專大勝した

工專 11—0 / 21—6 工大

前半 工大トスに勝ち風上に陣し工專キック四分工專敵二十五碼內ルーズの球工專に出で松木古野小熊と渡つてトライノウゴール▲十六分左五ヤードのラインアウトの球工專松木西山臨毛と渡りゴール直下にトライノウゴール▲二十三分工大陣二十五碼タイトの球工大に出てキックしたが工專松尾にあたり松尾ドリブルしてトライ臨毛コンバート▲後二十五分工專二十八分工大にそれ〲チヤンスありしも成らず

後半 早くも三分中央タイトの球工專に出で松木拔いてゴール前に古野にパスしてトライ臨毛コンバート▲更に十一分右二十五碼ラインアウトの球工大パス古野之をインターセプトしてトライ臨毛コンバート▲十二分中央タイトの球松木スクラムサイドを拔きゴール直下にトライ臨毛コンバート▲十四分左ラインアウトの球工大保大澤太田永見益田と渡り大瀧工大最初のトライノウゴール▲二十三分右ラインアウトのルーズより松木保長驅してトライノウゴール▲ノウサイド直前工大オフサイドのペナルティを得てゴールをねらひペナルティゴール成る

(工專) FW 塚木元熊東井尾野木山島毛 HB 大茂田小伊堀松古松西兒 FB 處加山綱
(工大) FW 內正田勝藤澤盛原崎田見井田瀧谷 HB 堀吉津吉伊大小國富太永荒益大長 FB

戰評 工專對工大のゲームは滿洲のビッグゲームとして相當期待されてゐたし工專ゲームも年頭に內地に遠征して居る關係上どうしても土產のプレイを見せなければならぬゲームであつた▲天候は稍強い西風グランドも雨上りで上乘前半工大は強力なFWで盛に蹴集やタイトの球を取つて居たが工專の出足は妨げられ却て敵に乘ぜられた▲工大スクラムサイドの守りが惡いために工專松木のために自由に拔かれて居たそれに折角起ちかけたパスもハンブルが多くタックルも上に行つた關係上完全に一人一人をつぶせなかつたことがスコアーを開いた原因である▲意氣と意氣肉彈が挑む色なくオープンゲームを見せて吳れたことは學生チームだけに氣持が良かつたスコアーは兎も角も飽くまでもフエヤーな兩軍の態度が斯界をリードして行くことを望む

大商も敗る

工專B組對大商戰は引續き安藤(主審)伊東湯地(線審)三氏審判の下に擧行二十五對五で工專勝

慶應先づ勝つ

對法政一回戰

【東京十七日發】今秋リーグ優勝を決する慶法第一回戰は秩父宮同妃兩殿下の台臨を仰ぎ、全スタンドを埋める觀衆の熱狂裡に午後二時五分法政先攻にて開始、最後迄兩軍大接戰を演じ結局四A對三で慶應先づ凱歌を擧げた時に午後四時三十五分スコア左の如し

回	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
慶	0	1	0	0	0	0	2	0	1A	4A

バッテリー 法政 劍、若林、倉 慶應 上野、岸本、小川

大連軟球大會

本社後援日本軟式野球協會滿洲支部主催の大連軟式野球大會第二日目の十七日の戰績左の如し

第二回戰

▲Z俱樂部二A—一鐵道部經理
鐵經 010 000 0 1
Z俱 000 001 1A 2A

▲鐵道部審查三A—一KK俱樂部
鐵審 000 010 0 1
K俱 100 002 A 3A

▲映畫封切三—〇大商俱樂部
映畫 010 000 2 3
大商 000 000 0 0

▲大連醫院十一—一大連郵便局
大醫 110 014 4 11
郵便 010 000 0 1

▲中試四A—三SMU
中試 001 200 1 4A
SM 010 011 0 3

▲國際運輸十—四吉野町
國際 012 120 4 10
吉野 000 103 0 4

▲株友クラブ二—二豐年製油九回まで戰つたが決せずドロンゲームとなる

石井參與官

新京にて語る

十七日午前八時半新京に到着した石井陸軍參與官は午後六時ヤマトホテルにおいて記者團と會見、渡滿するに至つた理由經過について語り今後の滿洲國の十分なる發展を希望する旨を述べ次いで日本における各派政黨の行き詰つてゐる狀態について語り農村の疲弊も一半は腐敗せる政黨人の責任である目下の處これが救濟は緊急問題であることは勿論であるが各自の自力更正を待つものであると結んだなほ氏は十八日午前十時半より執政府において執政に面接國務總理その他要人にも會見充分なる意見の交換を爲す筈【新京電話】

人事

▲大淵三樹氏(滿鐵理事)十六日新任挨拶のため各方面を歷訪
▲金光邦三氏(兵庫縣會議員辯護士)十七日午前八時來連遼東ホテル
▲櫻井吉雄氏(三重縣教育滿鮮視察團長)同上
▲大前實氏(慶應大學醫學部教授)十七日午前九時發列車にて北行

大觀小觀

謝恩禮專使、國賓として待遇せらると聞きて感激恐懼、その感激の力で滿洲國に忠誠を效せ▲通化城占據、唐聚五逃亡、長谷川巡查部長等救出さる、平定近し▲滿洲里邦人も早く救出したし▲日本の強硬をまねてドイツ強硬、爲めにフランス親日態度を捨つ、とはチト受取りかねる▲しかし日本の聯盟脫退說が有力だと、ドイツも脫退說を高唱しかねない、ヘンな道伴れになつたもの▲ドイツは現役年限を短縮して兵數增加を謀らんとす、昔の夢が忘れられない▲故王永江氏を祀る金州龍王公園落成式十六日極めて盛大に執行された▲張家滿洲を去つた今日、張に反して保境安民說を固持して斥けられた王氏が人氣を呼ぶも無理ならず▲陳獨秀十六日上海共同租界で逮捕された支那共產黨の大先輩である▲久しく行方不明、早くに殺されたとも傳へられてゐた共產黨の景氣がよくなつたので、少々油斷したか

戰蹟リレー、レース（松樹山附近、大連トップとなる）

大連市代表優勝す

一般之部は大連の遞信倶樂部 中等學校は旅商公A組が優勝

戰蹟リレーレース

全滿運動界の年中行事としてファンの視聽を集注してゐる旅順市役所並に關東廳體育研究所共同主催の第二回全滿都市對抗及び第八回旅順戰蹟リレー、レースは恒例により十七日の神嘗祭をトし體育研究所前を發着點として擧行、覇權を目指して馳せ參ずるもの都市代表三チーム、一般並に中等學校之部それ〴〵八チーム、午後零時四十分鞍山を先頭にそれ〴〵代表旗を掲げて入場、中央役員席前に整列、君ケ代合唱、國旗掲揚をなし、續いて前年都市對抗優勝チーム大連市及び一般優勝チーム◀關東廳、中等學校優勝チーム旅順高公より優勝旗返還、關東長官盃を田邊禿雄會長に返還、同會長開會の辭を述べ、山本審判長よりコースに對する注意をなし選手は時の來るを待つ、正一時半第一コースを承ける十九選手はそれ〴〵の色別け襷をなし、號砲を合圖に一路白玉山に健脚を飛ばす

第一區（運動場―十年町派出所）旅高公A組の蘇をトップに大連Bクラブの關戸を殿りとしてトラツクより道路に出づ白玉山降り口東洋橋では旅順市代表河野續いて旅高公A組の蘇、これに約百米運れて大連二中と續き、前年優勝都市たる大連渡邊は約二百米運れる、後渡邊ピッチをあげて前三者を追ふたが抜く能はず先づ旅順代表仲繼點に入つて宮崎と交代三秒運れて旅高公A組と各組それ〴〵第二走者と交代す殿りの歩三〇と先頭の旅順代表との差十四分三十一秒

第二區（十年町派出所―松樹山）大連代表八重樫力走見る見る内に大連二中金を抜き更に前二者に迫りしばし接戰を續く、後に大孤山を登りより坂においてトップとなり東鷄冠山入口の下り坂では力走に次ぐ力走に後二者との差を益々大きくし二百米となる、旅高公A張頽勢を挽回せんとして力走するも大連、旅順兩代表強く大連代表先づ交代約四百米運れて旅順代表二十米運れて旅高公A組それ〴〵交代この間第一區において十着だつた進信大塚一氣に二走者を抜いて七着となり一般の部の第一位となる

第三區（松樹山―體育研究所前）大連代表古河下り坂を利して敵を離さんとしたが旅高公A組の王意外に強く發電所踏切りを過ぎる頃には大連代表と旅順代表との差百七十米、旅順代表と旅高A組との差僅かに五十米塗料製造所前において遂に旅高公A組トップとなり一位の大連代表三位となり、旅順代表稍益々好調、旅高公A組に迫る、この挑戰力戰に應援の旅順市民熱狂拍手聲援を與へ、旅順代表第一回の雪辱をなしたものと思はれ聲援裡に旅高公A組旅順大連兩代表それ〴〵最後の難關たる二〇三高地目指して馳せる、初出場の鞍山この時十五位、順位に變化なし

第四區（研究所前―二〇三高地）約五百米運れて居た大連市代表はこのコースにおいてさりもどさんと永谷主將力走し、ぐん〴〵前二者をつめ龍南農園附近ではやくも旅順市代表越智を抜き更に二〇三高地上り口において旅高公A組覆を抜き坂の半ばで一時憂に抜かれた直ちにまた快走して抜きかへす、この白熱戰を饑より手に取る如くに見る觀衆ドッと歡聲をあげる

第五區（二〇三高地―運動場）

（所要時間）

	一着	二着	三着	四着	五着	六着	七着	八着	九着	十着
第一區	旅順市 二八分五秒	高公A	大二中	大連市	旅中A	大一中	伏丘倶	鞍山市	土木A	遞信倶
第二區	大連市 三一分二秒	旅順市	高公A	大二中	旅中A	大一中	伏丘倶	伏丘倶	高公B	旅中B
第三區	高公A 三二分一秒	旅順市	大連市	旅中A	大二中	大一中	遞信倶	伏丘倶	旅中B	高公B
第四區	大連市 三〇分三秒	旅順市	高公A	大二中	旅中A	大一中	遞信倶	伏丘倶	土木A	旅中B
第五區	大連市 一時間四分四秒	旅順市	高公A	旅中A	遞信倶	大一中	大二中	旅中B	伏丘倶	高公B

旅順市代表宮本、力戰大いに努めピッチをあげて大連市代表大藪に迫らんとするも大藪大きなストライドでグン〳〵離し第二小學校附近で宮本旅高公A組要を抜いて二位となる、午後三時二十四分大藪先づ拍手裡にトラックに現はれ約四百二十米運れて、宮本五十米運れて要それぞれテープを切り旅中A、續いて一般之部優勝チームたる遞信、旅高公A組より約六分十五秒運れて到着し、大連一中、大連二中、旅中B、伏丘旅高公B大連B土木課A旅順民政署鞍山代表旅中C大商博友土木課Bとつゞき殿りの歩三〇、午後四時二十九分、先頭より約一時間〇四分それ〴〵歸還す

右全參加チームは午後四時三十分中央役員席前に再び整列し日下内務局長より都市代表優勝チーム大連市代表に一般之部優勝チーム遞信倶樂部に、中等學校優勝チーム旅順高等公學校組に、それ〴〵長官盃、市長盃、その他賞品を授與し田邊禿雄會長閉會の辭を述べ萬歲三唱して午後四時五十分未曾有の接戰裡に終了した

團體記錄

都市對抗之部

一着大連市チーム（渡邊八重樫古川永谷大藪）一時間五四分四二秒

二着旅順市チーム一時間五六分一七秒

三着鞍山チーム二時間一四分四八秒

一般之部

一着遞信倶樂部（中本大塚並川萩原志水）二時間〇二分五六秒

二着伏丘倶樂部二時間〇六分四九秒

三着大連B倶樂部

四着關東廳土木課出張所A組

五着旅順民政署

六着博友倶樂部

七着關東廳土木課出張所B組

八着歩兵三〇聯隊

中等學校之部

一着旅順高等公學校A組（蘇、張、王、夏、要）一時間五六分三一秒

二着旅順中學A組一時間五八分五七

三着大連一中二時間〇三分

四着大連二中

五着旅順中學B組

六着旅順高等公學校B組

七着旅順中學C級

八着大連商業

個人新記錄

都市對抗之部

第四區永谷二二分〇六秒

第五區大藪一八分〇七秒

中等學校之部

第一區蘇二八分〇八秒

滿洲里海拉爾邦人愈よ救出決行

寒氣と糧食の缺乏に

【東京十七日發】市内某所着＝滿洲里、海拉爾方面に拘禁中の邦人三百餘名が迫る寒氣と糧食缺乏に惱む慘狀にその救出は一刻も遲延を許さずとし關東軍と滿洲國は近く或手段に訴へ拘禁邦人救ひ出しに乘出す決意を固め六、七日中に救出に取かゝると

素志に還り和親解決を爲せ

わが軍部、蘇炳文に通告し 和戰兩樣の準備整ふ

蘇炳文は我が旅客機を抑留せるため之が返却を求めたが、彼は言を左右にして返さざるのみか、該旅客機の色を塗りかへ、軍用に利用せんとする證據明となつて來たので、軍は東支鐵道の諒解の下に爆撃機三機を以て

十五日午前七時半チチハルを出發し、同日午前十時半海拉爾に到着約一時間半に亘り、目標を飛行機に定め爆撃した、これと同時に蘇炳文に對し關東軍の名を以て左の如き通告文を投下した

貴下が鹵獲機は我方の所有にかゝる、さきに韓省長よりその返却を求めたるも事實を否認せるは遺憾なり、よつてこれを爆撃す、弊軍は夙に貴下が黑龍江省の要人にして國家の柱石なるを知る、然るに一朝の迷誤より局地の紛糾に引ずられ、遂に名を法律にかけて滿洲國に叛旗を翻すに至る、建國の功勞者の最後を飾る所以に非ざるを深く惜む乞ふ貴下の素志に歸り和親解決の擧に出られんことを

又十六日蘇炳文に對し

關東軍 の名を以て左の如き通告文を打電した

日本軍は飽くまで貴下が貴下の本心に歸り滿洲國に忠誠にて日本國居留民を速に解放せんことを期待しあり、和平解決後の貴下の榮譽に關しては弊軍責を負ふて執政に傳達せんことを期す若しそれ和平解決の機を失し、又居留民の生命を危險に陷ることあらんか、遂に貴下と干戈の間に相見える餘儀なきに至るべし、それもとより弊軍の好まざるところ貴下之を察せよ

尚之に 關しては關東軍は重大決意の下に和戰兩樣の準備を整へてゐる【奉天電話】

哈、齊間の匪賊一掃近し

【チチハル十六日發】平田枝隊は十六日拂曉安達北方五キロで馬占山の部下杜文の兵匪三千人と大遭遇戰を演じ激戰の結果十時擊退し安達に入城したこれでハルビン、チチハル間の匪賊一掃近く列車開通の見込

避難中襲撃され一米國人即死す

十五日瀋海沿線にて

東邊道新濱から瀋海線南雜木に避難するといふので、在新濱の宮本守備隊からの保護の目的で五名の守備兵を附し、避難者を二臺の馬車に分乘せしめ十五日午後馬蓮河西方約一里の地點に差かゝるや、約五十名の匪賊と遭遇し、交戰の結果漸くこれを擊退したが、避難中の米國人は匪賊の流彈にあたり即死し日本兵一名は重傷を負ひ保護兵及び避難民は馬蓮屯に引返した、前記米國人の死體は新濱の日本憲兵隊に於て檢死の後、處置さるゝ筈だが、詳細は目下調査中である【奉天電話】

シカゴ博に日本館

【シカゴ十五日發】明年六月を期しシカゴに開かれる大博覽會に關し本日シカゴ領事武藤義夫氏は博覽會役員と協議の結果日本はその發展狀況を紹介するため特に日本館を造る事となつた、そこに日本の主要工業美術、工業地帶、文化等を示す種々の作品や模型を陳列する筈で、尚遊覽誘因の爲め鎌倉の大佛の模型を出品する筈である

軍人の妻として「恥ぢぬ振舞を望む」

故奈良本少佐が出征に際して夫人に遺した書類

【チチハル特電十六日發】松木部隊發表＝去る六月十日海倫北方約六里海北鎭附近において夜陰に乘じて襲擊せる數十倍の馬占山軍に對し、勇戰奮鬪、陣頭に立ちて自ら敵數名を斬つた雜那、無念にも敵彈のために胸部を射抜かれ遂に名譽の戰死を遂げた故陸軍歩兵少佐奈良本音次郎氏（福井縣出身）が出征に於りて、その夫人に遺された左の如き書類が過日未亡人の許可を得て公表された

出發に當つて妻に對する將來の希望（昭和七年二月）

一、吾々軍人は國家より最大の御慈しみを享受しつゝあり常に感謝の念を以て生活すべき事

二、多くの子供を吾々は授けられ實に幸福なり、國家の寶なり、充分大切に國家の爲に立派に養育せよ、これが貴下の生涯の最大の義務なり、喜び勇んで教育せよ

三、大日本帝國將校夫人として言語を愼しむ事

四、常に最後の時期の準備を充分整へて其際に至りて周章せざるべきが肝要なり

五、貴下の精神に信頼し何等心殘りなく勇躍して國家の大使命に當り得るを無上の光榮とす、誠に欣幸とするところにして一族と共に喜びに堪へず

別記

一、如何なる場合も帝國將校夫人として恥しからぬ振舞を望む、落ち着かざる可からず、輕々しく涙を出す勿れ、意氣地を持つ可き要す（中略）如何なる事に出會ふも弱音を言ふ勿れ

一、御苦勞だが多くの子供を良く育てゝ異れ、これが願ひである

一、最後の時は多くの訪問者あるも其時は身仕度を充分整へて立派に接待して帝國將校の夫人としての威儀を現せ（中略）

一、神佛を子供に毎日拜ませよ

一、子供の將來の教育上肝要なり

一、皆健康を第一とせよ、健康は何よりの寶なり

一、實父の實目は六月二十三日なり、子供に教育せよ

一、日本將校の外聞を汚すべからず、又便行社事等の取扱ひに秘密を漏すべからず

一、死後は左の寄附金をなす可き事

下文珠村小學校へ　二百圓
下文珠在鄕軍人分會へ二百圓
下文珠青年訓練所へ　百圓
福井中學へ　二百圓
お寺へ　百圓

◇

夫人に對して後事を托する帝國軍人としての假が文字の外に溢れて居ると同時に雙夫人の假も踊如として動いてゐる、即ち此人にして此妻ありの感を深からせざるを得ない、因に未亡人奈良本まつの氏は目下福井縣足羽郡本田村花堂に居住して居る

友田參事一行殺害確實

友田鳳城縣參事一行の消息につき十五日鳳凰城より派遣せる密偵は十六日午後歸來したが、一行は匪賊のため殺害されたこと確實と見られるに至つた、即ち一行は十六日朝紅旗堡にて高麗門居住滿洲人活動寫眞業者に出會ひたるに右の男は友田參事一行六名の殺害祝賀會が十三、四、五の三日間も催されたれそれに招かれ今歸來の途なりとて次の如く語つたと

友田參事一行は十二日紅旗堡に到着し、午後月富堡にて劉鎭梅になりすましたる匪賊と面會しその歸順と人質返還に關し折衝したが、意見合はず祭は怒りて十二日夜一行を牛圈溝において殺害し銃器彈藥その他を掠奪した

一行は友田參事の外秘書西達藏、通譯鄭大周、鳳城縣警務局附白井昇、鳳城稽查處巡查藤井稔、家門興一の六名である【安東電話】

根強いシンパ網

當局五十餘名を檢擧

【東京十七日發】徹底的彈壓のため文化聯盟その他シンパ網は殆ど潰滅に瀕してゐると豫想された共に尚各方面にシンパ網を張られ折柄赤色テロ事件の取調べ進行と再興運動根強く續けられてゐるのを探知した警視廳では、全國的に手配して關係者五十餘名を檢擧したが、シンパの階級は凡ゆる方面に亘つてゐる點から一味の暗躍狂奔の凄じいのに當局は啞然たるものがある

滿洲國建國記念 日滿美術大展覽會

明春奉天又は新京で

【東京十七日發】大東亞文化協會々頭清浦伯岡部子爵、正木帝國美術院長等の斡旋で來春滿洲國建國記念日滿美術大展覽會を新京或は奉天に開催を計畫し、之が委員を帶び執政と親交厚き渡邊長吉伯は十六日夜東京發新京へ向つた

張殿九が爲替切手を沒收

【チチハル特電十七日發】張殿九は部下をして九月二十四日より今なほ自己の副官をして郵便物の檢閲を行はしめ爲替、郵便切手類は全部中國叛軍獨立地の名にて堂々沒收しつゝありと、また齊克線克山にて赫々たる武勳を樹てたる平松部隊は午後六時初入城した

チチハル着の小包殺到す

鐵道復舊で

【チチハル十六日發】北滿未曾有の大水害により去る七月下旬以來チチハル行きの小包郵便物は悉く四平街郵便局に留置かれてゐた處最近四洮洮昂兩線の開通により之等小包が連日到着しつゝあるので在留邦人殊に商人は大喜びであるが、之に反して郵便局は時ならぬ整理に當つてゐる、同郵便局員小包の大洪水に局長以下全員輔手古舞を演じ、文字通りの不眠不休の整理に當つてゐる、同郵便局員の談によれば茲二週間位は此狀態が繰返され、其後は平常に復する見込であると

金の御紋章盜難

十五日大和大臺原で

【吉野十七日發】大和大臺ケ原に奉建の神武天皇の御銅像の金の菊花御紋章が何時の間にか剝ぎ取られてゐるのを發見され、十五日所轄上市署に屆出でたので目下犯人嚴探中である

日大騷動解決

【東京十七日發】日本大學醫科學生委員會は十七日午前八時半よりクラス會を開き妥協案を可決し午後二時より學生大會を開いて之を承認したので父兄、同窓生學生代表等は直に平沼總長を訪問して之を報告約半月に亘る紛擾は茲に綺く終末を告げた

早大兩總長の銅像除幕式

【東京十七日發】早大は明十八日創立五十周年記念式に先立ち十七日午後一時から故大隈重信侯、高田早苗博士の兩前總長銅像除幕式を行つた、大隈信常侯、高田博士等主賓の外大學關係者約五百名參列し故侯の外孫廣澤じゆん子（）高田博士令孫滋雄（）さんの手で兩銅像は同時に除幕された

密輸犯宅から金の延棒廿本

神戸の手入れ

【神戸十七日發】神戸市葺合署では一昧を神戸市灘區赤阪町中泉方に襲ひ一昧十二名を一網打盡逮捕したが、更に十五日中泉方の家宅搜査の結果天井裏より仕掛トランクに入つた金の延棒二十本（二貫目價格一萬八千圓）を發見押收した、なほその際大連より來着した一昧の瀨川キク（）が中泉方を訪れたので有無をいはせず逮捕した

奉天に初霰

奉天は十七日午前零時十分から二時二十分まで初霰があり午後にな

歸還鮮人の旅費制限

朝鮮總督府では昨秋の事變以來避難鮮人の朝鮮歸還者に對しては生活困難なるものに限り安東通過の際に歸還旅費を與へこれが救濟に當つてゐたが、最近に至り避難鮮人中の歸還者の中には十分自活し得るものにして尚歸還旅費を請求するものが多くなつたに鑑み總督府では今後これが防止のため勞働に堪へるものは滿洲に還し、不具者其他疾病者に限り歸還旅費を與へることとになつた【新京電話】

滿洲國彩票を大連で賣出す

待望の滿洲國政府發賣北滿水害救濟彩票は十六日より全滿各地の代賣店で一齊發賣され非常な人氣を呼んでゐるが、關東州内に於てもいよ〳〵發賣されることゝなり市内信濃町滿洲不動貯金で一手に發賣してゐる、因に一枚金票一圓

大官暗殺に入鮮の怪漢京城で捕はる

【京城十六日發】京城本町署では十六日午前十時三十分府内吉野町靴屋村田方を武裝警官で包圍一怪漢を逮捕した、右は下の關生れ靴職人岩本道男（）で去る四月十六日頃奉天で某駐都將校からピストル一挺を竊取當地に潛入したもので、大官暗殺の目的で入鮮した事を自白した

うすりい丸遲る

大阪商船うすりい丸は風強く十八日午前七時半港外着の豫定

暴風警戒解除

十七日午後七時南滿洲附近の暴風警戒を解く（若草山觀測所發表）

安樂椅子

在連某米國人がロシヤ人の妻から離婚請求訴訟を起され、目下大連地方法院民事部で爭つてゐるが、被告である女の訴訟代理人寺島（）辯護士は日本の裁判所といへど米國人には米國の慣習によるべく離婚條件にあてはめれば不合理だといふので、最近米國ノーカンサス州法を參考に取り寄せたが、滿石は米人らしい理由が離婚請求の條件となつてゐる

……◇……

そのうち最も振つてゐるのは

一、夫婦の何れかゞ當時並に現に性交不能なる時

一、夫婦の何れかゞ一年以上常習的に飲酒に耽溺せる時

などでこれ等の條件はいづれも日本の法律には見當らない

……◇……

なほ日本では女が結婚後憾夫を作つた場合は男にとつて離婚請求の理由となり、反對に男が憾婦を持つた場合は不問に附されてゐるが滿石男女同權の米國だけあつて「夫婦の何れかゞ姦通を犯した場合」は立派な離婚請求の理由となつてゐる

滿日各地版

第一回州外排球優勝大會を開催
三十日奉天醫大にて

【奉天】第一回州外排球優勝大會は醫科大學排球部の主催、奉天體育協會、奉天滿洲日報社及滿日奉天支社後援のもとに來る卅日午前十時から醫大コート若し天候の惡い場合は醫大體育館内において擧行することに決定した、州外各地チームの參加希望者は廿七日までに參加名、團體を明記し醫大排衣寮排球部宛申込まれたい、本試合優勝者には銀製カップと體協及本社メタルを副賞として贈ることになつた、既に參加の希望あるは醫大豫科チームを始め奉天南滿中學堂、獸疫研究所、彌生小學校等あり、撫順、鞍山其の他よりの參加團もある模樣である、參加者の資格は制限なく、ルールは本年度の運動年鑑によること

鐵嶺における聯合消防演習

滿鐵消防、居留地消防團は十五日聯合秋季演習を實施すべく午前九時神社前に集合參拜後長山署長より被服器具の檢閲を受け十時より演習を開始したるが今回の演習は久しい間の懸案であつた接續放水の實施で鐵嶺始めての試み、滿鐵側は憲兵隊前にポンプを据へホース十二本を接續して久松屋前に送水し居留地側は更にこれを受けてホース十本を接續驛前廣場に放水し水管全長二十二本二百二十尺あり而も水勢頗るよく豫期以上の好成績を示し長山署長も訓示講評に於て其成績優秀なりしを稱揚したが、今回の演習に於て從來城内火災に水道とガソリンポンプ使用は不可能とされてゐたが或度程まで使用し得る事を確め得て非常な力強さを感ぜしめた

虎疫終熄で防疫事務停止

本年七月發生以來各地に於て近年稀に見る猖獗を極めた虎疫も、氣温の低下に連れ終熄を來し、最早防疫事務の必要を認めなくなつたので、此程同事務所の防疫事務を停止すると共に鯉沼事務長外二百四十六名の委員が解除されたが、八面城、開原、公主嶺の近接都市が流行せるにも拘らず一名の患者すら發生せざりしは委員諸氏の獻身的努力に依るものであると一般市民は深謝の意を表して居る（四平街）

鮮農七十八戸を民會で救濟

【奉天】去る六月以來瀋海沿線其他各地から避難來奉した鮮農の中で居留民會の救濟を受けずに今日までどうにか生活して來た者の中愈々生活に窮し總領事館に救濟を請願中であつた七十八戸三百七十一名の難民に對し、民會では十五日一人當り五十錢を支給し一時を救濟し對策を講ずる事となつた

奉天に大歡樂場
來春早々實現せん

【奉天】未來の大商工業都市としての躍進を續けてゐる大奉天に來春早々愈々一大歡樂場が出現する奉天地方事務所では附屬地と商埠地の境に位する十間房の大空地をその中心地と定め目下鋭意その實現促進の衝に當つてゐる、これがため地方事務所土地係では右空地の貸付けはカフエーダンスホール飲食店、料理屋、一般商店等の建築物に限定し、一般住宅家屋工場等の設立を嚴禁し極力その實況を助成してゐる、右方針に基き土地係で貸付けた十間房空地の借地人は現在まで八十件に達し、このうち既に建築濟みのものは二十件、その他は目下大馬力で結氷期前に完成しやうと戰場のやうなあわたゞしさである、全部の完成はどうしても來春に及ぶものと見られてゐるが、右は何れも前記の如き指定建築で、純然的に飲食店街と商店街とは劃然と區別されてゐる、これが全部出來上るとその全軒數は約三百軒に達しこのうち飲食店街は約百二十軒、カフエー、料理屋、ダンスホールがズラリとオンパレードをつくり、赤い灯青い灯の不夜城が展開する、なほ奉天地方事務所ではこゝに第三市場の設立を計畫してゐるが、これも來春早々出來上る豫定で、また右商店街、飲食店街の中央位置には現在約三千坪の空地が見つもられてゐるが、この空地には各種の見せ物及び競技場の建築が計畫されてゐる、そこでこれが完成の曉は附屬地からは日本人を、城内からは滿洲人をドツと吸收して魔界線の十間房に日滿融和の一大歡樂場が出現する

安東新興學校授業料全免

【安東】普通學校、六道溝熟の授業料免除に對比し新興學校のみが獨り授業料免除なきは不合理であるとして父兄代表は十三日陳情書を同校長金虎贊氏に提出したが、これに對し金校長は無理からぬ一般家庭の實情に鑑みこれが對策につき鮮人有力者間に折衝中の處、若し全免した場合滿鐵よりの補助金年額約九百圓は之がため犧牲となる事を考慮した結果、有志十三名の醵出によりさしあへず來年三月まで約八百圓を捻出し不足額を補ふに決定十一月分より授業料全免することゝなつた

赤十字病院長會議に出席
野田氏出發

【奉天】奉天赤十字病院長野田九郎氏は十五日午後一時四十分の急行で大連經由日本に向つたが氏は松山市で赤十字病院會議が廿日から開催されるので其れに出席するためである、本年の參加者は約廿四、五名で昨年より四、五名增へた、これは赤十字社の活動が急激に社會の要求によつて發展して行く結果である、各地からの提案は事務的方面その他各種の問題があるが、特に本年度は大規模の社會事業方面に關する施設について提案されてゐる問題が中心を成してゐる、奉天赤十字病院は内地と異なり施療、患者が大部分で、昨年の事變來施療して來たところから多數の患者が殺到し一日各科を合して百數十名乃至二百名に達し、日本内地にみられない現象を示してゐる、日本では施療患者となることは何だか恥辱のやうにしてゐるが、赤十字社本來の使命はさうした社會的救濟事業も含まれてゐるので今後は滿洲においても益々赤十字社は總ゆる點に活動せねばならぬと考へてゐる、特に提案はないが、恐らく近狀の滿洲事情は質問を受けることゝ思ひ十二分の準備はしてゐると

貴院議員一行鞍山を視察

【鞍山】貴族院議員滿洲支那視察團一行十二名は十六日午前九時十七分着下り第二十一列車にて湯崗子より來鞍したが、青木周三子爵を始め西大路吉定、井上匡四郎、立見豐丸、梅園篤彦各子爵、松平外興麿、山之内一次兩男爵、赤池濃、今井五介、津村重舍各議員並に書記官補古保次、縣内田明氏等の一行で驛頭には製鐵所幹部はもとより泉警視、佐藤局長、地方事務所、中學校長、驛長其他各方面代表者多數が出迎へた、製鐵所差し廻しの自動車にて製鐵所に至り應接室に於て梅根製造課長の説明を聞き右近庶務課長の案内にて骸炭工場、選鑛工場選鑛工場等各工場を視察して臺町倶樂部に至り製鐵所の接待を受け午後三時發急行列車にて大連に向つたが驛頭は出迎へ同樣に有志多數の見送りがあつた

奉天の射撃大會
看護婦、聯合婦人會や女學生、少年團も交り

【奉天】晩秋を飾る會員、市民の秋季特別射撃大會奉天在郷軍人會東分會主催の下に十六日午前九時から虎石臺の射撃場に於て盛大に開催されたが、本年は最初の試みとして醫大看護婦連中が三十名、聯合婦人會並に女學校より合せて百廿名の參加あり、殊に奉天少年團からも卅名加はり鶉盆の曠野に勇ましい射撃が行はれた

一等賞を得た山下道子さん

【奉天】寫眞は虎石臺で行はれた射撃大會に出席した全日本婦女子として初心者の射撃に三十七點を命中し一等賞を得た山下永孝氏令孃道子さんで、道子さんは「全くまぐれ當りですの、然し教へられたまゝ引がねを引き、心を落ちつけてうちました」とはにかんで語つたが父君は非常な滿足である

奉天高女生達の拳銃射撃

【奉天】一發のごう然たる響にハツとして拳銃を振り上げるが一廉の勇士になり濟ます【寫眞はその凛々しい光景】

孫家套の鮮農無事に收穫
我警官隊の保護で

【奉天】目下孫家套にあつて朝鮮農夫の收穫現地保護の重要任務に就いてゐる奉天署の末松警部補の指揮する警官隊と交代のため杉濱警部補は警官隊を指揮し十六日午前七時奉天を出發し現地に向つたが、末松部補から十五日左の如き通信が奉天署に到着した

來着以來一名の事故もなく士氣益々旺盛で、毎日一回づゝ十五名を一班として水田警戒をなしゐる近接部落で示威遊行をなしゐるこれがため近郷有力者並に村長等は謝意表示に來所するものさへある、當地は例年匪賊の脅威を受けてゐるため、約一邦里の農收物全部を自宅に運搬脱穀してゐるが、本年は警察隊滯在の關係上匪賊の影も認めず鑛場内で脱穀したいと出願してゐるものもある程である、當部落民一同は吾隊の物資購入に際し頗る高値なる傾向を示して來たので戸主一名宛を學校に集合せしめ席上一場の訓示と警告を發したがその效果見るべきものがあつた隊員一同益自重使命完了に奔走中である、尚當村を中心とする廿支里の地域内には匪賊皆無と思料せられ無智なる農民に我警官の眞價を感知せしめることは決して無意義ではないと考へ彼等に絶對の信頼と尊敬を持たしめるため隊員一同は相戒め努力してゐる

三人組強盜

【安東】十五日午前四時頃新義州府内大和町鑄物業丹羽大吉方に三人組強盜侵入就寢中の夫妻を縛り上げ出刃庖丁を突きつけて現金十七圓を強奪「警察へ屆け出ると殺すぞ」と凄文句を殘して逃走した新義州署では急報に接し非常線を張つたが犯人は未だ判明せぬが、何れも朝鮮人らしく前記出刃庖丁の他に一人は根棒を、一人は懷中電燈を所持し三人ともゴム靴を履いてゐたと

匪首趙亞洲に村長姪を捧ぐ

【鐵嶺】奥地に跳梁する兵匪達は何れも抗日義勇軍とか救國義勇軍とか美名を附してさながら國士を氣取り巧な宣傳と僞善によつて無智な農民を魅惑させてゐるらしく而も彼等の巧妙な甘言には田舍の有力者が惑はされ、其一例として匪首趙亞洲が久しく根據として蟠居せる縣下三岔子村長は趙亞洲崇拜の餘り自分の姪（一九）を匪首の妻にと捧げ、趙亞洲はこれを受けて十三日盛大な結婚式を擧げ三岔子村長を始め有志達は豚米など多數の祝物を贈り招待されたといふ、尚副村長も賊團に内通せるを以て先日鐵嶺縣自警團に逮捕されたといふが、僻遠の地方には此程の愚民少からず賊情の偵察にも曖昧な事を報告し日滿官憲を手こずらせてゐる

奉天一帶の水稻は豐作

【奉天】奉天を中心とした附近沿線の水稻收穫期になつたので關東廳特派の警察官保護のもとに目下各地で鮮農は刈入れをなしてゐるが十四日亂石山に警官隊が〇〇名派遣され稻の收穫をなしたところ本年は豫想外の好成績で十町歩から百石の籾の收穫あり奉天一帶は豐作であつた

花嫁が裸で啖呵
奉天の結婚ナンセンス

【奉天】結婚ナンセンス劇一場―奉天十間房五區全仲德（五一）假名は妻に死に別れ、殘された四名の子供と共に暮してゐる中に孤獨を感じたものか、それとなく後妻を物色してゐたところ、奉天西方二里諸木津居住の金某がこの事を聞知し直に全仲德の下に至り、自分の知人の娘で而も高女出で東京で永く勉強してゐた最近郷里に歸り嫁入り先を物色してゐたが、婚期を失したゝめに未だ處女であるが貰つたらどうだとのすゝめに、それでは貰ふ事にしようと早速金某が媒介者となり瀋鮮人平北宜川縣にゐる金女（三〇）に對し醫學博士で年は五十二歲であるが財産もあり何不自由なく暮してゐるが、先妻に死に別れて淋しがつてゐるので嫁に行かぬかとの事に女も承知愈々輿入れする事となり、十月十五日西塔教會で結婚式を擧げる事となり全仲德は親族知己に十四日盛式の案内狀を送附した、他方新妻となるべき金女は十四日來奉し、直に仲人金某の紹介でその夜見合をしたところ金女は聞くと見るとの大違ひに驚き、醫博なぞとは全くのウソで賊産どころか溫床宿舍に先妻の子がウヨウヨしてゐるのに愛想をつかし金女は其の場で裸になり、あなたが醫博なら妾の體に病氣があるかないかを見て呉れと啖呵を切つたものです、又男の方では仲人に欺された事が判り相方共譯議なくその場で別れる事となり擧式案内の取消に大騷ぎを演じた

芙蓉旅順へ

【安東】十三日午前十時入港した第十六驅逐艦隊の芙蓉は十五日午前九時半安義有志多數の見送りを

林滿鐵總裁の視察日程

【安東】林滿鐵總裁は沿線初度巡視の爲め河本、山崎、大淵の三新任理事を帶同し二十二日午前七時來安に決定したが一行は次の如き日程に依り廿三日午前六時四十五分發歸任する

▲午前中は安東着と同時に貴賓室に於て挨拶の後ホテル小憩、安東神社、忠魂碑參拜の上市街を展望の後領事館訪問、社員クラブに於て社員に挨拶、守備隊、衞戍分院、警察署、憲兵分隊を巡りホテルに歸還

▲午後は製紙、富士紡視察の上採公丸に搭乘鴨綠江に上下流を視察、地方事務所に於て官民有志に面會、ホテル小憩後安東公會堂に於ける主なる官民有志招待會に臨みホテル一泊

通化桓仁新賓三新縣長赴任

【奉天】奉天省公署では曩に通化、桓仁、新賓の三縣長の更迭を決行したが、この新三縣長は既に去る十二日奉天を出發し瀋海線にて赴任の途に就いた

首山附近に匪賊現はる

【鞍山】十五日夜も首山附近に再び匪賊現はれ遼陽警察署出動したので鞍山警察署から應援の爲め岸警部補指揮のもとに遊擊隊二十餘名が出動警戒に當つた

開原管内沿線賊情

【開原】賊首天元九州等の率ゆる賊徒は昌圖滿井附近の各村落に蟠居し、十月十四日は昌圖東方約二十町開原縣背陽堡に數十騎來旅馬十數頭を奪ひ同日昌圖西方約一百米突の地點數十騎現れ馬九頭を掠奪同日昌圖西北約三十町地點に數十騎來襲農家に入り掠奪行爲をなし引揚げた等昌圖附屬地附近の數ケ村に出沒しわが警備の虛を窺ひつゝある模樣で何時沿線附屬地を襲ふやも測り難きを以て軍警は極力嚴重警戒中

朝鮮人青年會で夜學教育を開始

【奉天】奉天朝鮮人青年會では在奉朝鮮人無産勞働者のため十五日夜から西塔の同會館内で夜學教育を開始した

芙蓉旅順へ（承前）

齋藤中將歸京

【奉天】齋藤中將は十六日午後三時半の安奉線で朝鮮經由歸京したが語る　用件はチチハル方面で飛機により敵狀視察中不時着陸し其後の消息不明となつた義弟の渡邊少佐の安否を調べるためにハルビンまで行つて來たのだが、依然として消息は判明しないので軍及領事館にお願ひして搜査して貰ふことにした、兒玉谷象君の易封によると生命には別條なしさあり、當るも當らぬも八卦さして先づ其れで安心して歸る、滿洲各地の匪賊も我軍の掃匪工作で次第に一掃され、王道樂土もやがて實現する時期も早からうが將卒の勞苦は唯身軍籍にあつたことゝして感謝に堪えない

鐵嶺工兵隊歸隊す

【鐵嶺】昨秋事變勃發の其の日より奉天に吉林に嫩江チチハルはては錦州攻擊に參加して武勳赫々、今春一度凱旋せしも席溫まる暇なく再び出動遠く吉敦線奥地人跡未踏の山林地帶に活動、轉じて四洮線大興を中心に華々しく活動してゐた我が鐵嶺工兵隊は北滿に於ける任務も一先づ終り、十五日午前九時着列車にて凱旋したるが市民は久しく見ざりし人の姿を驛頭に迎へて熱狂歡呼し高城中隊長以下全員士氣頗る旺盛喇叭の響き勇ましく隊伍堂々鐵嶺神社に參拜凱旋を奉告し市中行進後懷しの兵營に入つた

井上司令官安東へ向ふ

【奉天】井上守備隊司令官は十六日午後三時半の安奉線で安東に向つた、東邊道掃匪狀況の視察旁々指導し、安奉線の巡視をなし廿日頃歸奉の豫定である

四平街
普通學校の上棟式

旣報、四平街普通學校の上棟式を兼た移轉、改稱祝賀會は十五日午前十時より同校講堂において百餘名の日滿有志者並に百五十餘名の同校職員、生徒により盛大に擧行された、定刻新校長島崎久彌氏の開會の辭に亞いで莊嚴なる國歌の合唱があり、管理者たる山岸地方事務所長の挨拶を終れば山添市民協會長を皆め日滿有志並に朝鮮總督代理、長春總領事代理の祝辭及び各地よりの祝電の披露あり、終つて記念撮影をなし會場に於て祝盃を擧げ盛會裡に散會した

開原

電熱器使用講習會

開原婦人會は開原電氣株式會社後援の下に十月十九日開原滿鐵倶樂部に於て電力の經濟的利用法及電熱器使用の實驗に付講習會を開催することゝなつた

安藤俊雄氏榮轉

開原地方事務所社宅主任開原青年團長安藤俊雄氏は恪勤精勵稀に見る人格者で官民各方面の信望厚く青年團長としての一ケ年間に於ける團の發展向上著ろしきものあり然るに十月十四日附を以て鐵嶺地方事務所へ榮轉の命に接し不日赴任する事となつたので、團員は勿論社員市民共に同氏の榮轉は慶賀するも氏を開原より失ふことを痛惜して居る青年團は十月十八日驛食堂に於て盛大なる送別會を催し感謝と惜別の意を表する由である尚青年團は當分團長は缺員の儘と［…］行する事に決したと

鐵嶺

鮮農保護に再び出動

十三日負傷せる倉橋巡査を護りつゝ歸署した澤村部長一行は亂石山西方の鮮農現地保護の爲め十四日午後出發したが、大旬子方面は今尚危險の爲め暫時大旬子に於て鮮農の刈入れを保護し近く應援隊到着を俟つて再び進出する豫定であると

上田中隊出動

去る十二日瀋海線方面より四ケ月振りに凱旋せし鐵嶺守備上田中隊は休養の暇もなく急遽再び某方面に出動の命令來り十六日朝五時半發列車にて北行した

旅順

旅順神社奉建寄附

旅順神社奉建に關する各町内會の寄附委員中その後に決定せる者は左の如し

▲鯖江町内會（羽田直助、入江常太郎、福永新七、桶辰之助）▲青葉町（山縣富次郎、池田岩夫、外山宗一、宮竹清介）▲東部町内會（那須梅吉、宮澤俊雄、前西熊市）▲乃木町三丁目（西野菊次郎、本田與市、津田雄二郎、古澤素治、内田勇、村上信二、岸本富之助、野間豊雄、堀内務、本田治三郎、小路先治、栗田三五郎、緒方増太郎永田喜熊、田中德三郎）▲同二丁目（神田小太郎）▲支那町（内山惣市、稻村繁、金奎成）▲金比羅町内會（齋藤信夫）▲朝日町（井町正八、山澤靜一）の諸氏にて南支那町一圓は未だ決定するに至らない

旅順放送

▲旅順市外關東廳苗圃一帶は原來禁獵區域であるが最近狩獵期に入るや禁を犯し同方面で小鳥を狙ふものあり、數日前も支那人を誤射せんとせし事件ありその邊また苗圃關係官舍散在し居るにつき住民頗る危險を感じてゐる特に狩獵家の注意を煩したいと

▲十五日午前七時過ぎ乃木町三丁目にて忠海町居住果物行商人馬天文（三〇）が柿二四二貫を擔ぎ歩行中、折柄善通寺町方面へ疾驅する滿電自動車七八號の前を横切り右足後股部に打撲傷を蒙つた

▲橘立町一〇北野伊助氏方では三日三男彰雄君が出生

▲明治町二六木佐貫新吉氏方では二日二女寬子孃が出生

▲同鈴木辰喜氏方では一日長女信夫孃が同上

▲名古屋町一六北山清太郎氏四男清之（四）君は十三日死亡

▲博多町九ノ二今村紀四郎（二七）氏は十四日死去

▲吉野町一二堀井和子（三）は十五日猩紅熱と診斷さる

▲新任關東廳地方課勤務鰐谷末吉理事官は十五日在旅各方面を歷訪挨拶を述べた

▲加藤旅順警察署長は十四日午後六時から青葉に於て永山市長久保田駐在武官其の他在旅官民重なる者五十餘名を招じ披露宴を張り永山市長の謝辭あり盛會を極めた

▲葉梨代議士は十五日來旅、關東廳に林警務局長往訪

沿線往來

▲大江航空司令官　十五日過奉赴連

▲大藏公望氏（前滿鐵理事）　十五日夜安奉線にて來奉

▲八田滿鐵副總裁　十五日朝來奉

▲三宅中將　十六日午後一時四十分發列車で赴連

▲貴族院議員一行十二名は十六日來鞍製鐵所を視察

▲小野寺所長　事務打合せのため十五日急行にて本社へ出張

▲奥平廣直氏（滿電支店長）は照明講習出席のため十五日より一ケ月間東京に出張

發行人 鈴木 彥
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 本村 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 滿洲日報社

（明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可）
昭和七年十月十八日
本號外は本紙に再錄いたしません

昨夜、大連目拔き浪速町角の出火

滿書堂、伊豫市樂器店など外廓を殘して全燒

北風吹き初めて急に冷氣を增した十七日の夜未だ人通りも相當にある午後十一時十分頃、市内目拔きの場所たる大山通りと浪速町三丁目の街角浪速町九十四番地天野滿書堂文具部と同番地伊豫市樂器店との中三階境より發火し、あつといふ間に天井に燃え移つたが紅蓮の火足は忽ち擴がつて兩店は素より滿書堂書籍部より豆塚商店にまで延び駈けつけた消防署員の必死的努力の甲斐もなく、天野滿書堂書籍文具兩店及び伊豫市樂器店の三軒はいづれも外廓を殘して全燒（約百六十坪）した

風、衰へし曇夜に物すごい紅蓮の焰

警察消防鄕軍青訓等大活動

延燒百六十坪 損害數萬圓

發火と同時に火は忽ち紙ばりの天井に燃えうつり、棟續きの天野滿書堂文房具部及び伊豫市樂器店はもとより天野滿書堂書籍部の中三階は須臾にして物凄い焰に包まれた、急報に接して大連消防署本署を始め沙河口、小崗子兩支署、大連消防組合及び滿鐵準備消防隊は現場にかけつけて防火に努め、又青年訓練所、在鄕軍人會よりも出動して附近の警戒、荷物の搬出に努めたが何分火足が速い上に物凄い火勢で、窓からは物凄く火の粉を吹き出し、紅蓮の焰は空に舞ひあがり、その間より絶えまなく電氣がスパークして防火に努める一同の辛苦は想像以上であつた、幸ひにして朝來の風がやゝ下火になつてゐたため午後十一時五十分頃よりやゝ火勢は衰へ始め漸く零時二十分頃に至つて鎭火したが、延燒個所は約百六十坪、損害數萬圓に上る見込みで、天野滿書堂、伊豫市樂器店とも殆ど一物も出して居らず、全くの着のみ着のまゝで燃えくづれて行く我家を見守つてゐる姿はあはれであつた、尚午後十一時過ぎとは云へ未だ人通り多い浪速町のこととて出火と同時に忽ち附近には人の黑山を築き、なかなかの騷ぎであつた

今井署長の談

現場に於て署員を督勵し必死の活躍を續けてゐた今井消防署長は濡れ鼠の姿で語る

何分火足が意外に早かつたので我々が馳せつけた時には既に窓から火の子を吹き出し當る可からざる火勢を示してゐた、御承知のやうにこの附近は人家が稠密してゐてホースを引込むにも僅か一尺五寸程の間を狙つて入る位で非常に苦勞した、火元並びに出火原因については今の處何とも云へない、唯幸ひにして風勢が衰へてゐたことは何よりだ、若し風でも強かつたなれば必ず人命に關するやうなことになつてゐたであらう、青訓、鄕軍の活躍は非常に我々の仕事を救けてくれた、民衆防火の實を上げたものと感謝してゐるが尚一般市民も防火に注意してほしい、いよいよこれからは火災の季節に入るのでこの際一層の注意を促す次第だ

寫眞（上）は大山通り防火に努める滿書堂書籍部（下）は遼東ホテル前の混雜

火元伊豫市？

滿書堂では否定

火元に關して大連署司法係及び今井消防署長は極力調査を急いだが何分天野滿書堂文具部と伊豫市樂器店の中三階の境であるため何れとも判明せず、滿書堂側では責任者高木馬吉氏始め店員一同も極力自分の方でないと主張し、又伊豫市側でも極力火元でないと主張してゐたが、大連署司法室に於ける取調べの際伊豫市樂器店々主植田茂一氏は大體同店中三階より發火した意味の言葉を述べたが原因は尚全然不明である、尚天野滿書堂は三井火災、福昌、並に横濱海上に火災保險（金額不明）をかけ、又伊豫市樂器店は三井火災に三萬圓をかけてゐると

滿書堂の主人曰く

天野滿書堂印刷文房具部の高木馬吉さんは濡鼠となつて次の如く語る

火元に關しては何とも云えませんが然し自分の方ぢやないと思ひます、火事だと云ふ聲を聞くなり二階に驅け上つたがその時もう既に火はまわつて手のつけ樣がなかつたのです私の方は二階に中三階を作り倉庫兼店員の寢場所にして居ますが開店中は絶對に店員をそこに上げないことにして居ます、丁度店を閉めて、後始末中でまだ店員も下に居たのですから店員の不始末でないことは事實でありますこの點から考えて火元でないことは確かです、文房具の方も書籍の方も全部駄目になつてしまひました、損害は可成り大きいと思ひます、保險は三井、福昌、横濱海上の三社にかけて居ますが何しろ火のまはるのが早かつたので金庫も出せず鍵を入れて居つたヅボンもどこにあるかわからんので、損害額は不明です

伊豫市の主人曰く

又同店左隣の伊豫市樂器店主植田茂一さんは語る

丁度當夜は「ほてい」に長唄の會があり歸つて寢やうとしたのが十一時、ヤツと蒲團に入つた時家内が火事だと怒鳴つたので早速三階に飛び上つたときには壁際から盛んに火を吹いて居り電氣のコードが盛んに燃えて居り全く手のつけ樣がありませんでした、從つて或は漏電ぢやないかと思ひますが長唄會の辨當を店員の三名に與えましたがそれを食つて三名とも風呂に出て行つたあとなので或は煙草の不始末ぢやないかと思ひます、然しそれも御上で調べて貰はないとはつきり判りません、いづれにしろ火元は自分の家らしく誠に相濟まぬと思ひます、保險は三井に三萬圓あるきりですが商品全部出せず僅に枕元にあつた當日の賣上げ高を持つて出ただけです

(明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

十月十七日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

リ卿報告書に對する 蔣、汪の意見相違
支那側の態度決定遲る

【南京十六日發】リットン報告書に關する支那側の對策につき漢口に赴き蔣介石と協議を遂げた外交部長羅文幹は本日午後零時二十分飛行機で歸京したが、午後四時から外交部において外交特別委員會を開き蔣介石の意見につき協議するところあつた、なほ羅文幹は明日上海に赴き汪精衛と會見リットン報告書に對する意見を聞くと語つたが羅文幹の口吻より察すれば**蔣介石、汪精衛兩者の意見には相當大なる相違あつて特別外交委員會は板挾みの形**となつて居り、結局支那政府の公式意見決定までにはなほ時日を要する如くである

滿洲の法權撤廢方針
滿鐵附屬地は保留しやう

日本政府の滿洲國治外法權撤廢に關しては大體において滿洲國の要求を容れ、近くこれを斷行せんとする意思を有してゐることは瞭かであるが、先般渥司法總長及び阿比留總務司長の赴奉により愈々これが鮮明となり、現在では只時期とその方法のみの問題となつてゐる、滿洲國政府としては全滿一齊に、各地に亘つてこれが撤廢を望んでゐるが、在滿十萬の邦人を有してゐる滿鐵附屬地は行政權は滿鐵、警察權は關東廳にあり、この間微妙なる關係があるので、全權部においても尚ほ研究の餘地ありとし、赴奉せる兩氏に對しても確答を與へなかつたところより見れば、日本政府の撤廢方針は滿鐵附屬地を保留するもの如くである、之は日本政府の撤廢條件であり且つ滿洲國政府の希望するところであり、今後滿洲國高等法院又は最高法院には日本の優良司法官が輸入される筈で、嚴正なる點において世界に誇るに足る日本司法官の輸入は從來の惡質不良なる司法官に惱まされてゐた滿洲國に一新紀元を劃するわけである、滿洲國が完全に獨立國として日本と對等なる地位になることは今や確定的なるものであるが、二十年來中華民國に對して法權撤廢を肯じなかつた日本政府の斷行により滿洲國の地位が一躍高められたと同時にこれは對外的に非常なる影響を與へ列國の對滿承認問題にも間接的な促進運動にもなるわけで、また確報によればロシアは日本政府の撤廢に多大の好感を有つてゐるが如くで滿露國交も新轉換が來るものと觀られてゐる【新京電話】

國賓として御待遇の聖旨を承つて感激
謝訪日答禮專使のメッセージ

【東京十七日發】謝介石氏は談話の形式で左のメッセーヂを發した

私は今度お國へ答禮專使として參りました、今朝神戸に着いて畏れ多くも**日本皇室より私に對し國賓として遇せられるとの聖旨を承つて感激實に恐懼**に堪へませぬ、滿洲國は建國以來凡ゆる方面においてお國朝野の御援助を受け、漸く今日建國したものです、然もお國は先月列國に率先して承認して下さいまして國際團體の一員となつたのであります、お國の恩德と功勞は洵に尊いもので、加ふるに今日御禮のため參つた私に國賓を以てされるとの事恩德厚情を施す**大國の襟度は、他の世界各國の好模範**とすべきであると存じます、お國が東洋において牛耳を執る又偶然ではありませぬ、謙讓の治道を以てやつて行かれるお國の愈々隆盛なるは火を睹るより明かであります

謝答禮使神戸着
我官民數千名出迎ふ

【神戸特電十七日發】滿洲國訪日答禮使謝介石氏一行を乘せたうらる丸は今朝八時神戸に入港した、これよりさき七時半うらる丸はメーンマストに日滿兩國旗をくつきりと朝霧の間に掲げながら岸壁に近づく、官民數千の萬歲の聲は神戸港頭を搖がす、モーニングの瀟洒たる姿の謝總長一行と共に甲板に現はれるや萬歲のどよめきは耳をつんざくばかりだ、謝總長は滿洲國旗を右手に打振りつゝ滿面に笑みをたゝえながらこれに答へる傍らには出迎への鮑駐日代表の快活な顏も見られた、八時上陸直にオリエンタルホテルに向ふ、沿道には神戸各小中女學生、青訓、婦人團等數萬の出迎へあり、一行の自動車は日滿兩國旗のトンネルを縫つてホテルに到つた、なほ一行は午後二時ホテル出發、六甲山へドライヴをなし同九時臨時仕立列車にて神戸驛發東上した

明朝晴の入京

【東京十七日發】滿洲國答禮專使謝介石氏は十七日午後九時神戸發十八日午前九時二十五分東京驛着晴れの入京をすることゝなつた、この朝宮中では東京驛まで一木宮相、内田外相、林式部長官、香阪東京府知事、永田東京市長をして思召による出迎へをなさしめる外御接待として土岐子以下十三式部官が遠來の賓客を犒ふことゝなつてゐる、この外プラットホームには宮中席次第一階大勳位以下位勳一等以上並に勅任官、駐日滿洲國代表等が出迎へ特使は神戸まで出迎へた渡邊式部官の紹介で各出迎へ者に面接挨拶し終つて新井東鐵局長の先導で宮中御差廻しの菊花御紋章入り七臺の自動車に分乘旅館として宮廷御指定の帝國ホテルに入ることゝなつてゐる、當日の行列は警視廳にて自動車、サイドカー各二臺で警備することになつてゐる

東支鐵長春公所
目下設置の準備中

東支鐵道管理局においては滿鐵、滿洲國その他との交涉機關が長春にないため何くれとなく不便を感じつゝあつたが、東支鐵道長春公所を設置することになり、十月初旬同局員宋惟亮氏が開設準備員として來長、富士町三丁目十番地に創設事務所を置き準備中であるがこれが完成と共に奉天に在つた遼寧辦公處も新京に移り合併することゝなつた【新京電話】

奉山鐵路局の整理

奉山鐵路局は經費節減のため十五日車務處及び驛員、乘務員九十六名に停職を命じたが更に第二回の整理を斷行すべく準備中である

王永江氏を祀る「鐵龕公園落成式」

滿洲人が二萬餘金を投じて造られた滿洲人の先輩元奉天省長王永江氏を祀る金州鐵龕公園の落成式は十六日正午より擧行された參列者は遠く奉天から闞市長を始め近く大和田金州民政署長外州内日本側有志數十名、滿洲側より建設委員長たる張大連公議會長曹、金州會長外州内外より數百名公園内には高さ二十尺に達する記念碑を始め王公祠の額を掲ぐる祭殿あつて故氏の德を永へに傳へてゐる定刻王公祠殿の社に參列、金州管内各廟より派遣された僧侶數十名が奏る樂を終れば張本政氏、岩間德也氏等の報告、祭文の朗讀あつて滯ほりなく祭式を終り、別宴を開いて故人の德を語らひつゝ午後三時盛大裡に終了した【寫眞は式場】

富田氏は近く復黨

【東京十七日發】民政黨は最近の黨の大勢を挽回すべく宇垣、幣原、鳩山三氏其他財界有力者の入黨を勸告する一方、國同との提携を策しつゝあつたが、いづれも急速に實現困難なるを以て一時中止の已むを得ないものとみられてゐる、只一つ富田幸次郎氏の復黨に關しては黨内にも希望意見多く過般來松田氏等が富田氏と會見の結果、富田氏も復黨を決意したもの如く近く若槻總裁と會見正式復黨をみる事となつた

明年度の豫算總額 二十三億に上らん

【東京十七日發】大藏省主計局では目下明年度豫算編成を急いでゐるが、十二億圓に及ばんとする新規要求に對しては査定に相當日子を要するものと見られてゐるが

一、新規事項の要求は眞に緊要已むを得ぬものに限る
二、滿洲事件費については今後の狀勢に應じ別途に詮議する
三、時局に對する應急施設費は本年度豫算を基準として要求すること
四、各省は既定經費の節約を以て新規事業の財源に當てること

の四大方針を嚴守するはずであるが新規要求容認は陸海軍事費六億七千二百萬圓を筆頭に約十億圓に達する見込みである、從つて明年度基準豫算を約十三億圓程度と見れば明年度豫算は實に二十三億圓に上る模樣である

第二回文書戰と言論戰愈よ酣
市議戰今や白熱化す

市議政戰は日曜と神嘗祭と二日續く休日に遲れて名乘を擧げた立候補者達も一齊に攻勢に轉じ、市中は衝突また衝突で俄然混戰狀態に陷つた、氣早い出馬者は第二回の文書戰を開始し言論戰方面にも力を入れて物凄い躍進を續け立ち遲れの者も既に第一回の文書戰を終つた、目下の處大内、有馬、石本、鈴木、熊谷、立石などの古强者が何れも苦戰をつゞけ三田、蔦井、高塚などの面々も樂觀を許されない形勢にある、新候補では志村、鮎澤、田尻、是恒、田中、林田などの顏觸れが依然旗色振はず、桑野、石川兩候補は稍好轉したりと雖も陣容整はずの嫌ひがある、十六日夜來の暴風雨で街頭の立看板は大方吹き倒され各選擧事務所では十七日早朝より之れが手入れに目を廻してゐるが、沙河口大正廣場附近の立看板五六枚は何者かの爲めに切り裂かれ所轄沙河口署では選擧妨害者の仕業として神經を尖らしてゐる

街頭に進出する 滿鐵市議のスローガン
社員會は安全第一主義

市議政戰酣となつて全體的に立遲れの觀があつた、滿鐵側立候補者も漸く準備が整ひ、社員だけの得票では當選は危なつかしいとそれぞれ一齊に街頭進出を企てゝ來たいまこれ等滿鐵側立候補者のスローガンを伺つて見る

松浦開地良候補（共濟係主任）
市政の擴充發展、市の統濟的發達、市民の保健衛生充實社會諸施設の完成、特に老虎灘沿道住民の一人として下水道路の完成骨粉療病院火葬場移轉

西田猪之輔候補（考査課長）
滿蒙維新の秋熱誠以て市政に寄與せんことを期す

山口十助候補（鐵道部□業課長）
滿蒙の天地一新にあたり眞に大連市の經濟的地位の確立實行を期す

千種峰藏候補（衛生課長）
州政變改を促進し市政擴充を圖り以て大連市獨自の渾然たる衛生體系確立を期す

直塚芳夫候補（機關區庶務主任）
市政の規範を嚴守する是政第一主義、熱と意氣さん以て市政一貫本、分を死守するに人後に落ちざる眞劍なる覺悟の涵養、市民の福利增進をモットーとして市政の繁榮發達を期す

菅原恒男候補（工場工作長）
工業都市大連の充實、西部大連の充實

一宮章候補（動力電氣主任）
市政の充實と工業都市グレート大連の工作を目指して

そして社員會が中心となつた有志達は滿鐵社員には滿鐵人は滿鐵人へ候補者には お互に地盤を守りませう主義で進んでゐるが最も苦戰を豫想されるものは滿鐵本社側からの立候補者で、何分本社の連中はインテリが多く市政に無關心な不屆者が多いのでこの社員の氣持などこまで引締めて行くかで結局候補者の當落が決定するものと見られてをり、更に沙河口の自由競爭地盤五百票が候補者爭奪の中心地帶となるであらう

より常盤小學校に於て政見發表の演說會を催す筈

上原候補演說日割

上原候補の政見發表演說會日割は左の通りである

▲十七日日出倶樂部▲十八日朝日小學校▲十九日日本橋小學校▲二十日董町倶樂部▲二十一日春日小學校▲二十二日大連劇場▲二十三日大廣場小學校▲二十四日沙河口劇場▲二十五日伏見臺小學校▲二十六日女子商業學校▲二十七日聖德街幼稚園▲二十八日濱町倶樂部▲二十九日沙河口劇場▲三十日大連劇場

蔦井候補演說

滿洲土建協會の公認候補蔦井新助候補は十七日午後七時から聖德小學校で言論戰の火蓋を切るが岩井少將、津田彦六、宮武喜三太、小黒隆太郎、石田茂各氏の應援演說がある筈

鈴木氏政見發表

鈴木丈太郎候補は十七日後七時半

うすりい丸

十八日午前七時大連港外着豫定

蛇角

◇ 落日の民政黨、保强工事に躍起となる、うまく參りましたらおなぐさみ。

◇ 頭に軍帽、腰は丸腰、その注文さへうまく行くかどうか。

◇ 苦しい世帶に小銃二名、樞府顧問官增員の議に政府がウンといはぬのも無理はない。

◇ 補充顧問官候補小松謙次郎氏、一と足先に冥府顧問官へ。

◇ 貞節保障の限りに非ざるもの、曰く日佛同盟、曰く日露提携。

◇ 帝展、無鑑査出品に愚作、劣作が多い、但しこれ落選組の鑑賞によれば、だ。

◇ そこで此の落選組から帝展改革運動が起つた、落葉焚き枝の殘り業燃りね。

◇ 文書戰、言論戰、やうやく白熱化の市議選擧、振り廻す辭に舞ふや落葉てふ。

聯盟最惡の場合の我海軍の方策 (10)
海軍大佐 中村重一氏講演

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村重一大佐の爲せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（想像する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

次に今後の上海事件滿洲事變等におきまして非常に我帝國人民の國防に對する觀念が發達したと云ふこと、之は吾々に取つて特に慶賀の至りに堪へない樣に感ぜられます、國防なるものは軍人の專門のものではありません、政治と云ふこと、政略、所謂政略＝戰略此の岐れる處は實に顯微鏡で見ても分らぬ位であります、外交で一生懸命國際聯盟をやつてゐてどの邊で戰爭になるか分らぬ實に密接な關係に在ります、それと同じく國防は軍人の獨占ではなく國民がみな知つて居らなければならないのであります、此非常の際に遭つたことは國家の爲に慶賀に堪へないのであります。

最近聞くならく恤兵金も數百萬圓に上り、飛行機は六十臺、或は七十臺寄附されて居るさうでありますが艦隊への寄附飛行機は七臺で少し少いやうでありますが兎に角飛行機を獻納することが出來たのであります、昨日新聞で見ますと橫須賀の工廠の職工の方々は二日分の日給を割いて海軍機一臺獻上するといふことがありました、私は之を見て淚をほろりとさせました。

嘗て日露戰爭の際富士榛名の建造が議會に出ましたとき、明治大帝は御內帑金を御下げ渡しになりました、日本の官吏は月給の一割を割いて出しましたのであの艦は出來たのであります、あの艦が出來た爲に日露戰爭が勝つたと言つても過言でないのであります、此の橫須賀工廠の職工方の献金は私達はあの時の日露戰爭當時の富士榛名の二字を思ひ出しました、金澤第九師團の方々は上海事件で海軍がよく時局の爲盡したといふので海軍に飛行機を獻上して居ります、之等も誠に吾々に取りましては所謂センチメンタルだと申しますか近頃流行る非常に吾々の心を刺戟さすものであります、私は何も飛行機を獻納して貰ふ樣に廣告を轉まれたのではありません、その邊御諒解願ひます。

只一言飛行機に關して申上げて置きますが、日本の國が外國から攻擊を受けますとき、飛行機で攻擊を受ける時は、何處から一番先に受けますでせうか、東京の眞中か、大阪、名古屋、斯ういふことは有り得るでありませう、大連は先程申上げましたやうにありませんが東京邊に來るかも知れません、來ると致しますと何處から來ますか、ロシアから來ませうか、アラスカから來ませうか、この間本間中佐が行方不明になられましたが、今に消息が分りません、羽田飛行場で最後の握手をなして別れた切りで未だに消息のないのは誠に遺憾なことであります、本間中佐とは士官學校時代よりの知己でありました、さうすると日本に飛行機が來るのは何處からか、大抵地圖を擴げて坊つちやん嬢ちやんに聞いてご覽なさい「海から來るよ」とおつしやる、航空母艦から飛ばして日本を攻擊するといふやうな事になりますと默つて控へて居つていゝでせうか、もう航空母艦が來る前にどの飛行機が一番先に出るか、陸軍機か海軍機か分つた方は手を擧げて下さい、申す迄もなく海軍機でせう、要するに海軍機が非常に活動して敵の近接を未然に防ぎ擊沈して了ふのであります、甚だ失禮だが愛國號も何も要りません、陸軍機は先づ日本內地には要りません、之で海軍機は決して不要でないといふことは皆さんお判りになつたでせう。

序ながらアメリカの飛行機はどうなつて居るかといふ御質問がありましたならば、アメリカは曩に五年計畫で海軍用飛行機を千臺作ることになつてゐましたが、五年では遲過ぎるので四年といふことにして既に昨年完成しましたが、又千臺の飛行機を造らうとして居るさうであります、アメリカは斯くの如く充實して居ります、これは海軍だけのことであります、現在の軍令部長（アメリカでは作戰部長と申します）プラット將軍は陸軍大學校長、艦隊司令長官等を經、東洋作戰を研究しその生きたる格言をアメリカに殘したのであります。

東洋作戰においては敵の艦隊殲滅の爲飛行機の養成なり、各地都市に根據を置いて居る飛行機の養成なり「飛行機を養成する」之がプラット大將の研究の結果、アメリカ海軍に與へた格言であります之に依つて或はミッチエル或はロイス海軍提督等非常に航空論者でアメリカの國民はこの二將軍の說に傾聽して居りますから此等も與つて力あるものと思へませう、兎に角非常な飛行機の勢力擴張だと思ひます、今軍備制限條約に依りましてフリーな立場に在るのは何と申しても飛行機であります、帝國海軍もこの方面に今後非常な努力を拂はなければならぬ立場になつて居ります。

もう少し申上げて終りたいと思ひますが、日本の國策少し之は事が大きくなりますが、日本帝國の國策とは何ぞや、といふ質問を發しますと答へ得る人は非常に少いかも知れません、アメリカの國策の如きは非常に判然して居ります日本の國策は私が考へますのに之は日露戰爭日清戰爭當時の宣戰詔勅、之を拜すれば克く分ると存じます、明治三十七年の二月十日明治大帝が日露戰爭に際して宣戰の御詔勅を下されました。

貴院議員團

十六日夜來連の貴族院議員滿洲視察團一行は大連ヤマトホテルで旅の疲れを休めたが十七日午前九時十分一行代表として松平外與麿男爵、山之內一次兩氏は大連神社に參拜次いで忠靈塔に參拜し更に井上團長以下一行十一名はそれぞれ自動車に分乘して午前十時ヤマトホテル發滿蒙資源館を視察し同十一時一路甘井子埠頭に到つて東洋一を誇る石炭積込設備を見學し十二時前それぞれ歸途に就いた、なほ一行の案內役は關東廳高倉理事官、井上大連民政署庶務課長が務めたが、滿鐵では同日午後六時から議員一行を星乃家に招待晚餐會を催す筈

人事

▲蒔田廣城氏（貴族院議員）十七日午前九時發列車で北行
▲闞鐸氏（奉山鐵路局長）十七日午前八時着列車にて來連

滿蒙の戰慄 (129)
直木三十五作　淺枝次朗畫

再生 三ノ二

「新聞だつ」
「新聞、々々」
兵が、トラックから、一束の白い物を受とると、叫んだ。上東は、その聲を、聞くと共に
「あゝ、――新聞」
その聲が、自分を追つてくる捕吏の聲のやうに聞へた。
「矢張り、惡い事はできないものだ。何つかで、發覺するものだ、新京へ引揚げるといふ日に、新聞がくるなど――」
上東は、きつと、それらの新聞の中に、自分の事がのつてゐるにちがひ無い、と、考へた。
一人の兵が、道木の所へきて、擧手をして「新聞が參りました」と、云つた。
「うん」
道木は、そう答へて
「久しく讀まんが、何か、變つた事でも、出て、ゐるかな」
自分の膝の上へのせて
「上東君、何か、內地に、大事件でもなかつたか、見てくれ給へ」
「はい」
上東は、新聞を手にすると共に自分の手のふるへてゐるのに、氣がついた。道木は、手早く一枚を開いて
「何もない」
と、呟いて。次の一枚をとつた上東も、それと同じやうに、手早く、開いて、一通り、眼を通したが、大きい事件は、いつ――何うしてこんな所へまでも、洩れてくるかとおもふ位に、自分達の知つてゐる事件のみであつた。だが
「又、東京に、瓦斯の疑獄が。起つてゐますれ」
と、云つて、その新聞を、道木に渡した。そして、道木が、それに對して、何と。答へるか？――
道木は、素早く、新聞を、見てゐたから、大連に起つて、あんな小さい事とは、眼もくれんであらうが、兵が見つけて、申出てきた時に、道木は、何といふか瓦斯の疑獄に對する道木の意見は、同時に上東への意見となるべきものである。もし。その疑獄を、痛罵するなら、勿論、上東の行爲も、痛罵されていいものであつた。
「自分の意志でなくても――仕方がない。道木さんが、痛罵したなら、おれは、もう一度、一人で、行き飾れる所まで、歩き出すだけだ。それとも――」
上東は、自分の方から、その事を、云ひ出さうかと、最後の決心をした時、道木が
「成る程」
と、云つて、新聞を下においた。上東は、自分の豫期が、外れると同時に、ほつと、息をついた。
「惡い事をしますれ」
「うん」
道木は、もう、次の新聞をみてゐた。
「この時だ」
上東は、心をふるわしながら
「私の事が、出てるかも知れません」
そういふと、何だか、身體中に沈澱してゐた變なものが、消へたやうに、感じた。
「君の事が？」
道木は、新聞から、顏を外して
「何處に？」
「まだ、見つかりませんが、二ケ月以內の新聞ですと、出てゐるでせう」
「そうかれ」
道木は、何かの意にもとめてゐない顏を、口調であつた。

東邊道の總本據たる通化城を占據す
長谷川巡査部長ら救出さる
唐聚五、十四日逃亡す

東邊道各路の戰況は十五日以來俄然進展し、わが高波〇團は十五日東邊道兵匪の總本據で匪魁唐聚五が今春以來僞政府を組織して暴威を擅つてゐた通化城を完全に占據するに至つた

東方地區

高波〇團の主力は十五日午前十時五十分通化に入城した、邦人は街頭に出て皇軍の入城を歡迎した、匪賊の總頭目唐聚五徐達三は十四日夜密に通化を逃亡したることは確實なるも目下の行方は不明である、本年春以來通化事件で執務出來なかつた興津副領事も軍隊と共に入城した、當時より匪賊の手に監禁されてゐた長谷川巡査部長以下五名は無事救出することを得たが、當時監禁されてゐた一家六名は匪賊のため拉致された模樣である

中央地區

服部〇團主力は豫定の如く前進中で十五日午後崗山嶺附近で敵の騎兵三百紅槍會約百と交戰し戰鬪の後擊破し、つゞいて東方に向ひ急進中である、敵の遺棄死體三四十、內將校三名及び武器若干を捕獲した、敵は通化より桓仁方面に逃走した模樣であるが、彼等は我が飛行機を極度に恐れ夜間行動しつゝある

南方地區

滿洲國靖安遊擊隊は十五日以來城廠附近にある唐聚五部下約一千の敵に對し西方より砲擊を續行し、十六日正午ごろ敵陣地に進迫した
これに協力するため南方より北進せる皇軍及滿洲國軍は敵の潤背に進出し正午城廠を占領した
その他の南方地區諸兵團は豫定の如く急進中である【奉天電話】

兵匪數千の武裝を解除

滿洲國軍于芷山軍は皇軍と協力し山城鎭、海龍方面一帶の地區を掃匪中であつて既に數千の兵匪の武裝解除を執行した【奉天電話】

佳木斯夜襲の賊匪を擊破
寧古塔でも匪賊擊退

【ハルビン特電十七日發】十四日夜半吉林軍殘黨五百、紅槍會四百は佳木斯に於ける我が警備隊を夜襲し來り、我が軍應戰二時間に及び潰走せしめたが、この戰鬪で中山曹長以下戰死五、大隊長中井少佐は右下肺部に爆傷を受け、外五名重傷輕傷五を出した、また十五日寧古塔における警備隊主力が西南四軒大牡丹方面匪賊討伐に向つた後へ王德林部隊一千來襲、市中に放火し我が留守部隊を襲擊し我が軍少數乍らこれを食ひ止め主力の來着により擊退したが、留守部隊長小島大尉田中特務曹長以下四名戰死し重傷一を出した、尚小島大尉は海林の戰鬪で敵の裝甲列車を分捕つた勇士である

抑留された旅客機爆破

【チチハル特電十七日發】十五日午前六時わが〇〇機三臺は朝霧の中を決死の〇〇のため興安嶺を越え遙か西方海拉爾に抑留中の我が旅客機を〇〇せんため雄々しく出發したが、午後三時半無事任務を果し歸來した、〇〇氏は微笑しつゝ語る
死の街海拉爾にて南方に向け抑留されつゝある我旅客機目がけて〇〇なしたるに完全に破壞した

大連航路門司岸壁繫留區

停車場　商船　水上　N.Y.K　合同官廳　稅關　上屋　倉庫　NO 1　NO.2　NO.3　NO 4　大連航路

來月から使ふ商船の門司岸壁
除かれる船客の憂鬱

大阪商船大連支店長高見さんの御土產話の一つ、門司における大連定期船の岸壁使用開始、これは大連航路にスッキリした滿洲…な與へられたやうなもの、お客さんが神戶から滿洲への、大連から神戶への、ともに定期船にのつてフッと一樣に感じた憂鬱は門司における沖待ちだ、ガサツな小蒸汽で「門司行の方はこちらの小蒸汽で…下關行はハイこちらです……」にはなれたものにも一抹の不快さを味はしたものだ、それが敢て高見さんがいふ如くOSKは年七八萬圓の出費かどうか知らぬが、とにかくピタリと岸壁に船をつけてくれるのだ、そしてタラップをトントンと降りると懷しい內地に第一步を印する事が出來るのだ來月の四日から實行されるが、これによつて旅客の受ける利便は大きい【寫眞は門司岸壁】

大連初等學校先生の運動會
けふ賑に開催

大連教育會主催の大連初等學校の先生等の運動會は十七日午前九時より大連運動場に於て擧行、この日風速十米、男女の先生たち强風をものともせず跳躍、疾驅、スタンドの應援の生徒等が先生達の活躍に拍手を送れば出場の先生これに元氣づけられて活躍チャンスレースに興を湧かした

滿洲里邦人救出に露總領事活動
叛軍に對し交涉開始

【ハルビン特電十七日發】ソウエート總領事スラウツキ氏は十六日午後三時小松原特務機關長を訪問しモスクワ政府から滿洲里スミルノフ領事にあてた訓電の寫しを示し日本人救出については凡ゆる手段を講じ一日も早く安全地帶に移るやう努力するから安心を乞ふと極めて誠意ある通告をなし、なほ東支管理局は日本軍が若し必要とすればいつでも滿洲里までの輸送をする旨を通知して來た

【ハルビン特電十七日發】在滿洲里スミルノフ領事は同地の日本在留民全部の露領引揚に關して叛軍吳德林相手に交涉を開始した

狀況を調査して最後的態度決定
滿洲里事件と我軍部

【東京十七日發】滿洲里方面邦人二百餘名監禁事件は軍部では蘇聯當局より同方面の情報を得る事に努めてゐる、之がため軍部では我駐露陸軍武官を諸方面に急派滿洲里事件の詳報並に邦人監禁の情況を報告せしめ之により對滿洲里事件の詳報並に邦人監禁の情況を報告せしめ、之により對滿事件の最後的態度を決定せんとしてゐる

匪賊齊克線襲擊
わが中山枝隊の猛擊に遭ひ 敵將二名は遂に戰死

【チチハル特電十七日發】十六日午前三時齊克線寧年驛と拉哈間の江灣站は二千名の大刀會匪及び紅槍會匪に襲擊され、驛始め全部掠奪され公安局員十七名武裝解除された、土匪軍は南方に向つて進みつゝあり、寧年北方一キロの點約八米突線路破壞さる、なほ去る九日龍江富拉爾基西方虎爾虎拉驛の戰鬪にてわが中山枝隊の猛擊に敵將海拉爾駐屯步兵第一團長及び第二衞長は戰死をなしたること確實である

瀋海線開通す

瀋海線は目下着々修理中で淸源、山城子間は既に修理を終り、去る十三日試驗的に客貨車を運轉し十四日より正式に客、貨車を運轉したが、久しぶりの開通で乘客非常に多數である、山城子より朝陽鎭間及び梅西枝線の線路、鐵橋の損傷は相當大きく、之が修理にはなほ十數日を要するので瀋海線全線の開通は多分十一月上旬になる見込みである【奉天電話】

ウキンナ騷擾

【ウキンナ十六日發】本日國粹社會黨員が隊伍を組んで市中行列進行中社會主義黨の地方支部門前に向つて數十發々砲し、卽死者四名（國粹社會黨員三名警官一名）負傷者約二十名を出したので警官隊は直に社會主義黨支部を襲ひ黨員四十五名を檢擧し武器彈藥を押收した

十萬圓づゝ寄附
三井、三菱が凶作水害地方に

【東京十六日發】北海道東北の凶作水害につき各方面で協力し寄附金募集に着手したが三井三菱では右に對し今度十萬圓宛寄附する事となり十五日その旨內相に申し出た

早大學生間に赤い讀書網
三十餘名檢擧さる

【東京十七日發】早稻田大學學生間に赤色組織が讀書網を張つて潜行運動を續け居ること警視廳特高部の探知するところとなり、數日前より志村警部主任となり同大學生三十餘名を檢擧し之が取調を行つてゐる

昨今の奉山線風景
人の淚と貨物の輻輳 樂土は築かれてゆく

【チチハル特電十七日發】……

皇軍の氷も漏らさぬ努力で奉山沿線一帶はセーフテイゾーンとなつた、午前八時三十分奉天驛に這入つて來る山海關行の列車は毎日定時に始發する、天下の第一關を越えて支那に向ふ旅客も大連經由よりは料金が安いのでこの路を通過する驛頭の午前八時はこれらの群集が雜鬧して三等車內の座席を奪ひ合ふこと一週年の事變後における地方の平靜さを如實に物語るものだ

◇

滿洲人たる驛從業員も車掌も機關士も實に愉快さうだ、日系人は一列車毎に十數名は往復してゐる、軍人、軍屬は相當の數に達する、一車輛中には治安警備のために陣營を張つて良民の保護に當つてゐる

◇

溝幇子、錦州等には娘子軍の村ができた、町も生れた、紅粉の綾紗の裾模樣を着た女が毎列車に二人や三人の顏を見受ける、勇敢にも子供を負ぶした婦人連の姿さへ見受けることは屢々だ、錦州に行けば一儲けができるとの考へからカフエーの女給を引率して堂々カフエー館を造つた猛者もゐる

◇

大部分の滿洲國人は山海關までの旅客だ一列車に少くとも六、七百名は乘車して行く、だから一時は人の津浪をみる、手荷物の如きも自家用車もあれば家財道具日本式の蒲團包、時に簞笥の如きものも送られる、貨物係は一日百餘個の品を取扱つてゐる、鐵道の收入も其れだけ增加した、奉山沿線にはこうした我皇軍の絕大なる警備下に樂土が築かれて行くのである、地方に蟠居した匪賊は大部分は歸順し、慴伏した

◇

ペーチカ、煖爐、ストーブの口がれの類から日常の生活必需品――酒、煙草、白米、魚類、純日本式の料理用品が奉天、錦州間を往復してゐる、奉天驛山海關間の列車は斯くして毎日運行してゐる

◇熱河が完全に掃匪された場合、遼西一帶は舊軍閥時代から匪賊の巢窟と稱されたところだが――萬里の長城を一線として滿洲國の王道、樂土の建設が輝しい日を迎へた時であらう、奉山沿線の萬民はこれを望んでゐる（寫眞は奉山線奉天驛に殺到した旅客と手荷物の輻輳）【奉天電話】

手柄多い警察犬
シェパード二百頭大連署にて飼養
沿線各警察署に配置計畫

シェパード犬が警備又は犯罪捜査上偉大な效果のあることは既に世界的に認められ各國では莫大な費用を投じ警察犬の飼育に努めてゐるが、大連署でも最近自動車强盜ほか二三件の**重大犯人**を滿鐵の偵察犬の活動によつて檢擧した實驗によつていよく警察犬採用の必要を痛感し大連署內に飼育場を設置することに決定、關東廳に豫算其他の許可を申請し結氷期までに許可指令の來るを待つてゐる、計畫內容は大連署裏に約二百頭のシェパード犬を飼育出來る犬小屋を建て、專務員二名によつて偵察犬、警備犬の二種を飼育し訓練の出來た犬は必要に應じ沿線各署に配置する計畫であるが、最初これが費用**約五千圓**はシェパード犬の飼育に造詣深い大連署高等係大井警部補の斡旋により民間から寄贈されることになつてゐるので維持費として毎月關東廳が約二百圓支出方を申請してゐる、警察犬採用は中谷警務局長時代に立案されたことがあり當時飼育係として步兵學校出身の警官二名を採用してゐるので今回の計畫が實現せば直に**專務員と**して配置出來るので、關東廳の許可が一日も早からんことが希望されてゐる

上海と敏速に情報を交す
コレラ視察の菊地氏歸る

流行病について大連と密接な關係のある上海方面の視察に赴いてゐた關東廳海務局檢疫係主任菊地喜藤太氏は上海檢疫處長伍連德博士及び同防疫科長伍長耀氏を始め海港檢疫管理處、片山防疫官等と防疫に關し連絡上の打合せを行ひ、十六日午後入港大連丸にて歸連したが語る
今年上海のコレラは合計四千八十七人死亡三百二人、死亡率は〇、七六パーセントでその中日本人十五死亡六、外人五十八、死亡十六、華人四千十四人、死亡二百八十人でもう殆んど終熄した、上海における本年大連發航船舶の檢疫廢止が天津營口等より遲れたのは連絡上の不備であつてゐる、今後は相互圓滑に行ひたいと思つてゐる、陸戰隊では今日軍醫中佐と逢ひ、今後防疫作戰上種々懇談したが、全隊病院は目下擴張中で半永久的なもので實に立派なものである、何れにしても今後は相互敏速に情報を交換し彼我共に防疫の完全を期する心算である

けさ新京に初雪
昨年より一週間早い

二三日來季節外れの暖かさが續きオーバーに着替へた人達も慌てゝもとの薄着に着替へだし、カラリと晴れた好天氣に西公園邊には家族打連れて遊びにくるものが多くなつたが、十六日夜俄に冷たい風が吹き出し夜中から白い雪に變り夜明けには紅葉しかけた木の葉には一時に白い花が咲いたよう一面銀世界と變つた、氣象臺では蒙古の方にあつた高氣壓が漸次東の方に移動し後から低氣壓が現はれたためで、二三日來の暖かさは全く時節外れで、矢張りこれが本調子だらう昨年は二十四日に初雪があり本年は一週間も早くきたわけだが、例年からみると矢張りこれが普通であると語つてゐる、夜中の零時二十五分に降り始めた雪は今朝になつてから止み道におちて溶け丁度雨上りのようになつてしまつたが、折柄の冷たい風に街は全く冬らしい氣分が漲いてゐる【新京電話】

文壇消息

三上於菟吉氏が富士十一月號に發表の『妖艷飛鳥劍』は妖艷な美女を繞つて、全篇燃ゆるやうな戀と不可解な祕密に彩られた息づまるが如き幕末大情史で、滿天下湧立つ人氣大評判！

新京訪問機所澤歸還

【所澤十七日發】所澤飛行學校の新京訪問飛行隊は十七日午前八時五十分濱松發十時二十分所澤に歸着した

苦力、解雇を恨み帳場を鐵棒で毆る

十五日午後四時ごろ周水子紡績工場帳場韓作慶(二)が自轉車に乘り紡績工場裏を進行中、最近解雇された紡績苦力常義發(二)が二尺餘の鐵棒を以て韓の背後から毆打し後頭部二ケ所に裂傷を負はせ人事不省に陷つたのを見て逃走した、急報により大連署では犯人嚴探中十六日午後八時五十分ごろ大連神社前を徘徊中大連署員に逮捕された、兇行原因は解雇されたは被害者の讒訴によるものと誤解した結果であると

下敷となり苦力の重傷

十七日午前八時ごろ埠頭構內十號倉庫三階において麻袋の積込作業中、麻袋梱包がくづれ掛り苦力山東省沂州府生れ王玉德はその下敷となり重傷を負ふた

正直洋行に科料

安東縣の福券を二重發賣し大連署に留置取調中の市內西通三五番地電話賣藥正直洋行こと中村彌三次郎(四三)は去る十五日科料十九圓に處せられ身柄釋放された

天氣豫報

十八日　北西の風晴一時曇　溫度下る

干潮（午前六時二十分　午後五時五十分）
滿潮（午前零時　午後零時）

各地溫度（十七日午前十一時）

大連	旅順	營口	奉天	長春
八、〇	九、〇	八、〇	六、〇	五、〇

CURIOUS SHOP

國難日本刀（127）

高桑義生作　京極佳夕畫

?の男（六）

一別れる時、弓之助には、一人の連れがあつた。多分いつしよに旅立つたのではないかと思ふ――それは瓏吉といふ者ださうな」

「さん吉?」

「下田で、米艦に密乘した當時、下僕を連れてゐたといふのが、その男だらう。その男もいつしよに捕はれたはずだが、幕吏はすぐに二人を別々にしてしまつたらしいわたしは弓之助に就ては、今いふやうな事を知つてゐるが、瓏吉とやらの事は皆目……」

「さん吉――何でせうか、先刻わつしがだてんの吉の話をしましたが、やつぱりそんな綽名がついてゐるのぢやありませんか?」

「いや、小松もたゞ瓏吉といつたばかりだ」

小松がだてんの名を呼ぶはずがない。

「さうですか。なあに……だてんの吉は恐ろしいだんまり家で、昔の事は爪ほども喋られえ、どうしてお手當になつたのか、いはれえが、こいつはわつしのかんです。格別わけがあるのぢやれえけれど、その瓏吉といふのと、だてんの吉とは、ひよつと同じ男ぢやれえでせうか。彼は斬傷ぢやなくて、鐵砲傷――ふかい曰くがあるらしい」

黒船濟次の第六感――。

「フウム、さうと知つたら、その男の事をよく聞いて置くのだつた尤もこれは造作もない。おほきに同一人かも知れぬわい」

「さうですとも、それに、違ひない。で――女の話はわかつたが、男の方は、その上月弓之助とやらいふ男は、どうなさるんです?ついでの事に、何とかしてやつては如何です?」

「ウム」

「逢はしてやりたいぢやありませんか。わつしはこんな事が大好きだ。頼まれもしれえが、思ひ合つた二人……男の方は知られえらしいが、話を聞いたら、是が非でも逢はしてやりたくなつちやつた。どうです、旦那、さうしてやらうぢやありませんか?それとも、男は、どうする事も出來れえといふんですか?引張り出しちやいけねえ代物なんですか?」

はづみ切つた濟次である。侠氣がかれの持前らしい、熱心な顔つきだつた。

「さあ、それは――逢はせてもやりたい。しかし、これはむづかしい」

「何とかなりますよ」

「救ひ出す事も困難だが、まづ弓之助の正體を知らねばならぬ。果してどんな考へを抱いてゐるのか、それから先に……要するに、疑問の男なのだから……」

「それも御尤もだ。では、とにかく女の方は救つてやる、男の方は正體を突き止める――一つさういふ事に、骨を折つて見ようぢやありませんか」

「相變らず氣の早い男だ。しかし迂濶には手を出せないぞ。とにかく、そのだてんの吉に會ふのが、先決問題だ。早速手當をつけて貰ひたい」

「合點で……」

濟次は、手酌でやらうとして、徳利を取上げたが、ちツと舌うちをした。五本ならべたお銚子の、どれもすつかり明けてしまつた。

「あゝ、これでおしまいか」

「呼ばう」

と、小五郎はポン〳〵と手を打つた。しめやかな秋雨の軒に、ひゞいた。

軈て、尻のながい返事がした。穗のかけの女、ぎよツとして、胸をとゞろかしたが、しかし、みじんも動かなかつた。

廊下を鳴らして、誰か近づいて來る。

大連 JQAK　十月十八日

▲午前六時ラヂオ體操

▲午後六時十分ニュース

▲講演（六時三十分）「私學の興隆に就て」早稻田大學總長法學博士田中穗積

（以下內地中繼）

▲獨唱（七時）（一）イ、あなたのおこゑにロ、月夜ハ、牧人の山の唄（二）イ、昔のロ、いかにせんハ、漣や讀人知らずニ、山寺の能印法師（三）イ、言問　北原白秋作詞宮原禎次郎作曲ロ、嘆き　三木露風作詞山田耕作作曲ハ、マルノシヤの唄　小山內薰作詞、山田耕作作曲、武岡鶴代、伴奏榊原直

▲新日本音樂（七時三十分）（一）歌謠曲「踊り子」葛原しげる作詞、中島雅樂之都作曲、ソプラノ影山牧子、箏中島雅樂之都、同楠木雅風（二）管絃合奏（一）、樂章齋藤敬三作曲滿蒙行進曲二、樂章中島雅樂之都作曲イ、滿洲行進ロ、ホシヤシンシ三、樂章中島雅樂之都作曲イ、ヘキンセイム、ロ、建國黎明　指揮中尾都山、田邊尚雄、箏第一部吉野雅喜、八尾雅樂江、箏第二部楠木雅風、鶴賀雅樂徳、小平雅風、三絃一部瀧谷雅久代、清水雅清、三絃二部櫻本雅溪、藤崎雅樂美、重松雅京、十七絃石瀨雅章、尺八一部中田草山、今井坊山、勝田羊山、關野青山、磯野棊山、坂本楠山、多田竹山、尺八二部阿部杏山、小竹歌山、矢坂鈴山、津田雅山、中島確山、玉尾新山、相馬溪山、打物長野幸作、正派研究部員（三）尺八合奏「八千代」中尾都山作曲、中田草山、關野青山、磯野棊山、坂本楠山、中島確山、多田竹山

▲掛合噺（七時五十分）「狸は語る」狸家連靜奴、山登、喜代志、錦蝶、囃子連中

（以下大連放送局より）

▲小唄（八時三十一分）一、むりな首尾二、うそのかたまり三、耕鵜の子四、つがい離れぬ五、だまされて六、島かげ七、秋草、唄大檢金香、三味線大檢おせん替手田村てる枝

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

∞口笛を吹く武士∞

新進の戈人監督山中貞雄と嵐寛壽郎のコムビ物として期待される林不忘原作大衆小説の映畫化でストオリは義士外傳である!!寫眞は寛壽郎の清水狂太郎と德三郎の內藏之助【次週映樂館上映】

お化粧の常識　十

色白で無い方のお化粧

附けたり　脂肪性の肌膚のお手當は？

八雲惠美子孃

普通色が黒いといふ事は何だか厚身が狹い事の樣に思はれて居るかと思ひます。勿論之は若い御婦人の話で、下世話にも「色の白いは七難隱す」などゝ云ふて居りますが、然し此色の白いと云ふのには、勿論同時に地肌の肌理が好いと云ふ意味が充分に含まれて居る事と存じます。

ですから、色が白く無ければ白く無いなりで、肌理が細かく地肌さへ整つて居りますれば夫で

垢拔のした美しさ

は充分に有りますもので、殊に近頃では例へばサンタン化粧法、御承知の日焦化粧法とか申しますやうに、白く無ければ白く無いやうなお化粧法、最新流行のサーワ白粉で云へば濃肌色とか或ひは肌色とかを巧みに利用するお化粧も流行致して居ります次第で、同じ白い白粉にしましても、紅を下へ布いて先づ地肌の黒さを隱してから塗ると云ふやうな技巧は、之は御承知のもう以前から在つたもので御座います。

之を偏める事

ですから、色が黒いからと云つて無闇に肌をいぢるのは結局に成り、其效果といふものは決して急に擧がるものでは有りませんから、先づ生地をよく整へて、そしてお化粧は、前にも云ひました如くサーワの色味のある白粉を利用するなり、或ひは下地へ、特に水刷毛がよく效いて自然なサーワ頰紅を布くなりする、特殊の方法を探られるのが宜しからうと存じます。殊に前晩の寢化粧―サーワの色味白粉の寢化粧を翌朝輕く洗つた上にサーワの粉化粧をする等宜しいやうで御座います。

唯注意しなくては成りませんのが生際の所で髮の中まで矢張白粉をよく擦込むなり、水刷毛を掛込んで靡くなり致して置きませんと、折角の美しいお化粧もつひ、其處の地肌の黒さから

生地を露は

して了ひますから、同じ事は耳の背後、また耳其物のお化粧等に就いても申されませう。

さて今ホンノ御參考迄に、其お化粧法の一例を申して見ますと、先づ下地が出來ましたらサーワの濃肌色の粉白粉を襟から顏に擦込むやうにしまして、其上に水刷毛を掛けるのですが、今云ふ生際の中まで入念に致しまして、餘濕りを除つてから今度はサーワのヴァニシングクリームを兩掌に伸して全體の白粉面、殊に崩れ易い部分又濃くした部分をよく押へるやうにして、更めて粉白粉を刷くのですが、前いふ髮の中へは筆の穗先の切つたもので叮嚀に届かせたら宜しいと存じます。

そして毛髮に附いた白粉は、刷毛で拂ふなり、或ひは

濡手拭でお除る

なり、更に或ひはサーワのコールドクリームで拭けば必ず清潔に除れますから、以上で實に生々とした美しいお化粧が出來上ります。

勿論地色次第で肌色の方が好い場合もあり、又其お化粧の材料もサーワの水でも煉の類でも、或ひは又固形白粉でも之は御本人の得手次第又お好み次第で、何方にも鮮かなお化粧が、それも苦も無く出來るのですが、一體此サーワ白粉と云ひますのは、最早多少とも白粉に御注意の方はとうに御承知の事と思ひますが、チタニウムに特殊の配合を致しました

新らしい白粉

で、極めて分子が細かいから何方のお肌にもよく落着き、觸感の快さは格別で芳香も良し、特に明るく生々としたお化粧が出來ます白粉で、化粧保ちの宜しい事、それに其美粧效果の素晴しさは實に三倍以上もあると云ふので、實際大變な評判で御座います。

此色の白く無い方

序でながら、此色の白く無い方は兎角顏の脂肪が強いやうですがそれは兎も角、此脂肪が出過ぎると云ふのは多く胃腸に故障があつたり、或ひは婦人病があるとか、脂氣のもの辛いもの、それからアルコホル分等を攝つたりする事に原因が有るのださうで御座いますから、先づよくお通じをつけて、それから逆上を下げるやうにし、飮食物にも注意の上、朝夕ともに

刺戟のない石鹸

例へば定評のありますミツワ石鹸の如きで洗顏するのが宜しいので此ミツワ石鹸は巧みな配合の脂肪を僅少のアルカリで以て充分に鹸化して有るから、實にやんわりと肌に當るのださうで御座います。

殊には之からの寒冷に向ふ季節に、荒い石鹸後迄ぬらつく石鹸等使ひませうものなら、忽ち肌を荒らして了ふばかりか、其強い刺戟からして却つて又脂肪の出が甚だしく成るもので御座います。

さてお湯で洗顏しました跡は冷水か、若しくは冷した搾り手拭で冷して毛孔を緊めるやうにし、よく拭いてからサーワのコールドクリームをよく擦込んで置きます。

同じ脂肪性の

斯く脂肪性の肌にサーワ・コールドクリームを塗ると云ふのは一寸矛盾して居るやうでは御座いますが、却つて皮脂の分泌を落着かせて結果は大層良いもので御座います。尤もよく擦込んだ餘分のクリーム氣は清潔に拭いて置くのは申す迄もございませんが、それでも尚氣持が惡いとか或ひは結果が思はしく無いやうな場合には、當然乾性のサーワ・ヴァニシングクリームを擦込んで置き、そして毎晩寢みます前にコールドクリームで極簡單な、そして輕いマッサーヂをし、之もよく拭除つてから、サーワ化粧水でもよく塗つて置きます。

次に、今は季節では御座いませんけれど概し脂肪性の若い方は

兎角痤瘡が

出來易いものでございますから、特に御油斷無く以上のやうなお手當が肝腎で、何でも頑固な痤瘡の九十パーセントまでは慢性便秘に原因があるとか云ひますから、精々御注意が肝要でございます。

滿洲日報
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

聯盟、日支紛爭審議に日本と衝突を避けん
獨の脫退誘致を懸念し

【パリ十七日發】ベルリンから當地に達した信ずべき報道によればいよ／＼十一月年より開始される日支紛爭問題の審議の結果、日本が聯盟を脫退するが如きことある場合には軍備均等要求の主張に關聯し聯盟に不滿を抱くドイツは同じく聯盟脫退の强硬策に出る模樣である、從つて聯盟は日支紛爭審議に當つては極力日本との衝突を避けるものと見られてゐる

越權行爲ある場合理事會を否認
調査委員の言動注目

【東京十六日發】十五日の聯盟理事會は十一月十四日より開催の理事會に於てリットン報告の審議を爲すに當りリットン卿以下の調査委員をジュネーヴに招請理事會に出席せしむるに決したが政府は右は謂はゞ口頭による調査報告を受くるに過ぎず調査委員として理事會の討議に參加せしむるものに非ずとの原則の下に之に贊成せるものであるので若し理事會が

一、調査員が理事會の質問外に自發的に日本の主張に反駁する時

一、調査員が本國政府の政策意向を代辯する如き越權行爲を敢へてする時

日本政府はその不當に對し斷然抗爭、場合によつては該理事會を全面的に否認する事あるべしとして聯盟及び調査員の態度を注目してゐる

歐洲の對日空氣と一貫不變の我方針
靜觀主義を提唱せん

【東京十六日發】軍縮をめぐりドイツはヴェルサイユ條約を廢棄する如き軍備均等要求を提出するに至つたが佛國民間に這は日本の滿洲に於ける行動にならつたものだとの感情起りつつあり佛の親日態度薄らぎつつありと傳へられ英も對佛關係上微妙な立場にあり滿洲問題に關心を拂ふ餘裕なくイタリーも佛の方向轉換に引摺らるる空氣濃厚で歐洲の對日空氣は必ずしも好調でないが我外務當局は滿洲問題に關する限り從來の公明正大なる既定方針を以て一貫し何れの政府に對しても裏面的手段を用ゐず簡單明瞭を外交上のモットーとすべしと言ふに意見一致し所謂日佛同盟提唱の噂を否認してゐる而して十一月十四日より開かるる聯盟に對し歐洲が歐洲の問題につき多忙ならこの極東問題に容喙せず問題が日支滿間に平和的解決さるるを期待し靜觀主義をとられたしと述べる事となつてゐる

王蔣再會見
注目さる

【漢口十七日發】前外交總長王正廷は蔣介石の招電により十六日午後六時北平より再び漢口に來たが確聞するに王は過般來漢の際はリットン報告書の全文を通讀してゐなかつたが、今回は之を讀了したので、蔣と會見次第、大體論から具體論に入つて說明した後、之に對し支那政府として採るべき對策をなす模樣であるから王の行動は時節柄注目されてゐる

米國へ平和の學生使節

國際聯盟總會を控へ日米兩國間に豫想される險惡なる空氣に青年日本を代表する學生の純情を注入して融和させやうと東洋文化協會後援のもとに十一月初旬出帆で學生三名をアメリカに送り全米六十餘都市で約三ケ月二百五十回の熱辯を振はうといふ大馬力であるがその前に近く滿洲視察に來る筈、一行のマネージャー兼アドバイサーとしてオレゴン大學校友で昨年も來朝したローヂャー・アントン・ファフ氏が決定した、寫眞は平和學生使節（向つて左から）ファフ氏牧山武文君（中大）山田忠義君（明大）李奎行君（同大）（於帝國ホテル）

最近の上海案外平穩
岡崎書記官談

有吉駐支公使と同行して北平に向つた三等書記官岡崎勝男氏は嘗てわが國中距離選手として知られてゐるが氏は語る

私は駐支公使館員として芳澤、佐分利、重光各公使に歷任し有吉公使で四代目です、上海には四年程居りますが最近の上海は案外支那側公安局の警備も誠意を示し平穩ですが商賣の方は未だ／＼駄目な樣です、山東の韓劉兩軍の衝突はその後我々が近頃青島へ寄つた頃は韓軍の方が遙かに優勢であつた樣です、南京政府が韓軍を攻擊するとの說は嘘でせう、然しそれは韓復榘が財政的に益々よくなる樣であれば或は南京政府は何とかこれに對策を講ずるかも知れぬ、馮閻の提携等一寸考へられぬが若しやるとすれば北支の形勢は大分變つて來る事であらう

滿洲國武官
大演習を陪觀

今秋大阪地方にて擧行せられる特別大演習陪觀のため赴日する滿洲國高級將校は左の五氏に決定した

軍政部總長陸軍大將張景惠、侍從武官長兼洮遼警備司令張海鵬、吉林討匪司令陸軍中將于琛澂、軍政部軍需司長張益三、軍政部軍事課長步兵大佐郭福綿

なほ軍政部顧問大迫中佐が案內して不日出發の筈【奉天電話】

全權の派遣で人心が安定
滿洲國の視察を終へ 貴族院議員一行來る

貴族院議員の滿洲國および上海方面視察旅行團團長井上匡四郎子爵以下一行十氏は伊藤滿鐵調査課長の案內で滿洲國主要各地の視察を終り十六日午後七時五十分着「はと」で來連したが驛頭には林滿鐵總裁、竹中理事、築島商議副會頭、井上民政署庶務課長、岡野大連市助役等官民多數の出迎へがあつた車中富永滿鐵製鐵部次長と熱心に會談中の井上團長は周水子をすぎるころ出迎への記者に語る

今回の旅行は新國家承認後の日本の施設をしらべるなんていふ立場ではなく將來の我々の立場として滿洲國にゐる人々の感想を聞き自分達のなし得る範圍內で其職責を盡したいと思ふがためだ、だから言ふべき立場でなく聞くべき立場だ、從つて滿洲國人なり日本人の各方面の人々からあらゆる機會を利用して忌憚ない意見を聞くやうに努めたが、日本の滿洲國承認および全權派遣が滿洲國人に非常な安心を與へたことは確かだ、殊に武藤全權が高潔な人格者であることが一層人心を安定させてゐる、これは我々としては誠に喜ぶべきことだ、然し乍ら滿洲國の現在最も必要かつ成功しなければならぬことは治安の維持だと思ふ、それを我々素人にどうしろと言はれても名案があるわけでないが、これに成功しなければ日本の滿洲國援助は誰も感じない、既往の施設に缺陷があり現在も完全でないかも知れぬが、もしそうであれば改むるに憚るところなく經驗から得た名案によつて一日も早く治安の維持をはかることが最大の最緊急の目的であると思ふ、それあつて滿洲國將來の產業なり各方面の發達があるのだ、我々の團體は貴族院の各派を網羅し、團員の研究調査も全然自由であり皆異つた態度、方法で異つた方面の調査をしてゐるからそれ／＼異つた意見を持つてゐるが結局統一された意見はこの治安維持に歸着してゐる、日滿統制經濟問題は我々の特別の調査項目ではないが殆んど非常な關心を持つてそれ／＼獨自の立場から調査し資料を集めてゐる、日本に歸つてから貴族院に調査報告を出す責任は無いが自然各自が自派の集會席上で報告をするだらうから報告の機會はあるわけでまたそれがそれ／＼異つた發表となるので反つて結果として好い報告が出來るだらう【寫眞は驛頭の一行】

滯連中の日程

貴族院議員視察團は十九日午前十一時大連發で靑島上海方面に赴き本月廿八日ごろ歸國の豫定であるが一行の大連における日程左の如くである

▲十七日滿蒙資源館、甘井子視察大連神社忠靈塔參拜▲十八日市役所、民政署、旅順訪問▲十九日滿鐵訪問

カ米副大統領
旅行中負傷

【ケイスヴイル（ユタ州）十五日發】共和黨副大統領候補現副大統領カーチス氏は選擧演說のため旅行中であるが自動車で街道通過中街角にて自動車と衝突負傷、肩を脫臼したと傳へられたがソートレーキ到着後醫師の診斷に依り右腕右肩に打撲傷を負つたのみで演說旅行を妨ぐる程の重傷ではないことが判明した

日滿經濟統制に植民地を除外
拓務審議會で別箇に統制考慮

【東京十七日發】政府は日滿經濟統制については過般來關係各省次官會議の決定を待つて調査機關設置を決定せんとしてゐるが、同機關設置について日滿兩國經濟統制は內地對滿洲のみとなすものと、朝鮮、臺灣、樺太、南洋等の各植民地をも包含せしむべしとの論あるも大勢は植民地を除外するに傾いて居るので、拓務省では若し植民地が除外された場合は來年度新設される拓務審議會をして內地及び各植民地間の產業經濟統制を行はしむるに內定してゐる、而して同審議會設置については既に拓務省より大藏省に豫算三萬圓を要求中で組織構成は會長を拓相とし、委員には各關係省次官局部長及び民間拓殖事業關係權威者を網羅總員三四十名とするものだ

移民處理の新機關
拓務省內に設置の計畫

【東京十七日發】拓務省は來年度豫算において最少限度一千名乃至二千名以上の普通移民及び特別移民（武裝移民）を送るべく準備中であるが、現行拓務省官制による時は右に關聯する新規事務を處理する特別の分課規定もなく、便宜上管理局第二課で取扱つてゐるが今後は特に一部門を設けて之に當るを適當とするとの見地から來年度滿洲移民費の要求と共に一切の對策を講じてゐる

外務、大藏兩省の官制改正案
樞府側で相當論議

【東京十七日發】明年度豫算は滿洲事件費、時局匡救費等將に二十億圓を突破せんとする未曾有の大豫算であり、從つて豫算編成に當つては非常な困難を伴ひ極度の經費節減を要する非常時局である、然るに政府は最近に至り考查部新設に伴ふ外務省官制改正の件、預金部を外局とする大藏省官制改正の件、財務部擴張に伴ふ關東廳官制改正の件等相當經費を要する勅令案を續々樞府に御諮詢になるので、樞府側では非常時局の施行問府たる重責に鑑み之が審議に當り愼重なる態度を執る方針の下に外務大藏兩省官制改正案は既に委員附託としたが、必要なる機關の設置は國運の進展に伴ひ緊急を要するがその內容に關しては委員會で相當硬論が主張されん

樞府顧問官增員
政府側は反對の意見

【東京十七日發】樞密院は缺員中の顧問官二名の補充につき政府と交涉してゐるが、內一名は近く正式決定を見るまでになつてゐる、樞府は補充問題と共に田中內閣以來の懸案の顧問官二名の增員問題についても重大なる時局に際し政府の施設複雜となるに從ひ樞府の職責も重さを加へるに至つたから何とか解決を圖つてその職責を全うしたい意嚮から內々政府と交涉してゐるが政府は財源難の今日行政整理を極力行ひたい狀勢で僅かの俸給の增額さへしたくない方針で政府は樞府に對し實現不可能の意を洩らして居り增員問題は今度も實現不可能と見られてゐる、樞府は政府が外務省の考查部新設關東廳部局增設その他盛んに擴張するに不滿の意を持つてゐるからこの樞府の空氣は諮詢されてゐる考查部官制の審議に當り惡形勢となつて現はれるものと見られてゐる

聯盟事務局
妥協成立

【ジュネーヴ十六日發】聯盟事務局改造問題は分科會で十日間討議して尚意見の一致を見るに至らなかつたが愈々ドイツの提案に基き妥協成立する事になり十七日の第十三回總會最終會議で可決をみる筈、右妥協案は聯盟事務局は幹部職員として一國から二名以上は選出し得ない事とし最高幹部職員を左の如く決定せんとするものだ

事務總長はフランス、副總長二名はイタリーとノールウェイ、事務次長三名はイギリス、ドイツ、日本

なほ主としてイギリス側の要望で次年度豫算を三十五萬千百三十一フラン節約に豫算委員會で決定したが、この節約額は來るべき世界經濟會議費四十二萬六千フランの一部として流用の筈、なほドラモンド事務總長はドイツ選出事務次長に經濟財政部長を兼任させる豫定を發表したが、右は次期事務長フランスアブノール氏を承認せしめる事にドイツが應諾した返禮とみられてゐる

軍備均等要求は普遍的軍縮期待
ドイツ首相が强調

【パデルボルン十六日發】ドイツ首相パーペン氏は十六日ヴエストファリア州產業關係團體を集め政府の財政經濟政策の成功を說き軍事均等要求は軍備の增大を意味せず世界的縮少の一機運を作るものなることを左の如く强調した

ドイツの經濟界は最近不況のドン底から好轉してゐるのを認め得るのは現政府の政策の成功したものである、なほドイツの軍備均等要求は均等なる權利と均等なる安全保障を基礎とする普遍的軍縮の實現を期待するもので軍備の增大を望むものではない

新京を中心とし氣象觀測を統一
產業開發上にも是非必要 長澤航空大佐語る

飛行〇〇長航空大佐長澤賢二郎氏は十六日午前十一時半ハルビンに向つたが、航空と氣象觀測につき語る

氣象觀測といふことは單に空間ばかりでなく溫度の差異といふ點から見ると滿洲の如き土地にありてはどれだけ地下に至れば嚴冬の際でも凍結はしないかといふ

地質學の一部とも密接の關係あり、氣象と天文學は學として分立してゐるが、これまた太陽熱との關係を有してゐるが滿洲においては統制ある氣象、氣流の觀測が行はれず、例へば滿鐵、關東廳、軍など各機關が分立してゐては眞の觀測は容易でないから、これを一つに統制したいものと考へ、近く各機關の首腦者會議を開催することにならうと思ふてゐる、現在は奉天で先づ軍が中心となり各地の觀測表を蒐集し統一してはゐるが、十一月一日からは新京にこれを移し同時に各機關の統制によつて得たる材料を一つとして奉天其他に報道する考へをもつてゐる、關東廳の如きも廣い滿洲に

五ケ所の觀測所より無く、滿鐵といつてもさう大した設備もないので、是非これは統一すると共に觀測所の增設を計られねばならぬと思ふてゐる、然し一年や二年で直にその成績を表はすことのできる仕事でない上に經費も非常に多額を要し、例へ觀測所があつても通信機關が完備しておらぬとこれを直に本部に速報することができぬから觀測所の增設と同時に通信網の完成を必要として百萬や百五、六十萬圓は要るから甚だ難事業である、然し氣象觀測といふことは單に軍事上、航空上の問題ばかりでなく實は

產業開發上に密接な關係があるもので、特に滿洲の如く農業本位の地方においては雨量計の如き、濕乾度の如き、農作物の上に基礎的な觀測をして總ての事業を行へば危險率は少ないのであつて、建築の如きも觀測さへ十二分に科學化されてなければ勞役、材料の準備に直接の影響ありあらかじめこれを知つて事業が行へるのであるから、滿洲の產業開發上にはなくてならぬものである、ハルビンの

水害原因についても氣象觀測によつて防堤を築くにしても參考となる點が多からう、ハルビンに行くのは水害の跡を視察するとともその一つであるが、新京で全滿洲の氣象觀測について統制をする目的である

なほ大連の氣象觀測豫報は每日午前五時半を九時に發表してゐるので一日以上先の豫報となり正確を缺く點が多いのはさうした原因である【奉天電話】

比例代表制の採用を進言
民政幹部から政府に

【東京十七日發】政黨政治の淨化をそのモットーとする現內閣は選擧法改正に關して八月四日第一回法制審議會を召集して以來僅かに連坐規定一項のみを議決せるのみで爾來遲々として進捗せず、委員中藤澤、美濃部兩博士の如き比例代表制の如き政黨不信任の理由を以て反對の意向を表明、政友側委員又積極的態度を執らず、之に對し民政黨では政黨政治を不信任ならばこれに代る政治形態の組織に着手すべきであるに拘らず、この事無くして徒らに審査遲延は內閣本來の使命に鑑みても執らざる所なりとし黨出身委員をして政界淨化の根本問題として比例代表制採用を議決、政府に答申するやう努力せしめようといひ同時に黨幹部よりは過般の幹部會決議により現內閣の比例代表制を來議會に提出、時局打開の第一步を確立すべしと首相內相に進言政府を鞭撻する事となつた

北平で學良に面會するか
有吉駐支公使が赴平

駐支新任公使有吉明氏は北平に於ける外交團と交驩並びに公使館事務打合せのため上海より赴平の途來連し滿鐵正副總裁を始め旅大名士と交驩中であつたが十六日午後五時出帆長平丸にてせい子夫人同伴三等書記官岡崎勝男、一等通譯官有野學氏外數名隨伴して出發したが、埠頭には滿鐵理事山崎元幹氏を始め林總裁夫人等名士並びに夫人令孃等多數見送り賑やかに船出した、船室に同公使を訪へば語る

旅大は福島都督時代に知つてゐるがそれから見ると地も變つてゐる、滿鐵にはその頃友人の久保田勝美、犬塚信太郎君等も理事であつた、今度は女連れであるから武藤全權等には改めて行く事とし一先づ會はずに全く私的な日を送つた、滿鐵正副總裁には會つたが別段難かしい話はお互ひにしなかつた、蔣介石氏は廿何年來の舊知で不常も滿洲を通る人每に傳言を賴んで吳れたので先日出帆の際埠頭で久し振りに會ひ互ひに邂逅を喜んだ馮玉祥の出馬と閻錫山の提携等何も知らぬ、若しその結果どうなるか考へても見ない、モウ旅から旅へ步き通しで元來不可解な支那の事は猶更ら判らない尤も北平では各國外交使臣と會ひ都合によれば張學良にも會ふかも知れぬが行つて見れば判らぬ

なほ一行は北平に約一週間程滯在の上陸路靑島に出て上海に歸る豫定である

日露不可侵條約に外務省は反對意見
實現は望み薄となる

【東京十七日發】最近のロシアの態度の極めて親日的なことから日露提携の成立につき政府內にも贊否兩論がある、滿洲事變以來外交上孤立の地位に在る我國はロシアと不可侵條約を締び赤化思想の侵入を防ぐと共に經濟提携を圖れとの議論あるも外務當局內には左の如き反對論有力で不可侵條約の實現は望み薄と見られてゐる

一、ロシア內の第三インターナショナルの地位を知れば之により赤化思想を防ぐは不可能である

一、目下の外交上の孤立は虞るゝに足らず

一、日露兩國とも不戰條約の調印國なること

佛上院改選

【パリ十六日發】フランス上院議員三分の一改選第一回投票結果ミューズ選擧區ではレーモン、ポアンカレー氏當選、農相アベルガルドア氏、陸相ポール、ボンクール氏、モロッコ總督サン氏等何れも當選した

副總裁歸連

十五日急遽赴奉した滿鐵八田副總裁は十六日夜着帰で杉本秘書役帶同歸連したが語る

別に特殊な用事があつたわけではない、近く朝鮮に行くことになつてゐるがその前に是非大村氏（關東軍交通部長）に會つて相談しておかねばならぬことがあつたので折好く滯奉中の氏に會ふため急いで行つたまでだ

有吉公使天津着

【天津十七日發】有吉公使は十七日午後天潮丸で太沽着午後八時天津發北平へ向ふはずである

慰問團天津へ

さきに皇軍慰問のため來連せる福岡縣町村長會代表宮本雄一郎代議士以下五名の一行は十六日午後五時出帆天津に向つたが同地駐屯の皇軍を親しく慰問して數日後再び來連の豫定である

森嚴な神嘗祭御儀

きのふ宮中において行はせらる

【東京十七日發】新穀の大御饌を伊勢神宮に供進し奉る神嘗祭當日の十七日、宮中賢所においては天皇陛下御親祭の下に嚴かに御祭典が行はせられた、神域に秋氣こめて清々しきこの朝賢所は早朝から掌典部員によつて清淨に裝飾、午前九時頃から奏樂中に御扉を開き新穀の香も高き神饌幣物を供し、九條掌典長以下掌典部員奉仕して嚴かに御祭典を執行、掌典長は恭々しく祝詞を奏す、かゝるうちに九時半には齋藤首相以下各國務大臣、倉富、平沼正副議長以下樞密顧問官、各親任官、前官禮遇貴衆兩院正副議長その他勅任待遇以上何れも大禮服又は正裝で參列同五十分には、秩父宮同妃兩殿下、閑院、伏見、梨本各元帥宮殿下をはじめ奉り各皇族方御參列遊ばさる、この日天皇陛下には御束帶黄櫨染御袍で林式部長官、一木宮相、前行鈴木侍從長、奈良武官長、供奉して出御、同十時内掌典の奉仕する森嚴なる御鈴の儀のうちに天皇陛下には懇ろに御拜御告文を奏し給ひ、次で竹屋女官長は皇后陛下の御代拜、各皇族方の御拜禮あつて、兩陛下には入御更に諸員の拜禮があつて滯りなく御儀を終へさせられたまた伊勢神宮においても大御饌供進の嚴かな御儀を行はせられ長き邊よりは勅使として掌典室町公藤伯が參向した

再開氣運に向つた 滿鳥協定改訂

既に滿、鳥、東三代表が會見 滿鐵は方針打合中

滿鳥協定は事實上死文に歸したまゝ形式的存在を續け、年度替りと共に何らか局面轉換を見るべしと期待されたが遂に滿鐵も鳥鐵も交渉再開を切出さず、十月一日より一九三二—三三出廻年度に入つた、しかし何時までもこの曖昧な狀態を續けるわけに行かず、又鳥鐵代表代理キルチコフ氏も八日以來滯哈してゐるので何らか口火が切られるものと豫期されてゐたが果してさる十一日ハルビンにおいてルーデー東支局長、キルチコフ鳥鐵代表および宇佐美滿鐵事務所長の三代表の會合を見るに至つた當日は單に會食の程度で實質的な話は出なかつた模樣であるが、これをきつかけとして近く交渉に入るもののごとく宇佐美所長は十五日來連し、打合せの後二十四、五日ごろ歸哈することとなつた、滿鐵側の方針としては既に昨年六月末、鳥鐵側の交渉開始の通知に對し回答した如く、鳥鐵が誠意をもつて過去を清算して交渉に入らんとする以上は、滿鐵も誠意をもつて喜んでこれに應ぜんとするらしく、先決問題は鳥鐵の誠意にありとしてゐる、又東支も事變以來局面打開に焦慮してゐるので滿鳥交渉の途中から東支も加つて三線協定となる可能性も生じつゝあり、多年の難關たる本問題も何とか目鼻がつかんとしてゐる、しかし、鳥鐵および東支としては、第二次協定成立後の新情勢たる齊克線等の活躍を考慮に入れてこれをも協定數量の中に加へんとするは豫想される所なので解決は容易でないと見られてゐる

誠意があれば協定もする

宇佐美事務所長談

宇佐美滿鐵ハルビン事務所長は十五日來連、尾ケ浦白邸に滯在中であるが、十七日赴奉、二十四、五日ごろまでには歸哈することゝなつた、氏は滿鳥協定について左のごとく語る

鳥鐵および東支の代表に會つたが當日は別に實のある話は出なかつた、しかし鳥鐵代表は大變私の來哈を待つて居つたらしく色々事務上の話をしたいといつてゐたので、出來るだけ早く歸哈して話をしやうと答へておいた、從つて近く歸哈したら滿鳥協定改訂の話も出るかも知れぬ第二次協定の拂戻金は現在約百五十萬圓を滿鐵が受取ることになつて居り金額としては僅かだが問題はプリンシプルにあつて如何なる協定を結ぶもそれが完全に履行されないのでは協定をせぬ方がよい、故に滿鐵としては相手が誠意を示しさへすればこちらも誠意をもつて應ずる考へである

東亞煙草專務 天津工場視察

東亞煙草專務取締役松尾晴見氏は同會社各地の工場視察中であつたが十六日午後五時出帆長平丸にて天津工場の視察並に業務上打合せに出發した

滿洲國が煙草を專賣にするさ云ふ噂は聞いたが滿洲國が今すぐ專賣制度がされるかどうか疑問であり、私達の會社も若し專賣になつて買つて貰へればよいさは思ふがそれも期待してゐる譯ではない

阿片公賣人の志願者殺到

滿洲國阿片公賣法公布後奉天省公署は各縣、市に對し公賣人を銓衡して速かに公賣を實行するやう命令を發したが、奉天市政公署には毎日公賣志願者が押かけてゐて公賣實行後は相當活氣を呈するであらう【奉天電話】

洋畫嚴選に不平起る

帝展の落選組

【東京十六日發】帝展二部(洋畫)本年度鑑別は搬入四千百七十九點中入選百四點で入選率二分強と言ふ未曾有の嚴選で常連も轡を並べて落選の憂き目を見てゐるが之れら落選組中これに不滿を持つ某氏等二十餘名は十五日夜本部にて會合帝展二部無鑑査作品中には落選作品より遙かに愚作が多く見らるるにかかはらず一般作品にのみ苛酷な篩を掛けるのは洋畫家全體の生活を脅かすものと第二鑑査の制度を設けよ其の他多數項の改革意見を取纏め一兩日中に美術院當局に建議書を提出する事になつたが帝展行詰りを叫ばれる折柄成行き如何では往年の文展二科の分裂を繰返すにあらずやと觀られ成行き注目さる

對日貿易に決濟の金が不足

靑島の視察を終へて 蒔田貴族院議員來る

去る十日内地を出發靑島に赴き具さに同地を視察し殊に取引並に金銀關係の問題に就いて研究調査をなしてゐた研究會派貴族院議員子爵蒔田廣城氏は十六日午後入港大連丸にて來連ヤマトホテルに投宿したが同子は語る

靑島は將來頗る有望で恐らく大連に次ぐ大開港場となるであらう、現在既に相當の貿易が行はれてゐるが日本よりの輸入は金によつて決濟されるが靑島には金が不足で現在では貿易額もある程度まで制限しなければならない狀態で對日貿易を阻害する事甚だしい、正金邊りでなほ五六十萬圓の準備はしてほしい、取引所も正金もこの必要を實際に認めて居り先頃正金調査員も歸つたから何とかならうし領事も近く赴任する商務官と相談をして對策を講ずるさうである、靑島築港は以前外國人が請負失敗したもので今度大連の福昌公司が落札して工事にかゝるについて日本の名譽保持の爲め政府も材料その他について相當援助する模樣である、尤も膠濟鐵道も日本人の手に落ちたさ聞いた、同地は日本さ協調せんさする氣分濃厚で滿洲につぐ貿易上有望な地である、然し日本内地の景氣はまだ〳〵底が見えず容易に回復の兆が見えぬ

なほ同子は目下來連中の井戸川中將と共に十七日午前九時發奉天を經て歸國の豫定である

大豆歐洲輸出に大汽四隻を動員

二萬五千噸を輸送

滿洲大豆の歐洲向輸出は今春以來逐月增大し毎月十萬噸を越える活況を呈せるため内外の各船舶會社は爭つて大型船を歐洲航路に配し大豆の積取りに躍起となつてゐるが、殊に山下汽船の活躍は目覺ましきものがあり一般業界の

注目の的 となつてゐることは既報の如くである、かくて新穀出廻り期に入ると共に歐洲向大豆の輸出は一般の活況を期待されてゐるが、大連汽船會社においては配船關係から久しく靜觀の態度をとつてきたところ、浦鹽輸出の杜絶による大連輸出の增大は愈々濃厚ならんとする狀勢にあるので九月において先づ滿洲丸、蒙古丸の二隻を配して滿船物大豆を積取つたが、十月には更に東豐丸、黑龍丸、洮南丸、西豐丸四隻の大型船を動員して一氣に二萬五千噸の大豆滿船物積取輸送の決定をみた從來

大連汽船 としては出廻最盛期の十二月、一月において二隻乃至三隻を配してゐたのであるが本年は九月から開始したので、本邦船としては山下に次ぐの大量輸送をなし得るのではないかと觀られてゐる、今前記四隻の大豆積取數量並に出帆期日を示せば左の通りである(單位噸)

船名	出帆期日	數量
東豐丸	八日	六、四〇〇
洮南丸	一九日	五、三〇〇
黑龍丸	二三日	七、〇〇〇
西豐丸	二八日	六、四〇〇

尚運賃率は二十四志乃至二十四志半であるが、十一月十二月に入れば船腹不足の際であるから更に騰貴すべきものと觀られ、現に滿船物ならざる定期船にありては十一月積最高二十八志で商談の成立をみてゐる、但し大汽としては大型船腹に限りがあり、殊に歐洲との往復には所要日數が大であるので十一月には輸送が出來ず滿洲丸、蒙古丸の歸連を待つて十二月より更に開始の豫定である

關東廳財務部昇格

樞府で本月中可決せん

【東京十七日發】現在の財務部を財務局に昇格し内務警務財務三局とする關東廳官制中改正の件は過日樞府の御諮詢下審査終了、本月中本會議に上程可決をみる筈であるが、局長には現財務部長西山左内氏の任命を見る筈である

内地商品の滿蒙進出目覺し

事變前の三倍以上

滿洲國目指して進出を企圖しつゝある内地商品のラッシュ振りは最近殊に目ざましく安東驛小荷物係の調査による昨今の個人商店への貨物輸送量は事變前の三倍以上の躍進を示しなほ增加の傾向にあり大阪を中心とした各都市のセイルマンは競つて販路の開拓に努め見本品を携帶として滿蒙進出を圖つてゐる、その結果は勿論過渡期にある現在多少の困難は伴ふものゝ如くであるが、現狀のまゝで進めば今後における貨物量の增加は恐らく事變前に比し十倍以上になるべく内地商品の進出振りは大いに注目されてゐる【安東電話】

リットン報告書の檢討(7)

國論を總動員せよ

關東軍參謀 臼田寛三氏講演

最後に結論は十項に及んでゐるが皆これを檢討したのでは大變だし時間がないから重要なるところ一、二項について述べる、滿洲の更生方法として滿洲に支那の主權を認めさせることゝあるが、何たることだ、從來滿洲における支那の主權は實質的に認められてないし張學良の居つた時でも南京政府の主權は滿洲に及んでゐない、外交等の點においては方便論から南京政府に種々の交渉を依賴してゐたが、過去を通じて見た時滿洲には支那の主權は決して及んでゐなかつた、滿洲國が出來て日本がそれを承認せんとする矢先、リットン報告書が支那の主權を滿洲に及ぼせといふのは何ぞや、重大なる錯誤である。

☆

次ぎに重大なことは滿洲の内部的秩序に當るものとして特別憲兵隊を組織せよとある明瞭に文章に現はれてゐないが、彼リットンの腹の中には列國の兵を入れて憲兵隊を實施せよといふのである、明文に現れたところに見てもこの憲兵の指導員は列國から出し内部の治安維持は列國の指導によつて完全を期さうといふ、而して外部からの侵略者に對しては憲兵以外一切の軍隊の撤去及び關係國間の不侵略條約締結によりこれを期するさいふが、これなど全く夢を見てゐるさいつてよい、北の方に國際聯盟なるものに對してウンといはないロシアがある、ロシアは第二次五ケ年計畫を敢行してゐる、假へ五ケ年計畫が完成しなくとも四ケ年の後には極東に手が延びるのは明瞭な事實である、北にロシア西に支那本土を見る時、これ等に對する對外的備へなくして一片の條約紙約を以て何とするか、夢を見てゐると笑はれても仕方のないことだ、そんなことがリットンに出來るならやつて見たらよい。

☆

日本を見縊り過ぎて居る、ことに日本は對支、對滿政策の分解が出來なくなつたといつてゐる、彼等こそ滿洲を知らないから取扱ひを誤つたのだ、日本は明瞭に支那に對する政策と滿洲に對する政策の認識をわきまへてゐる、滿洲に對する政策はわが國七千萬の國民が石に嚙りついてもやれるといふことは三歳の童子も知つてゐる、かくの如き明瞭な區別がある、リットンは東洋に來て僅か二三ケ月しかならないのに神經衰弱になつたといふが、片手落ちに苦勞するのだから神經衰弱にもなるであらう。

☆

諮問會議、これは說明せずとも判るだらう、次いで解決の方途として十項目に亘つて述べてゐるが政府組織の最高顧問に外國人を一人入れること、かういふことをいつてゐる、而も滿洲國中央銀行に最高理事又は總裁に外國人を入れよといふ、彼等のいふところは軍隊的に滿洲國の實權を握り、而も金融問題においても毛唐に手をつけさせ、よつて以て國際的自由國家を造らうといふのだ、十八萬何千語を現はすに一言を以てすれば滿洲國を日本に血を流さして造らして國際的自由國家を造らうといふのである、餘りの馬鹿々々しさ說明の餘地がないではないか。

☆

私の最後に希望するところは、私は以上一時間有餘に亘つてリットンの惡口をいつた、これを惡口として笑へない問題なのである、日本内地においては外に向つて日本七千萬國民の總意を打つて一丸として聯盟總會に叩きつける、國論の總動員第一期である、私は關東軍にあつて宣傳をやつてゐるが昨秋事變以來皆樣の應援によつて大過なくやつてゐる、日本内地の輿論が十であるならば此處滿洲に住む諸君は更にその二十倍三十倍の力を以てジエネバに叩きつけやうではないか、どうか皆樣健在で御健鬪をお祈り致します(完)

東支從業員動搖

宿舍料徵收の噂さに

昨秋事變發生以來東支鐵道では著るしい收入の減少にあひ、これが打開策として、さきに從業員の減俸を行つたが、これによるも到底收支相償ふには至らず、管理局で鋭意研究中であるが最近に至り當地東支從業員間に管理局が再び減俸と馘首を斷行し問題となつてゐるなほ宿舍料を徵收するに至るのではないかとの說流布され異常な動搖を來してゐる【新京電話】

三宅中將來連

陸軍運輸部長三宅光治中將は管下各出張所巡視のため來連中の處便船の都合により餘暇を利用し十五日朝北行駐滿全權部を訪問武藤全權を始め各主腦部に敬意を表し、十六日午後七時五十分着列車で再び來連し十七日は旅順訪問、十八日午前香港丸にて歸國の豫定である

滿洲國の食糧調節

事變以來土匪の跳梁により農村の植付け不良で本年は穀物不足の虞があるので、滿洲國當局は全國公共糧食管理機關を設け民食の調節を計る方針である【奉天電話】

大連二中と工專優勝

學生射擊大會

十六日關東廳學務課、同體育研究會共同主催で老頭山麓陸軍射擊場で第一回州内學生聯合射擊大會が催された參加校は旅順工大、南滿工專、旅順一中、大連一中、同二中、大連商業の六校、爽涼の氣滿つる中に底力ある銃聲が心持好く響き武藤長官よりの榮ある優勝旗は大連二中、專門學校では工專へ授與された

人事

▲三宅光治氏(陸軍中將運輸部長)十六日午後七時五十分着連
▲栗原伊之助氏(二等主計正運輸部附)同上
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)同上
▲井上匡四郎子(貴族院議員)同上
▲西大路吉光子(同上)同上
▲立見豐丸子(同上)同上
▲梅園篤彦子(同上)同上
▲矢吹省三男(同上)同上
▲松平外與麿男(同上)同上
▲山之内一次氏(同上)同上
▲青木周三氏(同上)同上
▲赤池濃氏(同上)同上
▲今井五介氏(同上)同上
▲富永能雄氏(滿鐵製鐵部次長)同上
▲有吉明氏(駐支公使)夫人同伴十六日午後五時出帆長平丸にて赴平
▲岡崎勝男氏(三等書記官)同上
▲有野學氏(一等通譯官)同上
▲宮本雄一郎氏(靜岡選出代議士)外五名 駐滿支皇軍慰問團一行同上
▲松尾晴見氏(東亞煙草重役)同上
▲蒔田廣城氏(貴族院議員)十六日午後大連丸にて着連ヤマトホテルに投宿
▲大淵三樹氏(滿鐵理事)十六日新任挨拶のため各方面を歷訪

大觀小觀

中央清鄉委員會が出來、國務總理を會長とする治安維持確保方法の審議機關が出來るとの事▲飯上の蒼蠅の如き匪賊を、たかつたら散らしくしてゐてはいつまでもきりがない▲一方に既存の匪賊を剿滅すると同時に、未然の匪賊が出來ないやうにする、之れが政治の力、滿洲國の計畫は蓋し時宜を得たもの▲所謂鮮人問題に關する三矢協定は滿洲の事情一變の今日、必ずしも存續の必要を見ない、別に對鮮人策を協定して、之れに代らしむるは機宜の法▲不良鮮人對策と共に善良鮮農保護が又極めて重要で、總督府と滿洲國協定亦頗る必要なるものが、……

八相

五十行以内 中傷はさらず 投書歡迎

某女學校先生に

一女生徒の母

◇…この度生徒の制服が定められて全校統一されて結構とは思ひますが、夏のセーラーは衿が紺ですから自家で洗濯する場合晒す譯に行かず品を選んでも色が出て困ります、又糊を着ければ襟が白く汚れてこんな面倒なものはありません、從つて自然洗濯屋へ出されればならぬと云ふ知らずくの内の不經濟は止むを得ません、これ等のことを考へて見なかつたことは一寸體裁許りで經濟的な方面を考へられなかつたのでせう。

◇…冬服もセーラーはよいとしてスエーターがとてもやかましいらしく特別人目を引く華美なものならいざ知らず手製の地味なものさへ許されぬのなら寧ろ全部不許可になされては如何。

◇…その内にオーバーも干渉される事と思ひますが私共貧乏の中からせめて女學校へなりと無理にも入學さしてゐる者は衣服等も使用出來る限りは着せ度いのです、又新調となれば十幾圓の金員が掛るのです。

◇…總言は質素にして事實質素でない、經濟論に於ても又同樣です、餘り「賣名的」に質素經濟を高唱なさらずに眞實の經濟を考へて下さつてはどうです。

某小學校當局に

一父兄

◇…近來運動奬勵の熱は頓に盛となり色々の催しを行ふことは非常に結構なことである某小學校の本年最後の企てたる旅大道路の突破といふ無謀極まる計畫に對しては少しく考慮を希ひたい

◇…抑々旅大道路と云へば片道約十里もあり、バスでさへ約一時間の行程で我々大人が步くとしても優に七時間を要する、而も道路は固いアスファルトであるから若し突破出來たとしても子供等にとつては過激なることは必然でその激しい疲勞は軈て種々の疾病の原因とならう、かくの如き強行進は果して小學兒童に對する遠足と云ひ得ようか。

◇…次に生徒達の身體檢査を嚴しめ行ひしや、只外部の檢査に止まらず内臟の診察を行はなければ駄目である、又落伍者の處置有りや、十餘里の大行軍を突然行ふことには必ずや落伍者の發することを豫想せねばならぬ、これに對する準備は如何。

◇…かくの如き大遠足を行ふにも拘はらず翌日は例の如く授業なすは輕率極まるものと考へるもう少し教育者の立場として考慮あらんことを切に祈る。

記者より 以上二文はいづれも相手學校の名を明記してありましたが特にこれを削除いたしました。

滿洲里海拉爾邦人 愈よ救出決行
寒氣と糧食の缺乏に

【東京十七日發】市内某所着＝滿洲里、海拉爾方面に拘禁中の邦人三百餘名が迫る寒氣と糧食缺乏に惱む慘狀にその救出は一刻も遲延を許さずとし關東軍と滿洲國は近く或手段に訴へ拘禁邦人救ひ出しに乘出す決意を固め六、七日中に救出に取かゝると

素志に還り 和親解決を爲せ
わが軍部、蘇炳文に通告し 和戰兩樣の準備整ふ

蘇炳文は我が旅客機を抑留せるためこれが返却を求めたが、彼は言を左右にして返さざるのみか、該旅客機の色を塗りかへ、軍用に利用せんとする證據明となつて來たので、軍は東支鐵道の諒解の下に爆擊機三機を以て

十五日　午前七時半チチハルを出發し、同日午前十時半海拉爾に到着約一時間半に亘り、目標を飛行機に定め爆擊した、これと同時に蘇炳文に對し關東軍の名を以て左の如き通告文を投下した

貴下が鹵獲機は我方の所有にかゝる、さきに韓省長よりその返却を求めたるも事實を否認せるは遺憾なり、よつてこれを爆擊す、弊軍は夙に貴下が黑龍江省の要人にして國家の柱石なるを知る、然るに一朝の迷誤より局地の紛糾に引ずられ、遂に名を法律にかりて滿洲國に叛旗を翻すに至る、建國の功勞者の最後を飾る所以に非ざるを深く惜む乞ふ貴下の素志に歸り和親解決の擧に出られんことを

又十六日蘇炳文に對し　關東軍　の名を以て左の如き通告文を打電した

日本軍は飽くまで貴下が貴下の本心に歸り滿洲國に忠誠にて日本國居留民を速に解放せんことを期待しあり、和平解決後の貴下の榮譽に關しては弊軍責を負ふて執政に傳達せんことを期す若しそれ和平解決の機を失し、又居留民の生命を危險に陷ることあらんか、遂に貴下と干戈の間に相見える餘儀なきに至るべし、それもとより弊軍の好まざるところ貴下之を察せよ

尙之に　關しては關東軍は軍大決意の下に和戰兩樣の準備を整へてゐる【奉天電話】

蘇の叛旗は 地位の心配から
李警備隊員の歸京談

蘇炳文が突如滿洲里において叛旗を翻へして流血の慘をみた事件は既報の通りであるが同事件當時同地の國境警備隊員であつた李旭東氏は奇蹟的に難を免れて事件後最初の脫出者として十五日歸京し詳細なる報告を齎したが氏は語る

蘇の叛旗は全く寢耳に水で事件發生直前までは全く平和な滿洲里であつた、殊にその前日の如きは蘇の態度は日本領事館員、警備隊員等を招待して平日と何等異なることはなかつた、しかし領事館員や特務機關等いづれも無事で只市內に散在してゐた日本人が二三十名餘の死傷をみたらしい、原因は韓雲階氏と面白からざる間で自分の地位を失ふことはないかと極度に心配したことからこの行動に出たのではなからうかと云はれてゐる、叛軍に監禁されてゐるものは押し迫る寒氣のため相當惱まされてゐるが滿洲里よりも海拉爾地方が更に被害が多かつたやうなこと脫出途中自分は聞いた

因に同氏が奇蹟的に難を免れたことは事件突發當時私服警備に當つてゐたためであると【新京電話】

哈、齊間の 匪賊一掃近し
平田枝隊 安達入城

【チチハル十六日發】平田枝隊は十六日拂曉安達北方五キロで馬占山の部下杜文の兵匪三千人と大遭遇戰を演じ激戰の結果十時擊退し安達に入城したこれでハルビンチチハル間の匪賊一掃近く列車開通の見込

チチハル着の 小包殺到す
鐵道復舊で

【チチハル十六日發】北滿未曾有の大水害により去る七月下旬以來チチハル行きの小包郵便物は悉く四平街郵便局に留置かれてゐた處最近四洮洮昂兩線の開通により之等小包が連日到着しつゝあるので在留邦人殊に商人は大喜びであるが、之に反して郵便局は時ならぬ小包の大洪水に局長以下全員轉手古舞を演じ、文字通りの不眠不休で整理に當つてゐる、尙郵便局員の談によれば茲二週間位は此狀態が繰返され、其後は平常に復する見込であると

滿洲國建國記念 日滿美術大展覽會
明春奉天又は新京で

【東京十七日發】大東亞文化協會東方美術協會々頭淸浦伯爵部子爵、正木帝國美術院長等の斡旋で來春滿洲國建國記念日滿美術大展覽會を新京或は奉天に開催を計畫し、之が委員を帶び執政と親交厚き渡邊晨畝畫伯は十六日夜東京發新京へ向つた

シカゴ博に日本館建設

【シカゴ十五日發】明年六月を期しシカゴに開かれる大博覽會に關し本日シカゴ領事武藤義夫氏は博覽會役員と協議の結果日本はその發展狀況を紹介するため特に日本館を造る事となつた、そこに日本の主要工業美術、工業地帶、文化等を示す種々の作品や模型を陳列する筈で、尙遊覽誘因の爲め鎌倉の模型を出品する筈である

大官暗殺に入鮮の 怪漢京城で捕はる

【京城十六日發】京城本町署では十六日午前十時三十分府內吉野町靴屋村田方を武裝警官で包圍一怪漢を逮捕した、右は下の關生れ靴職人岩本道男（三〇）で去る四月十六日頃奉天で某駐剳將校からピストル一挺を窃取當地に潛入したもので、大官暗殺の目的で入鮮した事を自白した

再興運動根強く シンパ網に愕く
當局五十餘名檢擧

【東京十七日發】徹底的彈壓のため文化聯盟その他シンパ網は殆ど潰滅に瀕してゐると豫想されたが折柄赤色テロ事件の取調べ進行と共に尙各方面にシンパ網を張られ再興運動根強く續けられてゐるのを探知した警視廳では、全國的に手配して關係者五十餘名を檢擧したが、シンパの階級は凡ゆる方面に亘つてゐる點から一味の暗躍狂奔の凄じいのに當局は啞然たるものがある

軍人の妻として 「恥ぢぬ振舞を望む」
故奈良本少佐が出征に際して 夫人に遺した書類

【チチハル特電十六日發】松木部隊發表＝去る六月十日海倫北方六里海北鐵附近において夜陰に乘じて騷擾せる數十倍の馬占山軍に對し、勇戰奮鬪、陣頭に立ちて自ら敵數名を斬つた剎那、無念にも敵彈のために胸部を射拔かれ遂に名譽の戰死を遂げた故陸軍步兵少佐奈良本音次郎氏（福井縣出身）が出征に方りて、その夫人に遺された左の如き書類が過日未亡人の許可を得て公表された

出發に當つて妻に對する將來の希望（昭和七年二月）

一、吾々軍人は國家より最大の御慈しみを享受しつゝあり常に感謝の念を以て生活すべき事

二、多くの子供を吾々は授けられ實に幸福なり、國家の寶なり、充分大切に國家の爲に立派に養育せよ、これが貴下の生涯の最大の義務なり、喜び勇んで教育せよ

三、大日本帝國將校夫人として言語を愼しむ事

四、常に最後の時期の準備を充分整へて其際に至りて周章せざるべきが肝要なり

五、貴下の精神に信頼し何等心殘りなく勇躍して國家の大使命に當り得るを無上の光榮とす、誠に欣幸とするところにして一族と共に喜びに堪へず

別記

一、如何なる場合も帝國將校夫人として恥しからぬ振舞を望む、落ち着かざる可からず、輕々しく涙を出す勿れ、意氣地を持つを要す（中略）如何なる事に出會ふも弱音を言ふ勿れ

一、御苦勞だが多くの子供を良く育て、呉れ、これが願である

一、最後の時は多くの訪問者あるも其時は身仕度を充分整へて立派に接待して帝國將校の夫人としての威儀を現せ（中略）

一、神佛を子供に毎日拜ませよ

一、子供の將來の教育上肝要なり

一、皆健康を第一とせよ、健康は何よりの寶なり

一、實父の冥目は六月二十三日なり、子供に教育せよ

一、日本將校の外閲禁止の書物は他人の手に渡すべからず又偕行社記事等の取扱ひに秘密を洩すべからず

一、死後は左の寄附金をなす可き事

下文珠村小學校へ　二百圓
下文珠在鄕軍人分會へ　二百圓
下文珠青年訓練所へ　百圓
福井中學へ　二百圓
お寺へ　百圓

◇

才を執つて海外遠く戰ひの途に上るに際して一糸亂れず、何から何迄行屆きたる思慮の下に最愛の夫人に對して後事を托する帝國軍人としての偉が文字の外に溢れて居ると同時に愛夫人の偉も躍如として動いてゐる、即ち此人にして此妻ありの感を深からせざるを得ない、因に未亡人奈良本まつの氏は目下福井縣足羽郡本田村花堂に居住して居る

滿洲國の彩票 一齊に發賣
新京だけで第一日に 一萬五千枚を賣捌く

滿洲國發賣の北滿水害救濟彩票はいよいよ十六日全滿洲彩票代賣店で一齊に發賣されたが、日本人は關東廳の彩票發行さへ希望してゐた程彩票の發賣を希望してゐたし滿洲國人は勿論鮮人や外國人は日滿人より更に興味を以てゐる關係上當日は午前八時半から四時半までの間に新京だけで三ケ所の代賣店で賣れたのが一萬五千枚を突破した模樣である【新京電話】

大連軟球大會

本社後援日本軟球協會滿洲支部主催の大連軟球大會第一日たる十六日第一回戰午後の戰績左の通り

▲檢車區三A—二監理部
一二三四五六七
檢車區　０２００００１Ａ　３Ａ
監理部　０００２０００　２

▲綠友會審査六A—二銀座
一二三四五六七
綠友會審査　３３００００Ａ　６Ａ
銀　座　０００００２　２

▲大商倶樂部一—〇綠業倶樂部
一二三四五六七
大商倶樂部　０００００１　１
綠業倶樂部　００００００　０

▲吉野倶樂部（棄權）貯金課

▲大連病院一〇—一大倉クラブ
一二三四五六七
大連病院　４４０００１１　１０
大倉クラブ　１０００００　１

▲郵便課一三A—五須磨クラブ
一二三四五六七
郵便課　２１５５０Ａ　１３Ａ
須磨クラブ　０００２０２　５

▲中央試驗場四—〇遞信局
一二三四五六七
中央試驗所　００３０１００　４
遞信局　００００００　０

▲SMUクラブ七—〇TYクラブ
一二三四五六七
SMUクラブ　１０５１０００　７
TYクラブ　００００００　０

▲國際クラブ四—一朝日クラブ
一二三四五六七
朝日クラブ　１００００００　１
國際クラブ　３０００１０Ａ　４Ａ

▲豐年製油七—六映畫再映
一二三四五六七
豐年製油　０００１０６０　７
映畫再映　００２１０１３　６

秋晴の大和尚山に 樂しい一日の行樂
健脚を誇つた會員二百四十名 十六日本社の探勝會

十六日の日曜日を利用した本社主催、大和尚山探勝會は早朝定刻前に滿電バス前に二百四十餘名集合この日天氣晴朗秋晴れの絕好の探勝日和、十一臺のバスに分乘、本社旗を朝風に飜へしつゝ蜒々さ金州さして午前七時出發、朝餉の煙立ちのぼる周水子を過ぎる頃未だ低い陽光が車窓から一行の頰を暖める、バスは金大道路を風の樣に走り山麓響水寺着午前八時四十分、此處で一行は大和尚山に關する槪略の豫備智識を與へられ第一、第二の二班に分れ互に逆コースをとりて登山、大平原を越えて見える海の絕景を讚へつつ至る觀音閣の冷水に甘露の聲を擧げ晝食をとる、一行中の最年少者九歲の幼女最高齡者六十三歲共に前後して壯者をしのぐ意氣に勢ひづいた一行は奇岩の間を縫つて相次いで頂上を極む時正に一時半、凉風流汗を遠く白雲の彼方に奪ひ去り思はず一同喚聲を擧ぐ、此處にて第一第二班の總勢相會して勞をねぎらひ唐王殿石鼓寺朝陽寺と紅葉を觀賞し乍ら下山響水寺に勢揃ひして午後四時出發途中果樹園に車を止め林檎の試食に舌鼓を打ち再び車上の人となり斜陽を浴びて大連へ歸着午後五時半一行疲勞の色もなく一日の行程を了つて解散した【寫眞は上から觀音閣附近の第一班、觀音閣の晝食頂上で萬歲を唱へる第二班】

靜岡の遭難二漁船

【靜岡十六日發】靜岡縣榛原郡池頭方村漁船海勢丸、あいせき丸の二隻は九月二十六日小笠原方面に出漁中消息不明となりり搜査中、十四日午後宮崎縣の第一春日丸が小笠原附近であいせき丸のボートを發見漁夫一名を救助、あいせき丸は八日の暴風雨で難破せる事判明、海勢丸の消息は全く不明で兩船の乘組員絕望とみらる

日清紡に赤痢

【東京十七日發】市內城東區龜井戶町日清紡績寄宿舍に女工多數が十二日夜來下痢を始め十六日迄に七十七名の眞性及び疑似赤痢患者を出しなほ續出する模樣、會社側では恐慌を來し應急手當を施してゐるが原因は同工場賄部の野菜が保菌者なるを氣づかなかつたためらしく會社側の處置に不滿の聲が起つてゐる

工場軍敗る
對綠友會ラグビー戰

滿鐵綠友會對鐵道工場ラグビー戰は十六日午後一時三十分より大連運動場に於いて上月（主審）日原、馬淵（線審）三氏審判の下に開始したが十九對零で工場軍敗北した

綠友　１３　６—０　０　工場

前半　綠友キックオフ三分綠友敵二十五碼內左深く攻め入りルーズとなつてTB左に流れたが惜しくもドロップアウト七分綠友自陣二十五碼內ルーズの球綠友に出て星名尾田と渡り尾田長驅右フラッグ寄りにトライ、ノウゴール（綠友三）▲二十一分中央線ルーズの球綠友に出て星名土井と渡り土井パント西村これを得強引に突進し右中間にトライノウゴール（綠友六）

後半　五分四十秒中央線タイトの球綠友に出て星名見事なスタートで土井にパス土井快走左中間にトライノウゴール（綠友九）▲十五分工場陣二十五碼附近タイトで工場反則土井ゴールをねらつたが成らじ綠友FWとびこんでルーズとなり更にFWドリブルとなつて浦井押へてトライ土井コンバート（綠一四）▲二十八分綠友敵陣深く攻入りゴール寸前のタイトそのまゝ強引に押し切りFWトライ土井コンバート（綠友一九）▲後一進一退工場大いに努めたが成らじタイムアップ

（工場軍）
FW　佐久間　伊藤　風松　副島　牧　古田　藤口　尾島　池野　林泉　森塚　中田
HB　小中　小前
TB　水大　田岡

（綠友軍）
FW　殿村　上田　福井　藤井　名
HB　田田　吉宮
TB　近西　大井　山高　浦佐　土星　堺
FB　太尾　有內

李氏の義捐

【東京十六日發】[illegible]務部官吏勳八等李顯鎬氏は十三日上京したが、北海道の水害の悲慘に同情十六日午前當地の救濟委員會事務所に金五十圓を義捐金として差し出した

滿洲國彩票を 大連で賣出す

待望の滿洲國政府發賣北滿水害救濟彩票は十六日より全滿各地の代賣店で一齊發賣され非常な人氣を呼んでゐるが、關東州內に於てもいよいよ發賣されることゝなり市內信濃町滿洲不動貯金で一手に發賣してゐる、因に一枚金票一圓

安樂椅子

山西理事の不得要領を得てゐることは有名な話だが、十五日の第二次職制改正軍役會議の内容を知らうと集まつた記者團を前に、ヌラリ、クラリと逃げて到頭要領を得せなかつた。

◇

先頃まで總務部次長だつた、山崎理事は昔に聞えた焦燥の人でイエス・ノーをはつきりする點で山西理事とは正反對の性格、兩理事は從來互にこの反性格を尊重し合つて仕事を共にして來たが、

◇

總務部主催の山崎理事昇任祝の席上山西理事はこの點に言及し私と同じやうな考への人と共にする位ならば、私一人でやればよいわけである、諸君も山崎君のやうに是を是とし、非を非として率直に自分の意見を主張して頂きたいと、とかく明哲保身を考へ過ぎる社員を戒める處があつた。

◇

會が終つて、總務部の一人がつくづく嘆息していふに「山西、山崎の兩氏のやうな組合せは二度と見られないだらうな」

滿日各地版

第一回州外排球優勝大會を開催
三十日奉天醫大にて

【奉天】第一回州外排球優勝大會は醫科大學排球部の主催、奉天體育協會、奉天滿洲日報社及滿日奉天支社後援のもとに來る卅日午前十時から醫大コート若し天候の悪い場合は醫大體育館内において擧行することに決定した、州外各地チームの參加希望者は廿七日までに參加名簿、團體名を明記し醫大振衣寮排球部宛申込まれたい、本試合優勝者には銀製カップと體協及本社メダルを副賞として贈ることになつた、既に參加の希望あるは醫大豫科チームを始め奉天南滿中學堂、獸疫研究所、彌生小學校等あり、撫順、鞍山其の他よりの參加團もある模樣である、參加者の資格は制限なく、ルールは本年度の運動年鑑によること

虎疫終熄で防疫事務停止

本年七月發生以來各地に於て近年稀に見る猖獗を極めた虎疫も、氣溫の低下に連れ終熄を來し、最早防疫事務の必要を認めなくなつたので、此程同事務所の防疫事務を停止すると共に鯉沼事務長外二百四十六名の委員が解除されたが、八面城、開原、公主嶺の近接都市が流行せるにも拘らず一名の患者すら發生せざりしは委員諸氏の獻身的努力に依るものであると一般市民は深謝の意を表して居る

鐵嶺における聯合消防演習

滿鐵消防、居留地消防團は十五日聯合秋季演習を實施すべく午前九時神社前に集合參拜後長山署長より被服器具の檢閲を受け十時より演習を開始したるが今回の演習は久しい間の懸案であつた接續放水の實施で鐵嶺始めての試み、滿鐵側は憲兵隊前にポンプを据へホース十二本を接續して久松屋前に送水し居留地側は更にこれを受けてホース十本を接續驛前廣場に放水し水管全長二十二本二百二十尺あり而も水勢頗るよく豫期以上の好成績を示し長山署長も訓示講評に於て其成績優秀なりしを稱揚したが、今回の演習に於て從來城內火災に水道とガソリンポンプ使用は不可能とされてゐたが或程度まで使用し得る事を確め得て非常な力強さを感ぜしめた

鮮農七十八戸を民會で救濟

【奉天】去る六月以來瀋海沿線其他各地から避難來奉した鮮農の中で居留民會の救濟を受けずに今日までどうにか生活して來た者の中愈々生活に窮し總領事館に救濟を請願中であつた七十八戸三百七十一名の難民に對し、民會では十五日一人當り五十錢を支給し一時を救濟し對策を講ずる事となつた

奉天に大歡樂場
來春早々實現せん

【奉天】未來の大商工業都市として躍進を續けてゐる大奉天に來春早々愈々一大歡樂場が出現する奉天地方事務所では附屬地と商埠地の境に位する十間房の大空地をその中心地と定め目下鋭意その實現促進の衝に當つてゐる、これがため地方事務所土地係では右空地の貸付けはカフエーダンスホール飲食店、料理屋、一般商店等の建築物に限定し、一般住宅家屋工場等の設立を嚴禁し極力その實況を助成してゐる、右方針に基き土地係で貸付けた十間房空地の借地人は現在まで八十件に達し、このうち既に建築濟みのものは二十件、その他は目下大馬力で結氷期前に完成しやうと戰場のやうなあわたゞしさである、全部の完成はどうしても來春に及ぶものと見られてゐるが、右は何れも前記の如き指定建築で、統制的に飲食店街と商店街とは判然と區別されてゐる、これが全部出來上るとその全軒數は約三百軒に達しこのうち飲食店街は約百二十軒、カフエー、料理屋、ダンスホールがズラリとオンパレードをつくり、赤い灯青い灯の不夜城が展開する、なほ奉天地方事務所ではこゝに第三市場の設立を計畫してゐるが、これも來春早々出來上る豫定で、また右商店街、飲食店街の中央位置には現在約三千坪の空地が見つもられてゐるが、この空地には各種の見せ物及び競技場の建築が計畫されてゐる、そこでこれが完成の曉は附屬地からは日本人を、城內からは滿洲人をドツと吸收して境界線の十間房に日滿融和の一大歡樂場が出現する

安東新興學校授業料全免

【安東】普通學校、六道溝熱の授業料免除に對比し新興學校のみが獨り授業料免除なきは不合理であるとして父兄代表は十三日陳情書を同校長金虎贊氏に提出したが、これに對し金校長は無理からぬ一般家庭の實情に鑑みこれが對策につき鮮人有力者間に折衝中の處、若し全免した場合滿鐵よりの補助金年額約九百圓は之がため犧牲となる事を考慮した結果、有志十三名の醵出によりさしあたへず來年三月まで約八百圓を捻出し不足額を補ふに決定十一月分より授業料全免することゝなつた

赤十字病院長會議に出席
野田氏出發

【奉天】奉天赤十字病院長野田九郎氏は十五日午後一時四十分の急行で大連經由日本に向つたが氏は語る

松山市で赤十字病院會議が廿日から開催されるので其れに出席するためである、本年の參加者は約廿四、五名で昨年より四、五名增へた、これは赤十字社の活動が急激に社會の要求によつて發展して行く結果である、各地からの提案は事務的方面その他各種の問題があるが、特に本年度は大規模の社會事業方面に關する施設について提案されてゐる問題が中心を成してゐる、奉天赤十字病院は內地と異なり施療、患者が大部分で、昨年の事變來施療して來たところから多數の患者が殺到し一日各科を合して百數十名乃至二百名に達し、日本內地にみられない現象を示してゐる、日本では施療患者となることは何だか恥辱のやうにしてゐるが、赤十字社本來の使命はさうした社會的救濟事業も含まれてゐるので今後は滿洲においても益々赤十字社は總ゆる點に活動せねばならぬと考へてゐる、特に提案はないが、恐らく近狀の滿洲事情は質問を受けることゝ思ひ十二分の準備はしてゐるさ

貴院議員一行鞍山を視察

【鞍山】貴族院議員滿洲支那視察團一行十二名は十六日午前九時十七分着下り第二十一列車にて湯崗子より來鞍したが、青木周三子爵を始め西大路吉定、井上匡四郎、立見豐丸、梅園篤彦各子爵松平外興、山之內一次兩男爵、赤池濃、今井五介、津村重舍各議員並に書記官瀨古保次、堀內田明氏等の顏觸れであつた、驛頭には製鐵所幹部はもとより泉警視、佐藤局長、地方事務所、中學校長、驛長其他各方面代表者多數が出迎へた、製鐵所差し廻しの自動車にて製鐵所に至り應接室に於て梅根製造課長の說明を聞き右近庶務課長の案內にて骸炭工場、選鑛工場等各工場を視察して臺町俱樂部に至り製鐵所の接待を受け午後三時發急行列車にて大連に向つたが驛頭には出迎へ同樣に有志多數の見送りがあつた

孫家套の鮮農無事に收穫
我警官隊の保護で

【奉天】目下孫家套にあつて朝鮮農夫の收穫現地保護の重要任務に就いてゐる奉天署の末松警部補の指揮する警官隊と交代のため杉浪警部補は警官隊を指揮し十六日午前七時奉天を出發し現地に向つたが、末松警部補から十五日左の如き通信が奉天署に到着した

來着以來一名の事故もなく士氣益々旺盛で、毎日一回づゝ十五名を一班として水田警戒をかれ近接部落で示威遊行をなしゐるそれがため近郷有力者並に村長等は謝意表示に來所するものさへある、當地は例年匪賊の脅威を受けてゐるため、約一邦里の農收物全部を自宅に運搬脫穀してゐたが、本年は警察隊滯在の關係上匪賊の影も認めず畑場內で脫穀したいと出願してゐるものもある程である、當部落民一同は吾隊の物資購入に際し頗る高値なる傾向を示して來たので戶主一名宛を學校に集合せしめ席上一場の訓示と警告を發したがその效果見るべきものがあつた隊員一同益自重使命完了に奔走中である、尙當村を中心とする廿支里の地域內には匪賊皆無と思料せられ無智なる農民に我警官の眞價を感知せしめることは決して無意義ではないと考へ彼等に絕對の信賴と尊敬を持たしめるため隊員一同は相戒め努力してゐる

三人組強盜

【安東】十五日午前四時頃新義州府內大和町蝟物業丹羽大吉方に三人組強盜侵入就寢中の夫妻を縛り上げ出刃庖丁を突きつけて現金十七圓を強奪「警察へ届け出ると殺すぞ」と凄文句を殘して逃走した新義州署では急報に接し非常線を張つたが犯人は未だ判明せぬが、何れも朝鮮人らしく前記出刃庖丁の他に一人は棍棒を、一人は懷中電燈を所持し三人ともゴム靴を履いてゐたと

奉天の射撃大會
看護婦、聯合婦人會や女學生、少年團も交り

【奉天】晩秋を飾る會員、市民の秋季特別射撃大會奉天在鄉軍人會東分會主催の下に十六日午前九時から虎石臺の射撃場に於て盛大に開催されたが、本年は最初の試みとして醫大看護婦連中が三十名、聯合婦人會並に女學校より合せて百廿名の參加あり、殊に奉天少年團からも卅名加はり碧空の曠野に勇ましい射撃が行はれた

一等賞を得た山下道子さん

【奉天】寫眞は虎石臺で行はれた射撃大會に出席した全日本婦女子として初心者の射撃に三十七點を命中し一等賞を得た山下永孝氏令孃道子さんで、道子さんは「全くまぐれ當りですの、然し教へられたまゝ引がねを引き、心を落ちつけてうちました」とはにかんで語つたが父君は非常な滿足である

奉天高女生達の拳銃射撃

【奉天】一發のごう然たる響の勇士になり濟ます【寫眞は】……として拳銃を握り上げるが一……しい光景】

匪首趙亞洲に村長姪を捧ぐ

【鐵嶺】奧地に跳梁する兵匪達は何れも抗日義勇軍とか救國義勇軍とか美名を附してさながら國士を氣取り巧な宣傳と僞善によつて無智な農民を魅惑させてゐるらしく而も彼等の巧妙な甘言には田舍の有力者が惑はされ、其一例として匪首趙亞洲が久しく根據として蟠居せる縣下三岔子村長は趙亞洲崇拜の餘り自分の姪(一九)を匪首の妻にと捧げ、趙亞洲はこれを受けて十三日盛大な結婚式を擧げ三岔子村長を始め有志達は豚米など多數の祝物を贈り招待されたといふ、尙副村長も賊團に內通せるを以て先日瀋陽縣自警團に逮捕されたといふが、僻遠の地方には此程の愚民少からず賊情の偵察にも曖昧な事を報告し日滿官憲を手こずらせてゐる

奉天一帶の水稻は豐作

【奉天】奉天を中心とした附近沿線の水稻收穫期になつたので關東廳特派の警察官保護のもとに目下各地で鮮農は刈入れをなしてゐるが十四日亂石山に警官隊が○○名派遣され稻の收穫をなしたところ本年は豫想外の好成績で十町歩から百石の籾の收穫あり奉天一帶は豐作であつた

花嫁が裸で啖呵
奉天の結婚ナンセンス

【奉天】結婚ナンセンス劇一場——奉天十間房五偏全仲德(五四)假名は妻に死に別れ、殘された四名の子供と共に暮してゐる中に孤獨を感じたものか、それとなく後妻を物色してゐたところ、奉天西方二里諸木渾居住の金某がこの事を聞知し直に全仲德の下に至り、自分の知人の娘で而も高女出で東京で永く勉强してゐた最近鄉里に歸り嫁入り先を物色してゐたが、婚期を失したゝめに未だ處女であるが貰つたらどうだとのすゝめに、それでは貰ふ事にしようと早速金某が媒介者となり鐵嶺平北官川縣にゐる金女(二一)に對し醫學博士で年は五十二歲であるが財產もあり何不自由なく暮してゐるが、先妻に死に別れて淋しがつてゐるので嫁に行かぬかとの事に女も承知愈々輿入れする事となり、十月十五日西塔教會で結婚式を擧げる事となり全仲德は親族知己に十四日盛式の案內狀を送附した、他方新妻となるべき金女は十四日來奉し、直に仲人金某の紹介でその夜見合をしたところ金女は聞くと見るとの大違ひに驚き、醫博などとは全くのウソで財產どころか溫床宿舍に先妻の子がウヨ／＼してゐるのに愛想をつかし金女は其の場で裸になり、あなたが醫博なら妾の體に病氣があるかないかを見て異れと啖呵を切つたものです、又男の方では仲人に欺された事が判り相方共異議なくその場で別れる事となり擧式案內の取消に大騷ぎを演じた

芙蓉旅順へ

【安東】十三日午前十時入港した第十六驅逐艦隊の芙蓉は十五日午前九時半安義有志多數の見送りを受けて拔錨鴨綠江を下航旅順に向つた

朝鮮人青年會で夜學教育を開始

【奉天】奉天朝鮮人青年會では在奉朝鮮人無學勞働者のため十五日夜から西塔の同會館內で夜學教育を開始した

開原管內沿線賊情

【開原】賊首天元九州等の率ゆる賊徒は昌圖滿井附近の各村落に蟠居し、十月十四日は昌圖東方約二十町開原縣青陽堡に數十騎來襲馬十數頭を奪ひ同日昌圖西方約一百米突の地點數十騎現れ馬九頭を掠奪同日昌圖西北約三十町地點に數十騎來襲農家に入り掠奪行爲をなし引揚げた等昌圖附屬地附近の數ケ村に出沒しわが警備の虛を窺ひつゝある模樣で何時沿線附屬地を襲ふやも測り難きを以て軍警は極力嚴重警戒中

首山附近に匪賊現はる

【鞍山】十五日夜も首山附近に再び匪賊現はれ遼陽警察署出動したので鞍山警察署から應援の爲め岸警部補指揮のもとに遊擊隊二十餘名が出動警戒に當つた

通化桓仁新賓三新縣長赴任

【奉天】奉天省公署では曩に通化、桓仁、新賓の三縣長の更迭を決行したがこの新三縣長は既に去る十二日奉天を出發し瀋海線にて赴任の途に就いた

林滿鐵總裁の視察日程

【安東】林滿鐵總裁は沿線初度巡視の爲め河本、山崎、大淵の三新任理事を帶同し二十二日午前七時來安に決定したが一行は次の如き日程に依り廿三日午前六時四十五分發歸任する

▲午前中は安東着と同時に貴賓室に於て挨拶の後ホテル小憩、安東神社、忠魂碑參拜の上市街を展望の後領事館訪問、社員クラブに於て社員に挨拶、守備隊、衞戍分院、警察署、憲兵分隊を巡りホテルに歸還

▲午後は製紙、富士紡視察の上採公丸に搭乘鴨綠江に上下流を視察、地方事務所に於て官民有志に面會、ホテル小憩後安東公會堂に於ける主なる官民有志招待會に臨みホテル一泊

齋藤中將歸京

齋藤中將は十六日午後三時半の安奉線で朝鮮經由歸京したが語る

用件はチチハル方面で飛機により敵狀視察中不時着陸し其後消息不明となつた義弟の渡邊少佐の安否を調べるためにハルビンまで行つて來たのだが、依然として消息は判明しないので軍及領事館にお願ひして搜査して貰ふことにした、兒玉吞象君の易封によると生命には別條なしとあり、當るも當らぬものは第二として先づ其れで安心して歸る、滿洲各地の匪賊も我軍の掃匪工作で次第に一掃され、王道樂土もやがて實現する時期も早からうが將卒の勞苦は唯身軍籍にあつたことゝして感謝に堪えない

鐵嶺工兵隊歸隊す

【鐵嶺】昨秋事變勃發の其の日より奉天に吉林に嫩江チチハルでは錦州攻擊に參加して武勳赫々、今春一度凱旋せしも席溫まる暇なく再び出動遠く吉敦線奧地人跡未踏の山林地帶に活動、轉じて四洮線大興を中心に華々しく活動してゐた我が鐵嶺工兵隊は北滿に於ける任務も一先づ終り、十五日午前九時着列車にて凱旋したるが市民は久しく見ざりし人の姿を驛頭に迎へて熱狂歡呼し高城中隊長以下全員士氣頗る旺盛喇叭の響き勇ましく隊伍堂々鐵嶺神社に參拜凱旋を奉告し市中行進後懷しの兵營に入つた

鐵嶺

鮮農保護に再び出動

十三日負傷せる倉橋巡査を護りつゝ歸署した澤村部長一行は亂石山西方の鮮農現地保護の爲め十四日午後出發したが、大甸子方面は今尙危險の爲め暫時大甸子に於て鮮農の刈入れを保護し近く應援隊到着を俟つて再び進出する豫定であると

上田中隊出動

去る十二日瀋海線方面より四ケ月振りに凱旋せし鐵嶺守備上田中隊は休養の暇もなく急遽再び某方面に出動の命令來り十六日朝五時半發列車にて北行した

井上司令官安東へ向ふ

【奉天】井上守備隊司令官は十六日午後三時半の安奉線で安東に向つた、東邊道掃匪狀況の視察方々指導し、安奉線の巡視をなし廿日頃歸奉の豫定である

四平街

普通學校の上棟式

四平街普通學校の上棟式を兼ねた移轉、改稱祝賀會は十五日午前十時より同校講堂において百餘名の日滿有志者並に百五十餘名の同校職員、生徒により盛大に擧行された、定刻新校長島崎久座氏の開會の辭に亞いで莊嚴なる國歌の合唱があり、管理者たる山岸地方事務所長の挨拶を終れば山添市民協會長を首め日滿有志並に朝鮮總督代理、長春總領事代理の祝辭及び各地よりの祝電の披露あり、終つて記念撮影をなし會場に於て祝盃を擧げ盛會裡に散會した

開原

電熱器使用講習會

開原婦人會は開原電氣株式會社後援の下に十月十九日開原滿鐵俱樂部に於て電力の經濟的利用法及電熱器使用の實驗に付講習會を開催することゝなつた

安藤俊雄氏榮轉

開原地方事務所社宅主任開原青年團長安藤俊雄氏は恪勤精勵稀に見る人格者で官民各方面の信望厚く青年團長としての一ケ年間に於ける團の發展向上寄與多きものありしが然るに十月十四日附を以て鐵嶺地方事務所へ榮轉の命に接し不日赴任する事となつたので、團員は勿論社員市民共に同氏の榮轉は慶賀するも氏を開原より失ふことを痛惜して居る青年團は十月十八日驛食堂に於て盛大なる送別會を催し感謝と惜別の意を表する由である尙青年團は當分團長は缺員の儘とし副團長出塚忠五郎氏が團務を代行する事に決したと

旅順

旅順神社奉建寄附

旅順神社奉建に關する各町內會の寄附委員中その後に決定せる者は左の如し

▲鯖江町內會(羽田直助、入江常太郎、福永新七、桶辰之助)▲青葉町(山縣富次郎、池田岩夫、外山宗一、宮竹淸介)▲東部町內會(那須梅吉、宮澤俊雄、前西熊市)▲乃木町三丁目(西野菊次郎、本田與市、津田雄二郎、古澤實治、內田勇、村上信二、岸本富之助、野間憲雄、堀內務、本田治三郎、小路先治、栗田三五郎、緒方增太郎、永田憲熊、田中德三郎)▲同二丁目(神田小太郎)▲支那町(內山惣市、稻村馨、金奎晟)▲金比羅町內會(齋藤信夫)▲朝日町(井町正八、山澤靜一)の諸氏にて南支那町一圓は未だ決定するに至らない

旅順放送

▲旅順市外關東廳苗圃一帶は原來禁獵區域であるが最近狩獵期に入るや禁を犯し同方面で小鳥を狙ふものあり、數日前も支那人を誤射せんとせし事件ありその邊また苗圃關係官舍散在し居るにつき住民頗る危險を感じてゐる特に狩獵家の注意を煩したいさ

▲十五日午前七時過ぎ乃木町三丁目にて忠海町居住果物行商人馬天文(三〇)が柿二四二貫を擔ぎ歩行中、折柄善通寺町方面へ疾驅する滿電自動車七八號の前を橫切り右足後股部に打撲傷を蒙つた

▲橘立町一〇北野伊助氏方では三日三男彰雄君が出生

▲明治町二六木佐貫新吉氏方では二日二女寬子孃が出生

▲同鈴木辰喜氏方では一日長女信夫孃が同上

▲名古屋町一六北山淸太郎氏四男淸之(四)君は十三日死亡

▲博多町九ノ二今村紀四郎(二七)氏は十四日死去

▲吉野町一二堀井和子(三)は十五日猩紅熱と診斷さる

▲新任關東廳地方課勤務興谷末吉理事官は十五日在旅各方面を歷訪挨拶を述べた

▲加藤旅順警務署長は十四日午後六時から青葉に於て永山市長久保田駐在武官其の他在旅官民重なる者五十餘名を招し披露宴を張り永山市長の謝辭あり盛會を極めた

▲藥袋代議士は十五日來旅、關東廳に林警務局長往訪

沿線往來

▲大江航空司令官　十五日過奉赴連

▲大藏公望氏(前滿鐵理事)　十五日夜安奉線にて來奉

▲八田滿鐵副總裁　十五日朝來奉

▲三宅中將　十六日午後一時四十分發列車で赴連

▲貴族院議員一行十二名は十六日來鞍製鐵所を視察

▲小野寺所長　事務打合せのため十五日急行にて本社へ出張

▲奥平廣道氏(滿電支店長)は照明講習出席のため十五日より一ケ月間東京に出張